

福祉用具・介護ロボットの 開発と普及 2021

令和4年3月



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

はじめに

日本の高齢化は世界に例を見ない速度で進行しており、介護人材不足が大きな課題となっている。介護分野の人材を確保する一方で、限られたマンパワーを有効に活用する解決策の一つとして、高齢者の自立支援を促進し、質の高い介護を実現するためのロボット技術を用いたテクノロジーの活用が期待されている。

厚生労働省では平成23年度「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業」（以下、「実用化支援事業」）を創設し、公益財団法人テクノエイド協会に委託し事業に取り組んできた。翌年11月には厚生労働省と経済産業省によって「ロボット技術の介護利用における重点分野」を策定し、ロボット技術を活用した福祉機器開発の促進に努めてきたところである。

現在では、福祉用具・介護ロボット（以下、「介護機器」）の介護現場における利用は、さまざまな分野で主体的に取り組まれており、今後さらに介護機器の活用を推進するためには、介護現場のニーズを踏まえた介護機器の開発、介護現場への介護機器の周知・体験機会の創出、介護機器を活用した介護技術・業務改善方法の構築、開発・導入・普及・活用それぞれの段階で必要な取り組みを実施していくことが重要である。

本書は、実用化支援事業の一環として実施した「開発企業」と「介護現場」を繋げる事業の他、試用貸出可能な実用化された機器について情報を取りまとめたものである。

具体的には、開発コンセプト段階の機器から実用化手前の機器において、専門職からのアドバイスやモニター手法および、その結果を示しており、今後、本分野に参入する企業等への一助となるよう情報を収録している。

さらに、実用化された機器においては、試用貸出の情報を掲載し、介護施設等へ導入の後押しとなるような情報をまとめている。

本書が介護機器の実用化支援に資するよう活用いただければ幸いである。

令和4年3月
厚生労働省
(公益財団法人テクノエイド協会)

福祉用具・介護ロボットの開発と普及2021 もくじ

はじめに..... P1

第1章 令和3年度 モニター調査事業等の 概要 P8

1. 目的..... P8
2. 募集対象となる介護ロボット等..... P9
3. 各種事業の概要..... P9
4. 介護ロボット等試用貸出事業の実施..... P13

第2章 介護現場と開発企業の意見交換 実施事業 P16

その他 案件番号:03-A01

ITが苦手な高齢者向け「テレビ電話」の

介護領域活用に向けた意見交換

テレビ電話

株式会社チカク P16

見守り・コミュニケーション支援 案件番号:03-A02

コミュニケーションロボットの機能精度向上と

会話能力充実のための意見交換

傾聴コミュニケーションロボット

新東工業株式会社 P17

その他 案件番号:03-A03

受付ロボットの介護施設適用で期待される機能のヒアリング

受付対応ロボット

新東工業株式会社 P18

その他 案件番号:03-A04

通院せず施設内で診療を実施する装置の開発のための

ニーズ・課題のヒアリング

オンライン診療ロボ

日立チャネルソリューションズ株式会社 P19

排泄支援 案件番号:03-A05

排泄動作介助支援機器の開発のための

利用者・介護スタッフからの課題ヒアリング

排泄動作支援ロボット

リーフ株式会社 P20

案件番号:03-A06

リコーテクノロジーズ株式会社

第3章 試作機器へのアドバイス支援 事業 P22

見守り・コミュニケーション支援 案件番号:03-B01

日常生活のルーティンを登録し、

忘れ防止と自立支援に繋げるシステム開発のための助言

Time Tapper

株式会社PRIDIST P22

移乗支援 案件番号:03-B02

肘力姿勢で重心移動する自立移乗機器活用のための

アドバイス

差尺式移乗機器[TOPing](仮称)

有限会社京和工業 P23

排泄支援 案件番号:03-B03

おむつモニター(排泄通知システム)の有用性の検証

おむつモニター(排泄通知システム)

株式会社エフエージェイ P24

入浴支援 案件番号:03-B04

入浴支援機器開発における在宅・施設での使用の有効性の

検証

寝たままで、移乗せずに、何時でも、ベッドの上で入浴

ベッドの上で入浴企画株式会社 P25

その他 案件番号:03-B05

褥瘡対策を目的に体圧分散機能をもつ寝衣の

モニタリング試着によるアドバイス

体圧分散寝衣 ネマキュア

株式会社フィッツインターナショナル P26

その他 案件番号:03-B06

マスク内の熱と湿気を調節するアタッチメントの有効性検証

マスク通気アタッチメントBT

株式会社パイロットコーポレーション P27

見守り支援 案件番号:03-B07	
電波を利用した見守りサービスの国内実証 ミリ波装置による見守りサービス(仮)	
富士通株式会社	P28

第4章 介護ロボット等モニター調査事業 P30

排泄支援 案件番号:03-C01	
超音波機器をベースとしたトイレ誘導コミュニケーション ツールの実証評価 リリアムスポット2	
株式会社リリアム大塚	P30

その他 案件番号:03-C02	
車いすに装着する着脱式足こぎペダルユニットの運用評価 こいじゃる! (CJ-2)	
株式会社AKシステム	P32

その他 案件番号:03-C03	
転倒・転落事故防止のための車いす用補助器具の運用評価と 改良点等の検証 ピタッとストッパー	
株式会社AKシステム	P34

見守り支援 案件番号:03-C04	
骨格認識AIによる見守りシステムの検知性能・導入効果の検 証と運用上の課題の抽出 骨格認識AIによる介護施設向け見守りシステム	
エコナビスタ株式会社	P36

見守り支援 案件番号:03-C05	
ロボットを使った自動巡回・自動駆け付けのトータルシステム の検証 自動巡回・自動駆け付けロボット	
株式会社テムザック	P38

見守り支援 案件番号:03-C06	
ベッドマットレスの下に敷いて使用する 非接触式見守りセンサーの効果検証 AlgoSleep介護用見守りセンサー	
株式会社ツカモトコーポレーション	P40

その他 案件番号:03-C07	
薬品を使わず義歯の洗浄・除菌ができる機器の効果検証 除菌バック	
歯っぴー株式会社	P42

移乗支援 案件番号:03-C09	
操作を簡便化した移乗用機器の利用者および介護業務への 効果検証 移乗用介護ロボット「移乗です」	
株式会社あかね福祉	P44

入浴支援 案件番号:03-C10	
浴槽入浴に抛らず身体を温めることができるシャワーチェアの 試用評価 シャワー温浴システム 切替弁タイプ (マイクロバブル機能つき)	
積水ホームテクノ株式会社	P46

見守り支援/介護業務支援 案件番号:03-C11	
離床・睡眠センサーと介護記録ソフトによる見守りシステムの 試用調査 見守りセンサー+自動記録	
エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社	P48

入浴支援 案件番号:03-C12	
入浴困難・寝たきりの方が入浴できる機器の有効性の検証 ナノミストバス キャリータイプ	
株式会社EINS	P50

介護業務支援 案件番号:03-C13	
介護記録・業務連絡システム試用による実証調査 スマホ業務支援システムSunriseBeach	
株式会社ココハマシステムズ	P52

見守り支援 案件番号:03-C15

エンジェルアイ

株式会社コンフォート

見守り支援 案件番号:03-C16

見守り支援システム連携の利用効果と使い勝手の検証

見守り支援システム「眠りSCAN Viewer」 機器連携ソリューション

パラマウントベッド株式会社P54

その他 案件番号:03-C17

フラワーアレンジの手法と作業療法的活動を融合させた

リハビリプログラムの効果検証

認知機能、上肢機能及びADL維持改善を目的とした リハビリプログラム植物パズル療法®

株式会社アトリエPOSYP56

移動支援 案件番号:03-C18

介護施設における歩行トレーニングロボットの運用評価

歩行トレーニングロボット

パナソニック株式会社P58

第5章 実用化された福祉用具・ 介護ロボット P60

移乗支援

レイボ エクソスケルトン

株式会社加地P60

移乗支援

HAL® 腰タイプ介護・自立支援用

CYBERDYNE株式会社P61

移乗支援

衣服型アクティブパワーアシストスーツ

J-PAS fleairy(フレアリー)

株式会社ジェイテクト/株式会社豊通オールライフP62

移乗支援

移乗用介護ロボット「移乗です」

株式会社あかね福祉P63

移乗支援

スカイリフト

アイソネックス株式会社P64

移乗支援

リショーネPlus

パナソニックエイジフリー株式会社P65

移乗支援

移乗・移動ロボット Keipu(ケイプ)

株式会社日立システムズ/株式会社アイザックP66

移乗支援

ロボヘルパー SASUKE

マッスル株式会社P67

移乗支援

せき損式スライディングボード「つばさ」 M サイズ

株式会社ジェラートアイランドP68

移乗支援

せき損式スライディングボード「つばさ」 L サイズ

株式会社ジェラートアイランドP69

移動支援

歩行車リトルターン 電動アシスト付

アロン化成株式会社P70

移動支援

J-Walker テクテック

株式会社ジェイテクトP71

移動支援

歩行トレーニングロボット

パナソニック株式会社P72

移動支援

寄り添い ロボット

サンヨーホームズ株式会社P73

移動支援

免荷式リフト POPO(ポポ)

株式会社モリトーP74

排泄支援

排便姿勢保持機器『トイレでふんばる君』

株式会社ピラニアツールP75

排泄支援

家具調トイレ セレクトR 自動ラップ

アロン化成株式会社P76

排泄支援

水洗ポータブルトイレ キューレット

アロン化成株式会社P77

排泄支援

排尿予測デバイス「DFree Professional」

トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社P78

排泄支援

Aiserv™排泄検知システムVer.1

新東工業株式会社P79

排泄支援

ラップボン・ブリオ やわらか便座タイプ

日本セイフティー株式会社P80

見守り支援

うららかGPSウォーク×トラッキモGPS
(徘徊老人監視システム)

株式会社トレイルP81

見守り支援

睡眠見守りシステム「みまもり〜ふ」

テクノホライゾン株式会社P82

見守り支援

自立支援型介護見守りロボット A.I.Viewlife

エイアイビューライフ株式会社P83

見守り支援

ペイシエントウォッチャープラス

株式会社アルコイーエックスP84

見守り支援

見守りケアシステムM-2

フランスベッド株式会社P85

見守り支援

見守り支援システム「いまイルモ」

株式会社ソルクシーズP86

見守り支援

どこでもナースコール・見守りシステム

株式会社FEN(旧 株式会社フジクラエンジニアリング)P87

見守り支援

ベッド内蔵型見守りセンサー「iサポート搭載」
Xシリーズ

シーホネンス株式会社P88

見守り支援

見守りシステム“CareBird”

三昌商事株式会社P89

見守り支援

顔認証テクノロジーによる みまもり花子
PLEN Cube

株式会社サイチP90

見守り支援

画像認識搭載の見守りシステム
「みまもりCUBE -システムLight-」

株式会社ラムロックP91

見守り支援

Sensing Wave® 介護・睡眠見守りシステム

凸版印刷株式会社P92

見守り支援

安心ひつじα

株式会社エヌジェイアイP93

見守り支援

シルエット見守りセンサ

キング通信工業株式会社P94

見守り支援

高齢者向け見守りシステム「見守りライフ」

トーテックアメニティ株式会社P95

見守り支援

アルゴスリーブ 介護用見守りセンサー

株式会社ツカモトコーポレーションP96

見守り支援

リコー みまもりベッドセンサーシステム

リコージャパン株式会社P97

見守り支援

離床・見守りセンサー(ナースコール連動タイプ)

株式会社メディカルプロジェクトP98

見守り支援

見守りシステムSAN フラワー×ヘルシーライフ (認知症高齢者見守りシステム)

加藤電機株式会社P99

見守り支援

体動検知マットセンサ

株式会社アートデータP100

見守り支援

介護スタッフサポートサービス「エルミーゴ®」

株式会社NTT データP101

見守り支援

見守り介護ロボット「ケアロボ」

株式会社テクノスジャパンP102

見守り支援

予測型見守りシステム

「Neos+Care(ネオスケア)」

ノーリツプレジジョン株式会社P103

見守り支援

【ナースコール連携】離床・バイタル感知 見守りセンサー

株式会社ミオ・コーポレーションP104

見守り支援

非接触型見守りセンサー “e 伝之介くん”

コアフューテック株式会社P105

見守り支援

smart Robo

株式会社アラソフトウェアP106

入浴支援

ピュアット

株式会社金星P107

機能訓練支援

こいじゃる!

株式会社AK システムP108

機能訓練支援

転倒予防に役立つ足首の運動リハビリ器具 「足上げ君」

工房SERAP109

機能訓練支援

機能訓練・自動記録・自動レポート作成アプリ 「モフトレ」

株式会社MoffP110

服薬支援

服薬ロボくん

株式会社アートデータP111

認知症セラピー支援

非装着型コミュニケーション支援システム 「comuoon(コムーン)」

ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社P112

認知症セラピー支援

メンタルコミットロボット パロ

株式会社知能システムP113

口腔ケア支援

染め出しライト

歯っぴー株式会社P114

口腔ケア支援

楽のみ進化形sakura

一般社団法人TMEP115

その他 コミュニケーションロボット

音声認識コミュニケーションロボット Chapit(チャピット)

株式会社レイトロンP116

その他 介護側の介護負担軽減(利用者の自立支援および介護側からの促し)

赤ちゃん型コミュニケーションロボット「スマイビ」

株式会社東郷製作所P117

その他 コミュニケーション

PALROビジネスシリーズ高齢者福祉施設 向けモデルⅢ

富士ソフト株式会社P118

その他 認知予防ツール

運転基礎タッチ

株式会社PRIDISTP119

その他 レクリエーション業務支援、体力測定業務支援

TANO

TANOTECH株式会社P120

その他 コミュニケーション支援

RICANUS -リカナス- Windows 版

株式会社デジタルーフP121

その他 コミュニケーションロボット

見守り支援会話ロボット「タピアポケット」

株式会社MJP122

その他 コミュニケーションロボット

なでなでねこちゃん DX3 (シャムちゃん・アメショー ちゃん・ロシアンブルーちゃん)

トレンドマスター株式会社P123

その他 コミュニケーションロボット

なでなでワンちゃん 秋田犬(HACHI)

トレンドマスター株式会社P124

その他 コミュニケーション促進

こんにちは赤ちゃん 男の子・女の子

トレンドマスター株式会社P125

その他 褥瘡予防

座・布団(座圧軽減クッション)

有限会社小池経編染工所P126

第6章 福祉用具・介護ロボット実用化 支援 過去の成果 P128

1. 目的

本事業は、高齢者介護の現場において、真に必要とされる「福祉用具・介護ロボット」（以下「介護ロボット等」）の実用化を促す環境を整備し、企業による製品化を促進することを通じて、要介護者の自立支援や介護者の負担軽減を図ることを目的とした事業である。

使用する側の「ニーズ」と開発する側の「シーズ」をマッチングする取り組みとして、「介護現場と開発企業の意見交換実施事業」「試作機器へのアドバイス支援事業」「介護ロボット等モニター調査事業」の3事業を行うこととした。

■3事業の概要（背景）

現状・課題

【介護現場からの意見】

- ・どのような機器があるのか分からない
- ・介護場面において実際に役立つ機器がない、役立て方がわからない
- ・事故について不安がある



【開発側からの意見】

- ・介護現場のニーズがよく分からない
- ・モニター調査に協力してくれるところが見つからない
- ・介護現場においては、機器を活用した介護に否定的なイメージがある
- ・介護ロボットを開発したけれど、使ってもらえない



ミスマッチ!!

マッチング支援

介護現場のニーズに適した実用性の高い介護ロボットの開発が促進されるよう、開発の早い段階から現場のニーズの伝達や試作機器について介護現場でのモニター調査等を行い、介護ロボット等の実用化を促す環境を整備する。

2. 募集対象となる介護ロボット等

以下の2要件をいずれも満たすもの。

◆目的要件 (以下のいずれかの要件を満たす機器であること)

- 心身の機能が低下した高齢者の日常生活上の便宜を図る機器
- 高齢者の機能訓練あるいは機能低下予防のための機器
- 高齢者の介護負担の軽減のための機器
- 介護職員の間接業務を軽減するための機器

◆技術要件 (以下のいずれかの要件を満たす機器であること)

- ロボット技術(※)を適用して、従来の機器ではできなかった優位性を発揮する機器
(※)①力センサーやビジョンセンサー等により外界や自己の状況を認識し、②これによって得られた情報を解析し、③その結果に応じた動作を行う
- 技術革新やメーカー等の製品開発努力等により、新たに開発されるもので、従来の機器では実現できなかった機能を有する機器
- 経済産業省が行う「ロボット介護機器開発・標準化事業」において採択された機器

3. 各種事業の概要

(1) 介護現場と開発企業の意見交換実施事業

開発コンセプトの段階(実機不要)や開発中(試作段階)の介護ロボット等について、介護施設等での自由な意見交換を行い、当該機器等の課題や改良点および当該機器の効果的な活用方法等について話し合いを行う。

【募集対象者】

- 開発コンセプトの段階(実機不要)や開発中(試作段階)にある介護ロボット等のメーカー
- 介護現場等での意見交換を通じて、開発機器のコンセプトの構築を図りたいメーカー
- 構想あるいは試作機器について、現場のアドバイスをもらいたいメーカー

(2) 試作機器へのアドバイス支援事業

開発中にある介護ロボット等または、上市して間もない(1年以内)介護ロボット等について、福祉用具や高齢者に係わる専門職等が試用等を行い、専門的なアドバイスを行うことにより、適用対象者の想定を行うとともに、真に必要とされる機能や性能の検討を行い、もって使用場面のニーズを的確に捉えた機器開発を促す。

【募集対象者】

- 開発中または、上市して間もない(1年以内)介護ロボット等があり、改良点や効果的な活用方法を検討したいメーカー
- 機器の対象者や適用範囲等を明確にしたいメーカー

(3) 介護ロボット等モニター調査事業

開発中または上市して間もない(1年以内)介護ロボット等について、介護現場における使い勝手のチェックや介護ロボット等活用に係る具体的な課題やニーズの特定等を行い、もって企業が当該機器を開発または改良する上で有用となる情報を収集するためのモニター調査を行うこととする。

【募集対象者】(以下の2つの条件を満たす必要がある)

- 本モニター調査においては、後述の「モニター調査項目の基本的な考え方と指標の例」に即したモニター調査を行う企業等が対象となる。
- 効果的なモニター調査を推進する観点から、専門職等による助言・指導および協力施設等とのマッチングを希望する企業等が対象となる。

*留意事項

- モニター調査に協力いただく介護施設等は、原則として、テクノエイド協会が実施する「福祉用具・介護ロボット開発・実証フィールド」の登録施設等の中から選定する。
- モニター調査を希望する企業とモニター調査に協力していただける介護施設等とのマッチングを一つの目的としているので、申請に当たって、実施するモニター調査の内容の一部を登録施設等へ情報提供するとともに、テクノエイド協会のホームページから情報提供することに同意いただくこととする。
- 適切かつ効果的なモニター調査を推進する観点から、モニター調査の計画作成および実施にあたって、協会が設置するモニター調査検討委員会から指導・助言を行う場合がある。(ただし、経産事業案件については、原則として、指導・助言の対象とはならない)
- 専門職によるアドバイス支援は、必ずしも試作機開発が完了している必要はないが、モニター調査においては試作機開発が完了していることが必要である。

(4) モニター調査の枠組み

モニター調査は、下記にまとめた観点の①～⑤に基づいた調査とする。

■モニター調査項目の基本的な考え方と指標例

①利用対象者の適用範囲

開発の狙いと想定する身体機能レベルの整合性について、複数の被験者の評価結果等から整理する。

調査手法	観察法、インタビュー法、質問紙法、日々の利用状況が確認できる日誌等の確認、定点観測
指標	要介護度、ベッド利用時の状態・時間・転落の危険性の有無、姿勢保持レベル、コミュニケーション能力、歩行・移動の自立度、排泄の自立度
調査結果の活用	利用者の適用範囲について条件を整理し、その条件でのモニター調査を経ても支障がなかったかを確認する。支障が生じた場合には、その原因と支障が及ぶ範囲を把握し、その結果をもとに適用範囲を修正する

②利用環境の条件

機器利用環境の条件について、複数の被験者の評価結果等から整理する。

調査手法	観察法、インタビュー法、質問紙法、日々の利用状況が確認できる日誌等の確認、定点観測
指標	利用時に必要となる空間(広さ)、設備、介助者の条件
調査結果の活用	利用環境について条件を整理し、その条件でのモニター調査を経ても支障がなかったかを確認する。支障が生じた場合には、その原因と支障が及ぶ範囲を把握し、その結果をもとに適用範囲を修正する

③機器の利用効果

機器開発の狙いに即して、調査すべき項目・指標を設定する。

調査手法	観察法、インタビュー法、質問紙法、日々の利用状況が確認できる日誌等の確認、定点観測
指標設定方法	<ul style="list-style-type: none"> ●これまでの研究開発の蓄積から、独自に設定 ●学識経験者、類似開発経験者等有識者の指導・協力を得て設定 ●モニター調査協力施設との意見交換により設定 等
指標	<p>① 被介護者 要介護度、ADL、IADL (FIM指標)、LSA (Life Space Assessment)、日常生活時間、QOL (sf-36、QOL26等)</p> <p>② 介護者 腰痛等の有無、介護負担指標 (Zarit介護負担尺度、BIC-11等)、ストレス指標、生体情報 (筋電図、心電図、運動解析情報)</p> <p>③ 介護サービス提供全体の流れ プロセス全体の時間、人員構成、職務タイムスタディ法</p>
調査結果の活用	提案するロボットを活用することにより、各指標がどの程度改善したかを確認する。改善が見られない場合は、その原因を把握し、ロボットの改良につなげる

④機器の導入・活用可能性

開発するロボットの操作可能性（介護職員等が取り扱うことができる技術であるか）、想定される導入コスト、導入した場合の利用者満足度を調査する。

調査手法	観察法、インタビュー法、質問紙法、日々の利用状況が確認できる日誌等の確認
指標	<ul style="list-style-type: none"> ●QUEST (満足度評価) ●VAS (Visual Analogue Scale) ●SUS (System Usability Scale)
調査結果の活用	開発するロボットが、介護現場にとって導入・活用が可能なものか確認し、導入・活用が困難な場合は搭載する技術の見直し等を行う

⑤介護現場での利用継続性

上記①～④の調査を踏まえた上で、モニター調査に協力した施設等で継続して利用したいと思うか調査する。

調査手法	インタビュー法、質問紙法 等
調査内容	利用継続性の有無について、その理由も聴取
調査結果の活用	理由に基づき、今後の改良・修正箇所の確認、新商品の開発につなげる

4. 介護ロボット等試用貸出事業の実施

本事業は、商品化された介護ロボット等の導入を前提として、より多くの介護施設等において介護ロボット等を実際に試用し、利活用の可能性を検討するとともに、実際の導入・活用、イベントや研修会での利用を促進する事業である。

具体的には、ホームページにて市場化された製品情報を企業から収集し、試用貸出機器の情報提供を行う。試用貸出の希望がある者は記載された企業情報を基に直接問い合わせが行える仕組みとしている。

■ホームページの掲載例

○試用貸出機器情報一覧

カテゴリ	登録No.	製品画像	機器名称/メーカー名	主な特長	詳細情報/動画	一時貸出	試用貸出
1. 移乗支援							
移乗介助機器（装着型）	1-2001		HAL志勝タイプ介護・自立支援用 CYBERDYNE (株)	HAL志勝タイプ介護・自立支援用は、介護する側と介護される側に対して介護支援と自立支援の2つの用途で活用できる装着型サイボーグです。		-	○
移乗介助機器（装着型）	1-2002		レイボ エクソスケルトン (株) 加物	レイボエクソスケルトンは、前屈み作業姿勢時に労力の軽減と肩から腰にかかる負担を軽減するアシストスーツです。		○	○
移乗介助機器（非装着型）	1-2003		リショナーPlus パナソニックエイジフリー (株)	ご自身での起床が難しく、介護者様数名で移乗介助が必要な方に対して、介護者お一人で簡単・安心に全く抱き上げない（ノーリフティング）介助で起床可能となる商品になります。		○	○
移乗介助機器（非装着型）	1-2004		移乗・移動ロボット ケイブ (ケイブ) 【メーカー】 (株) アイザック 【販売会社】 (株) 日立システムズ	移乗・移動ロボットケイブは、介護者の腰痛負担を軽減するとともに、利用者の自発的な移動を容易にする、リフト機能付きの電動移乗・移動機です。		△	○
	4-2001		ベッド内蔵型見守りセンサー 「iサポート」搭載 Xシリーズ シーホネンス (株)	「iサポート」は、非接触・無拘束で利用者の自立行動を認識しつつ、シンプルかつ本質的に必要なサポートができるベッド内蔵型見守りセンサーです。		△	○
	4-2002		起床・見守りセンサー (ナースコール連動タイプ) (株) メディカルプロジェクト	職員負担軽減をサポート。マットレス (エアーマットレス可) の下に薄型センサーを置き、微細な体動から、呼吸、脈拍の検知を行い、異常時、ナースコール等へお知らせ。		○	○
	4-2003		リコー みまもりベッドセンサーシステム リコージャパン (株)	リコー みまもりベッドセンサーシステムは、利用者様のベッド上の状態 (位置、体動、姿勢など) と24時間の生活リズムを把握して、安心と健康生活を支援する、既存ベッドに後付する機器です。		○	○


■介護ロボットの試用貸出リスト

昨年度より、介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業における相談窓口（地域拠点）において活用される介護ロボットの試用貸出リストは、重点分野に該当する機器を基本としており、テクノエイド協会のホームページから閲覧・印刷できるようになっている。

本リストは、介護ロボットの開発企業等に貸出への参加を募り、同意を得ることができた企業の機器について情報を取りまとめたものである。

○介護ロボットの試用貸出リスト（令和3年7月）（PDF:28.4MB）

http://www.techno-aids.or.jp/robot/jigyoshtml#tab33_detial



目次

はじめに

事業分野別	A-01	CYBERDYNE 株式会社	HAL [®] 腰タイプ介護・自立支援用	1
	A-02	ダイヤ工業株式会社	DARWINING Hakobelude	5
	A-03	株式会社ジェイテクト	右腕型アクティブパワーアシストスーツ J-PAS (leairy (フレアリー))	9
	A-04	株式会社加地	レイボエクスカルトン	13
	A-05	マッスル株式会社	ROBOHELPER SASUKE	17
	A-06	株式会社FUJII	移乗サポートロボット Hug L1	21
	A-07	株式会社FUJII	移乗サポートロボット Hug T1	25
	A-08	株式会社アイゲック	移乗・移動ロボット Keipu	29
	A-09	アルジョ・ジャパン株式会社	サラフレックス	33
	A-10	アルジョ・ジャパン株式会社	マキシムープ	37
本邦産品	B-01	RT, ワークス株式会社	ロボットアシストウォーカー-RT, 1	41
	B-02	RT, ワークス株式会社	ロボットアシストウォーカー-RT, 2	45
排気処理装置	C-01	トリアル・グリーン・ジャパン株式会社	排気予測デバイス [DFree]	49
	C-02	株式会社リリアム大塚	リリアムスポット 2	53
	C-03	株式会社アム	水洗式ポータブルトイレ「流せるポータくん」3号洗浄便座付き	57
	C-04	株式会社キュロコジャパン	自動排気処理装置 キュロコ	61
介護・介護ロボット・その他	D-01	エコナビスタ株式会社	ライフリズムナビ [®] +Dr.	65
	D-02	エイアイビューライフ株式会社	A.I.Viewlife	69
	D-03	株式会社フジクラエンジニアリング	どこでもアースコール・見守りセンサー	73
	D-04	株式会社 Z-Works	ライブコネット	77
	D-05	凸版印刷株式会社	SensingWave [®] 介護・睡眠見守りシステム	81
	D-06	ノーリツプレジジョン株式会社	見守りシステム Neos+Care (ネオスケア)	85
	D-07	キング通信工業株式会社	シルエト見守りセンサ	89
	D-08	新東工業株式会社	Aiserv [™] 排泄検知システム	93
	D-09	株式会社メディカルプロジェクト	シッタープロ	97
	D-10	株式会社エイビス	エイビスみまもりシステム	101

案件番号

03-A01

IT が苦手な高齢者向け「テレビ電話」の 介護領域活用に向けた意見交換

その他

テレビ電話

機器事業者・団体

株式会社チカク

〒150-0011 東京都渋谷区東2-14-7

Tel: (03)6712-6886

HP: <https://www.chikaku.co.jp/>

意見交換実施施設

■社会福祉法人シルヴァーウィング 戸山いつきの社

■社会福祉法人ケアネット
特別養護老人ホーム陽だまり

■日本基準寝具株式会社

意見交換のねらい

介護領域での活用シーンおよび対象者 追加すべき機能についてヒアリング

弊社では、ITが苦手な高齢者向けの「テレビ電話」を開発している。その特長は①Wi-Fi等のインターネット接続環境が一切不要で、テレビと機器一式を接続するだけで利用できる。②テレビリモコンで操作できることである。現在、介護領域での活用も模索しており、介護領域での「テレビ電話」の活用シーンおよび対象者、追加すべき機能などについて、介護施設職員からの率直な意見をヒアリングし、今後の製品開発に役立てていきたい。



製品概要

意見交換の成果

利用者と家族のコミュニケーション量が増え 認知機能低下やうつ症状の予防・軽減に

今回の意見交換実施事業において、既存のタブレットやビデオ会議用アプリを活用したオンライン面会では、施設職員が利用者と家族の間に入り、日程調整してURLを発行したり、家族が音声やビデオのミュート解除ができずに、施設職員が電話でアプリの使用方法を説明することが多々あったりと、施設職員の負担も大きいことが理解できた。そのような中、弊社の「テレビ電話」により、施設職員の負担を軽減するだけでなく、利用者と家族間のコミュニケーション量を増やせることで、利用者の認知機能の低下やうつなどの症状の予防・軽減に期待を

寄せる声を多くいただくことができた。また、見守りや買い物支援での活用についても、用途の可能性があることがわかった。一方で、利用者が難聴であったり、リモコン操作が難しかったりする場合の課題も見え、大きな収穫を得ることができたと考えている。

コミュニケーションロボットの機能精度向上と 会話能力充実のための意見交換

見守りコミュニケーション支援

傾聴コミュニケーションロボット

機器事業者・団体

新東工業株式会社

開発本部開発グループ

〒442-8505 愛知県豊川市穂ノ原3-1

Tel: (0533) 84-7237

HP: <https://www.sinto.co.jp/>

意見交換実施施設

■社会福祉法人悦生会 特別養護老人ホーム
なごみの里

■スマリンケアライフ株式会社 ドマーニ神戸

■小規模多機能ホーム みんなの家かるがも

意見交換のねらい

ロボットの有効性、機能のレベル、要望 などに関する介護現場の意見を聴取

弊社では、介護施設に入居している、または在宅で過ごしている被介護者の話を聴くことにより、安心感や精神的な安らぎを与えること、またロボットが代わりに話し相手になることによって介護者の負担を軽減することを目的とした「傾聴コミュニケーションロボット」を開発している。本ロボットは、ロボットの前で人が話すと、話しかけた人に合わせてアイコンタクト、その人の表情に合わせた感情表現、話への相槌・うなずき、簡単な会話を行うことができる。これらのコミュニケーション機能の基本的な部分は実装済みであるが、各機能の精度向上と会話能力の充実が課題であると認識している。「傾聴コミュニケーションロボット」が現場

で有効であるか、各機能のレベルはどうか、本ロボットに求める機能などに関する現場の意見を伺うことを目的とし、意見交換を実施した。



傾聴コミュニケーションロボット 試作機

意見交換の成果

個室ではなく共有スペースで多くの 利用者相手のコミュニケーションを

「傾聴コミュニケーションロボット」の有効性については、「本当は話をしたいけれど手が離せない時に任せられれば助かる」「新型コロナウイルス禍で仕事も増え利用者とのコミュニケーションが減っているため有効である」「利用者はただ話を聴いてもらうだけでなく、たくさんお話をしたい」「認知症の方」など特定の人を対象を絞った方が良い」などの意見をいただいた。コミュニケーション機能のレベルに関しては、認知症が進んだ方であれば今のレベルでも問題ないというご意見がある一方で、同じ話を繰り返すと怒る方もいるという意見もいた

だき、施設によって意見が分かれるということが分かった。

当初は主に個室のベッドサイドに置いた使い方を想定していたが、どの施設からも、共有スペースにて多くの施設利用者を相手にコミュニケーションをとる方が良いという非常に貴重な意見もいただいた。また、付加機能として一緒に歌を歌える機能や見守り機能などの要望が数多くあったため、今後新たに検討を行い、開発に活かしていきたい。

案件番号

03-A03

受付ロボットの介護施設適用で期待される機能のヒアリング

その他

受付対応ロボット

機器事業者・団体

新東工業株式会社

開発本部開発グループ

〒442-8505 愛知県豊川市穂ノ原3-1

Tel: (0533)84-7237

HP: <https://www.sinto.co.jp/>

意見交換実施施設

■社会福祉法人ウエル清光会
特別養護老人ホーム美豊苑

■株式会社櫻ブレイン
グループホーム／小規模多機能ホーム 樹

意見交換のねらい

受付ロボットのコミュニケーション機能が介護施設で適用できるかヒアリング

弊社では、コミュニケーション技術を含め、ロボット技術を開発している。自社でも受付にロボットを置いて、性能の検証を行っている。その受付に関するコミュニケーション技術が、介護施設の受付でも適用できるのではないかと考えた。

受付に関するコミュニケーション機能は、来客者への声かけ、事前に記憶されている人であれば名前を呼ぶなどの対応変化、担当者が来るまで簡単な会話などがある。

受付ロボットを介護施設に適用するにあたり、介護施設で実際に行われている受付業務の流れやロボットに代替して欲しい業務、また受付業務における必要なコミュニケーション機能について

など、受付ロボットに期待する機能についてヒアリングを行い、ロボット開発に活かすことを目的として意見交換を行った。

意見交換の成果

施設側に具体的なニーズ。コミュニケーションよりも確実な受付代行で業務の効率化

新型コロナウイルス対策のため、受付での業務負担が増えている中、手の空いている人員がない場合に訪問者を待たせてしまうことがあるためロボットに対応して欲しいという意見や、特別養護老人ホームの訪問者かケアプランセンターの訪問者かを振り分けて欲しいという意見など、施設側としても具体的なニーズを認識しているということが分かった。しかし、共通した意見として、受付業務においてコミュニケーション機能はあくまで付加価値であるということである。コミュニケーション機能が優れているロボットよりも、受付業務を確実に代行

することで業務効率上がるようなロボットを優先して導入したいという意見は両施設で一致した。

意見交換の結果、介護施設の受付において受付業務を代替するロボットのニーズはあるが、コミュニケーション機能よりも業務を効率化し職員の負担を軽減することが出来るような機能に対するニーズを重要視しているということが分かった。今回得られた知見を参考に今後もさらに調査し、ロボット開発を進めていきたい。

通院せず施設内で診療を実施する装置の開発のためのニーズ・課題のヒアリング

その他

オンライン診療ロボ

機器事業者・団体

日立チャネルソリューションズ株式会社

メカトロビジネス推進センタ営業部 営業1課

〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目6番3号

大崎ニューシティ3号館7階

Tel: (03) 5719-6720

HP: <https://www.hitachi-ch.co.jp/index.html>

意見交換実施施設

■社会福祉法人シルヴァーウィング

戸山いつきの杜

■社会福祉法人シルヴァーウィング

特別養護老人ホーム新とみ

■株式会社 connect グループホームおおきな木

意見交換のねらい

介護施設での診察や通院の実際、 オンライン診療のニーズや課題をヒアリング

「オンライン診療ロボ」は、入居者の方が病院に通院せず、施設内で診療を実施することを想定している装置である。新型コロナウイルス禍で対面での診療が難しいケース、寝たきりの方、車いす生活のため通院するための負担が大きい方や、通院するための移動に時間を割かずに診療を受けた方等が対象者である。

PCのような大きい画面で、高齢の方でも一人で操作可能が可能。また画面上で会話するだけでなく、体温・血圧測定、聴診器等を搭載し、質の高い診療ができる装置を想定している。

介護施設の現場ではどのように診察を実施しているのか、施設内での診療と通院診療の割合、実

際の介護現場でのオンライン診療のニーズや課題をヒアリングして製品開発に繋げていくことを目的とした。

意見交換の成果

オンライン診療にニーズと関心。医師の協力、 費用に見合う機能の装置が必要

現段階では現物がないため、資料を基に意見交換を実施。実際の介護現場で働いている方々から開発を検討する上で参考となる貴重な意見・情報をいただくことができた。

嘱託医がいる介護施設、入居者ごとに別々に医師がいる施設があることがわかり、実際の介護現場では、オンライン診療を実施するための装置にニーズがあり、関心を持っている方がいるということも確認できた。

導入するためには費用や利用料が発生するため、診療報酬加算や補助金等がある場合はいい

が、ない場合には導入や利用が難しい施設があるということがわかり、「ズム診」等無料のアプリを利用してオンライン診療を実施している介護施設もあるため、費用を支払ってでも使用してもらえようにするための機能を備えた装置が必要であることもわかった。

また、オンライン診療は医師の協力が必須となり、施設側で実施を希望しても担当の医師によっては対応ができないこともあるため、医師側との調整が必要であることも課題であると再認識した。

案件番号

03-A05

排泄動作介助支援機器の開発のための 利用者・介護スタッフからの課題ヒアリング

排泄支援

排泄動作支援ロボット

機器事業者・団体

リーフ株式会社

製品企画

〒802-0065 福岡県北九州市小倉北区三萩野
2-8-17

Tel: (093)923-1139

HP: <https://reif-corp.com>

意見交換実施施設

■スミリンケアライフ株式会社 ドマーニ神戸

■特別養護老人ホーム 塩屋さくら苑

■社会福祉法人宣長康久会

特別養護老人ホーム ささづ苑かすが

意見交換のねらい

排泄動作介助における利用者・介護スタッフ 双方の現状の課題について意見を求める

排泄動作支援ロボットとは、施設・病院介護の現場において、ベッドから車椅子、車椅子からお手洗いといった座位間の移乗動作や、脱衣所での立位保持をサポートするロボットである。

今回は、機器の開発にあたり、以下の2点について現場へのヒアリングを行った

- 機器を使用しない人力での介助による介助動作において、具体的にどのような負担や課題があるか。(身体的・精神的負担、施設特有の慢性的な課題など)
- 端坐位からの起立・立位保持・起立位から着座の動作において、利用者の残存能力を最大限に活かすための介助時の工夫や、現場での課題はど

のようなものがあるか。(利用者の自尊心への配慮、残存能力の低下の原因、介護予防への取り組みなど)

意見交換の成果

現行の排泄動作支援ロボットや立位保持機器 で解決できない残存課題について助言を得る

現状の課題として、排泄介助動作において、介護スタッフが中腰等の不良姿勢になる場面が多く、腰痛の発生原因となっており、認知症の利用者や自立度の低い利用者の場合は、介護スタッフ2名で介助を行うことがあるため、人手不足が慢性的に発生している介護現場において、省力化・省人化を実現でき、安全に介助動作を行える福祉機器の利用が不可欠であるとの意見をいただいた。

現状の排泄介助用福祉機器では、お手洗いの広さや床面の素材等、施設的环境により運用できる場面が限られていることが多々ある。また、現行の

排泄動作支援ロボットについては、その他にも、上記の運用上の課題とは別に、コスト面において導入障壁が高いこと、機器操作に専門的な知識や複雑な操作方法の習得が求められることもあげられた。

弊社では今回のフィードバックをもとに、利用者への尊厳への配慮はもとより、転倒や脱落などの事故がなく安全に利用ができ、複雑な操作方法を極力排除した機器の開発に繋げ、試作段階でコストダウンを目的とした改良を加えていくこととする。

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

案件番号

03-B01

日常生活のルーティンを登録し、忘れ防止と自立支援に繋げるシステム開発のための助言

見守り・コミュニケーション支援 Time Tapper

機器事業者・団体

株式会社 PRIDIST

〒254-0034 神奈川県平塚市宝町11-1
平塚フジビル

Tel: (0463) 23-7830

HP: <https://www.pridist.com/>

アドバイス支援実施施設

■社会医療法人杏嶺会 尾西記念病院

■社会福祉法人シルヴァーウィング

■株式会社未来図 Labo デイサービス未来図

アドバイス支援のねらい

操作性、機能、インターフェースが適切か異なるジャンルの施設からアドバイス

「Time Tapper」は、日常生活における日々のルーティンとなる「ToDoリスト」をタブレットに登録し、ご自身で管理することで、やり忘れを防止し自立支援に繋げるためのシステム。知的障害や発達障害を含む精神障害をお持ちの方が、一人暮らし等の自立を目標としたアシストシステムとしての活用、また認知症や介護の必要な独居生活の方が、やり忘れ防止策や生活のリズムを整えるサポートとなり、介助者の負担軽減に繋げる目的として開発。今回アドバイス支援を通じて、このシステムがターゲット層に対し適切な操作が可能か、機能やインターフェースが適切かなど、使用する側の目線でアドバイス支援を受けることでニーズに沿った製品

開発となるよう、本事業に参加させていただき異なるジャンルの施設からアドバイスをいただくことを目的とする。



「Time Tapper」タブレット表示のイメージ

アドバイス支援の成果

機能の改善点以外にターゲットと方向性がより明らかにできるアドバイスを獲得

介助者側も利用者側も「チェックすることの意義とチェックの重要性」が、本システムを通してお互いが理解いただくことができ、「チェックを使用者自身で行えることが自信に繋がります自立支援への手助けとなる良いツールである」との嬉しいご意見をいただきました。またコンセプトであるやり忘れ防止や、生活のリズムを整えるサポートとして活用するにはシンプルな作りが良いとのご意見もいただきました。

改善点に関して、操作性において画面のアイコンや文字サイズをタブレットでも見やすいデザインまた大きさに変更すること、操作が難しいと感じさ

せない工夫が必要との助言をいただいた。そこでよりシンプルで理解しやすいピクトグラムとタップしやすいサイズに修正。大切な注意点として認知症など記憶障害をお持ちの方が「薬」という項目をリストに登録した場合、通知時間にアラームが鳴りその後チェックを入れずスヌーズ機能により何度も鳴ると、都度服薬してしまう等の誤飲のリスクがあった。そのため当初のチェックを押さない限りスヌーズ通知としていた仕様を変更し、時間になったら通知するだけのシステムに改良。他にも危機意識が強い人が警戒しないよう、通知音にも配慮する等の改良を行った。今回の結果で、システムの機能改善以外にターゲットと方向性を明らかにする等より良い製品開発のアドバイスをいただくことができた。

肘力姿勢で重心移動する自立移乗機器 活用のためのアドバイス

移乗支援

差尺式移乗機器 [TOPing] (仮称)

機器事業者・団体

有限会社京和工業

〒411-0932 静岡県駿東郡長泉町南一色550-22

Tel: (055)988-5959

HP: <http://www.kyouwakougyou.co.jp/fukushi/>

アドバイス支援実施施設

■未来図

■尾西記念病院

■白新会

アドバイス支援のねらい

「排泄介護の質向上・移乗作業工程の改革」 を目標に検証

介護社会の課題は、腰痛や2025年問題、人材不足37.7万人、在宅老々介護他多岐だが、すでに「悲鳴」実態にも直面しており、悲鳴の源流を追求した「排泄介護の質向上、移乗や作業工程の改革」を目標化した。①被介護者も残存能力を発揮し参加する自立介護・残存能力で支持基底面理論の移乗に協調や、難しい人は少しの介助力を得て、自立に立脚する自立協調介助を創りたい。それには②現在機器は膝反力主体の移乗を主に行っており、差尺発想で肘活用の移乗の機構を発想した・足位置を決め⇒肘力姿勢で重心移動する自律移乗の機器を開発 ③Bed～トイレ排泄～Bed復帰の一連工程を分析し、トイレ内の現一連作業に着目・

縦棒活用のトイレ工程を開発機器上でパンツ・オムツの交換を可能にする。トイレ内の縦棒作業を機器上で代替可能にする。また、機器の前部収納に用具入れを創り介護動線改革を求めた。



支持基底面理論



肘当ての姿勢・
重心移動で簡単離席

アドバイス支援の成果

現場経験からの多岐のアドバイスを得て 製品デザイン、価格設定等の課題に対応

開発試作機のアドバイスには規定3社に加え、事業外で別2社のご意見もいただいた。特に、従来市場とは異なる機構の新発想「差尺式移乗機」には、「足や肘の位置、それによる体重変位や移乗の状況」等、支持基底面理論に徹する移乗意義を追求した。また、持続可能技術SDGs局面にも踏み込み、1日数人の体重を持ち上げ移乗や、腰痛者が排泄1回に約20工程の業務遂行、過酷な尊厳尊重作業他開発の意図も高めながら説明した。介護の基本「自立」に向けて、被介護者の残存能力を生かし、介助

者との連携で「協調した自律介護」を奨める確信ができた。開発機器の活用アドバイスには ①施設・在宅・病院等使用環境での段差知見もいただき、タイヤ径の交換を検討中 ②ブレーキ位置も介護者操作に変更 ③体移動時の乗りベース高さ改善 ④体躯保持位置は胸部より腹部にすべき等、多岐の現場経験アドバイスを得ての展開対応。今後課題としては ①製品化デザイン ②市場への価格確定やBESTな「差尺式移乗機器」製品の早期完成。よって従来からの移乗負荷を新差尺方式でほとんど自立参加で行う理想に向け進められると確証を得られた。

案件番号

03-B03

おむつモニター（排泄通知システム）の有用性の検証

排泄支援

おむつモニター（排泄通知システム）

機器事業者・団体

株式会社エフエージェイ

〒241-0826 神奈川県横浜市旭区東希望が丘
7-25 芙蓉ビル2階

Tel: (045) 532-5581

HP: <https://fajpn.com>

アドバイス支援実施施設

■介護老人保健施設 エルダールンド

■介護付き有料老人ホーム 夕佳ゆめみがさき

■特別養護老人ホーム 塩屋さくら苑

アドバイス支援のねらい

常時観察できない排泄の正確な判定には介護者の意見が大変重要

介護現場における排便と排尿の検出精度の向上と、ユーザビリティの改善について意見を求めた。

現状の排泄介助は定時巡回方式のため、利用者が睡眠中であっても巡回時にオムツ交換をする場合や、排便をしている場合でも次の巡回タイミングまで放置されているケースがある。誰もが排泄介助は大変な仕事であることは理解しているが、現状の排泄介助は適切でないこともわかっている。

オムツは透湿度シートや高分子吸水材等の使用で高機能化されているので、尿漏れなどのトラブルは少なくなっている。しかし、排便はオムツに吸収されないため放置するとオムツかぶれ等のトラブルは避けられない。迅速に排泄を知らせてくれるIT機器があれば、迅

速な排泄介助で利用者の健康が維持でき、その上介護者の排泄介助の負担も軽減してくれる。

「おむつモニター」は、シーツの下に排泄センサー設置する方式のため、ニオイに対する感度が低くなり技術的には難易度は上がるが、毎日のセンサー交換が不要となり介護者の負担を減らすことができる。

排便はニオイで検知する方法が一番適しているが、ニオイには決まった定規がないこと、排泄物の個人差、センサーの個体差、気候や環境など不確定要素が多く、排泄を正確に判定することは高度な技術が必要となり、また排泄は常時観察できないために介護者の意見が大変重要となってくる。

看護センサーに置かれたサーバーの画面は、ひと目で18人全員の排泄の状況を確認できるようになっているが、もっと多くの方の対応や、拡大表示ができないかとの意見も上がってきているので改良を検討する。

アドバイス支援の成果

介護現場の真摯な意見が聞け製品の改善に大変参考になった

介護現場で実際に使っていただくと思しなかった問題点の露呈や、介護担当者の真摯な意見が聞け、製品の改善に大変参考になった。

下図はアドバイス支援事業で得られた改善点を反映した利用者3名の1日分のグラフ。

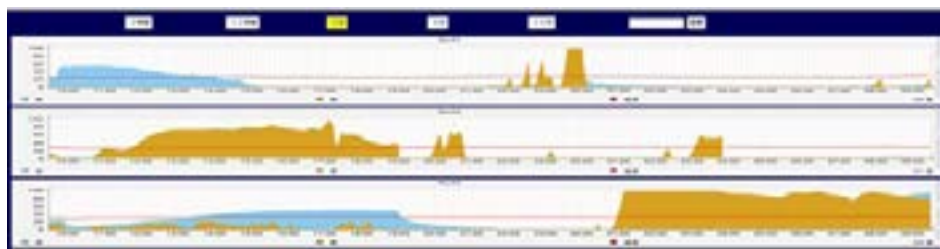
水色が排尿で、茶色が排便を表している。グラフには2時間、12時間、1日、5日、10日の5種があり排泄の傾向を把握することが容易にできるようになる。またグ

ラフは1年間保存している。

当初利用者ごとに設定していた排便の検出レベルを設定する機能は、学習機能を取り込んで設定画面をなくすることにした。

また、このシステムで一番の泣き所である排泄センサー位置のズレについても警報を表示することができ、最適なセンサー位置が確認できることで、排泄判定の精度の向上が図れた。

排便と排尿の状況をグラフで見える化したことで、今後の排泄介助のあり方に一石を投じることができれば幸いと願っている。



3名の方の排便、排尿の1日間のトレンドグラフ

入浴支援機器開発における在宅・施設での使用の有効性の検証

入浴支援

寝たまま、移乗せずに、何時でも、ベッドの上で入浴

機器事業者・団体

ベッドの上で入浴企画株式会社

〒206-0803 東京都稲城市向陽台1-5-3

Tel: (042) 379-3533

HP: <http://kaigonyuyoku-bed.jimdo.com>

アドバイス支援実施施設

■かわさきJプロジェクト+

■社会福祉法人シルヴァーウィング 新とみ

■社会福祉法人長寿村 大田翔裕園

アドバイス支援のねらい

施設・在宅・1人介護での機器使用の有効性、操作性、機能性を検証

ベッドの上で、寝たまま、移乗することなく、何時でも入浴できる機器を提供することで、浴室までの移動・移乗の負担をなくすことのできる、入浴機器の開発を目指している。1人介護者(家族)での入浴の有効性・浴槽シート(3枚重ね)の有効性について以下を検証した。

- ①浴槽板(アルミフレーム)による機器の使い勝手、介護者の操作性、機能性など。
- ②在宅入浴での1人の介護者(家族)による入浴介護の有効性。また介護施設での浴室への移動困難者への使用について。
- ③清掃負担の軽減としての「使い捨てシート」の使用。
- ④市販品(浴槽板以外)使用の有効性について。
- ⑤手順書の内容について。



浴槽板(アルミ・EVA材)
4枚組立(事前組立)
・重さ5kg



浴槽板をベッド足元側から置く
・シートを広げて浴槽になる(2分)



給湯・排水
・電池式ポンプ、バスポンプ
・湯量40ℓ(2分)



入浴状況:上半身を背もたれに乗せて入浴
・保温カバー



室内保管(2分割保管)
・組立も早い

アドバイス支援の成果

在宅入浴に有用。デザイン性を高める、手順書の見直しの検討

事業者自身が入浴者となる、または湯水を注水しての入浴機器の取り扱いを3社に実施していただいた。

評価として在宅入浴での使用に役立つとの評価をいただいた。また障害者(児童)の在宅入浴にも有用である。浴槽板以外は市販品を組み合わせ使用して安価にしているので利用しやすい。浴槽シートの3枚重ね(使い捨てシート・浴槽シート・ベッド水漏れ養生シート)は有効であり、使い捨てシートの名称は変えた方が良いとの意見があった(肌用シートとする)。

検討事項として、

- ①商品としてのデザイン性(色・形状・装飾など)を高める工夫。
- ②既存の写真による手順書や、動画による説明の内容をブラッシュアップし、工程ごとの注意事項の明確化など詳細に記載。
- ③在宅入浴と介護施設での使用は別々の仕様として、浴槽板のコンパクト化、給排水機能の移動式置台でタンクを運ぶのは不便で、コンパクト化・半自動化になれば、寝たきりの対象者などに有用である。

かわさきJプロジェクト+からは、別途、アドバイス支援評価書をいただき、多方面について詳細に検討・提案していただいております。今後の開発・商品化の参考にしたい。

案件番号

03-B05

褥瘡対策を目的に体圧分散機能をもつ寝衣の モニタリング試着によるアドバイス

その他

体圧分散寝衣 ネマキュア

機器事業者・団体

株式会社フィッツインターナショナル

ネマキュア事業部

〒102-0084 東京都千代田区二番町1-2

Tel: (03)6273-8181

HP: <https://www.nemacure.com>

アドバイス支援実施施設

■社会福祉法人なごや福祉施設協会

特別養護老人ホーム なごやかハウス滝ノ水

■スミリンケアライフ株式会社 ドマーニ神戸

■医療法人和同会 広島パークヒル病院

アドバイス支援のねらい

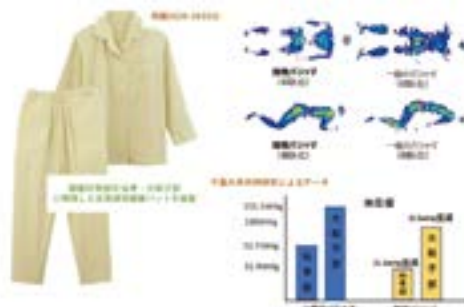
個人差・異なる環境下で褥瘡対策効果を調査 仕様や素材についての意見も聞く

要介護者の褥瘡対策効果への影響力を知るとともに、介護者サイドへの負担軽減になるのかアドバイスをいただく。

「体圧分散寝衣 ネマキュア」は国立大学法人千葉大学との共同研究のデータを基に開発。褥瘡好発部位の仙骨・大転子部の褥瘡対策を目的とした体圧を分散(除圧)、せん断力の軽減機能をもった寝衣である。

大学との共同研究においてデータ数値は実証検体を通してポジティブな値を得られたが、個人差が激しい要介護者や患者に対してどの程度褥瘡対策効果があるのか、マットレスやベッドなど異なる環境の中での影響力にどの程度寄与できるのか、ま

た寝衣として介護する側の観点や要介護者の実際の着心地などから介護のしやすさなどを考慮し、仕様や素材の意見なども専門職を通じたアドバイスをいただき最終製品化としたい。そして、体位変換の時間を延長することがねらいである。



体圧分散寝衣 ネマキュア

アドバイス支援の成果

モニタリング試着では除圧効果が認められる 介護する側にも使用を勧めた方がよい

異なる3つの施設の専門職チームから具体的なアドバイスを受けた。

専門職のモニタリング試着により、除圧効果を認めるとのポジティブな意見を頂戴する。

体感的にはマットレス使用时よりも固い場所での除圧体感が高く、個人差はあるものの、仙骨・大転子部への除圧効果にて褥瘡対策の効果として認めていただいた。

また、介護する側として試着にて就寝を行った結果、腰痛が、朝、楽であったとの報告も受けた。腰痛に対する実証エビデンスはないが、寝衣に装着しているパッドにより、微妙に就寝時における腰周り

のベッドや布団に接する際の骨の角度が変わり腰の負担が軽減されているのではないかとこの機能訓練指導員の方からの意見を頂戴した。要介護者だけでなく、介護する側にも使用を勧めた方がよいとのアドバイス。

また、パッドは衝撃吸収機能もあるため、転倒時の大腿骨プロテクトとしても、機能を謳った方がよいとのアドバイスもいただいた。

寝衣本体の素材は冬用を意識して厚手の生地で作った関係から、洗濯後のパッドの部分の乾きが悪い、室内は空調調整されているのでこの生地では暑い。という意見を頂戴した。ただし肌触りと伸縮性が良いのでこの部分は重要。また、要介護者は痩せている人が多いので、サイズ展開の際の注意も頂戴した。

マスク内の熱と湿気を調節する アタッチメントの有効性検証

その他

マスク通気アタッチメントBT

機器事業者・団体

株式会社パイロットコーポレーション

産業資材営業部 新規商材営業課

〒254-8585 神奈川県平塚市西八幡1-4-3

Tel: (0463) 35-8154

HP: https://www.pilot.co.jp/im_div/

アドバイス支援実施施設

■株式会社こだち デイサービス 木まち

■ evergreen SUPPORT OFFICE
シニアの杜・越谷

■かわさきJプロジェクト+

アドバイス支援のねらい

施設職員のサンプル試用から効果確認 新型コロナ対策としての有効性を検証

「マスク通気アタッチメントBT」は、マスク内の蒸れを軽減する機能とマスク内の温度を簡単に確認できる機能を持った開発品である。呼気を吐いたときだけアタッチメント両側にある排気バルブが開き、マスク内の熱と湿気を排気することでマスク内の蒸れを軽減し、排気バルブのシートに印刷した

当社独自技術である温度で色が変化する「メタモカラー」により、マスク内温度が上昇すると色変化して体温測定のように知らせることができる。この2つの機能について、高齢者福祉施設等3施設へサンプル提供し、看護師や介護職員に装着いただき、それぞれの効果の確認と検証をした。また施設全体での新型コロナウイルス対策品としての導入や入居者へ配布して対策される可能性、開発品の有効性についても意見収集する。



アドバイス支援の成果

9割弱の使用者がマスク内の蒸れ軽減効果を感じる

●マスク内の蒸れ軽減効果

室温の上がる夏季でなかった影響により軽減効果がわからないといった意見もあったが、アンケートでは「低減した」「まあまあ軽減した」をあわせると88% (30人/34人中)の方が効果を感じた結果となった。

●マスク内の温度を確認できる機能効果

アンケート結果は「簡易で便利である」56% (19人/34人中)、「常に見る必要はないがあると便利で使いたい」41% (14人/34人中)となり半数以上の方は機能効果を感じたが、一方で常に見る必要はなく一定時間での確認には

便利で使いたいという意見が41% (14人/34人中)あった。

なおアタッチメント自体の装着は、当初装着に不慣れだったが、毎日の装着で「装着に慣れ習慣となり使用できた」「最初は慣れなかったが習慣になった」をあわせると合計76% (26人/34人中)が装着に慣れて使えた結果になった。また、付け心地も良く会話をしてもマスクがずれない等の意見もいただいた。

一方、課題として、装着時の見た目改善や装着できるマスクを選ぶ点、大きめのマスクだと排気バルブ部分がほとんど見えない等、アタッチメントの大きさや形状に関する改善要望が寄せられ、今後の開発に活かしたい。

案件番号

03-B07

電波を利用した見守りサービスの国内実証

見守り支援

ミリ波装置による見守りサービス(仮)

機器事業者・団体

富士通株式会社

サステナブルシティー事業部

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1-5

JR川崎タワー

HP: <https://www.fujitsu.com/jp/>

アドバイス支援実施施設

■スミリンケアライフ株式会社

■社会福祉法人弘陵福祉会
特別養護老人ホーム 六甲の館

■社会福祉法人ときわ会

アドバイス支援のねらい

サービスを海外で開発。機能や精度が国内の現場で十分利用できるか確認

「ミリ波による見守りサービス」は、電波を利用して室内の人の状態を見守ることを目的としたサービス。電波を利用しているため映像を利用せず対象者のプライバシーを守ることができながら明かりのない状態でも見守ることができ、対象者の行動や身体の状態を判断することができる。懸念点として、サービスの開発を海外で行っており、国内での実証が不十分と感じていた。そうした観点から、サービスが想定している機能や精度が日本の現場で十分なのか確認を行いたいと考えていた。同時に、装置の設置条件や利用環境などの意見をいただき装置の最終仕様の方向性を考えたいと思い検証を行った。



ミリ波装置

アドバイス支援の成果

想定外の環境での利用について意見や質問方向性や機能追加・改善の検討に役立つ

「ミリ波による見守りサービス」についての特徴や概要などについてオンラインで説明させていただいた。弊社としては、アクティブシニアがお住まいでかつお一人のお部屋を見守り、Wi-Fiのネットワークがある環境を想定していた。支援実施施設側からは、「複数のお部屋がある広い場所での見守り」「ご家族やスタッフが出入りした複数人数がお部屋にいる状態での見守り」など弊社の想定外の室内での利用可否の意見や質問を複数いただいた。また共有ルームやトイレ、浴室や脱衣所といったカメラを設置することはできないが、見守りは行

いたいという箇所、さらにWi-Fiが設置できない環境でも利用したいという意見もいただき、社内でのサービス方向性や追加機能改善などの検討に大いに役立った。

案件番号

03-C01

超音波機器をベースとしたトイレ誘導 コミュニケーションツールの実証評価

排泄支援

リリアムスポット2

機器の概要

超音波感度の改善により操作性が高まった 第二世代製品

「リリアムスポット」は、医療機関で使われている超音波機器をベースとして、介護領域におけるトイレ誘導のコミュニケーションツールとして開発された介護ロボットである。音声ガイダンスによる操作案内などを備え、膀胱内の尿量を可視化することでトイレ誘導のタイミングを推し量る目安として利用できる。介護施設における利用シーンとして、頻尿症状を訴える方、排尿から時間が経過している方などに対し、職員が利用者を測定する、または、利用者が自ら尿のたまり具合を測定することも可能な製品設計となっている。



排尿タイミング支援デバイス「リリアムスポット2」

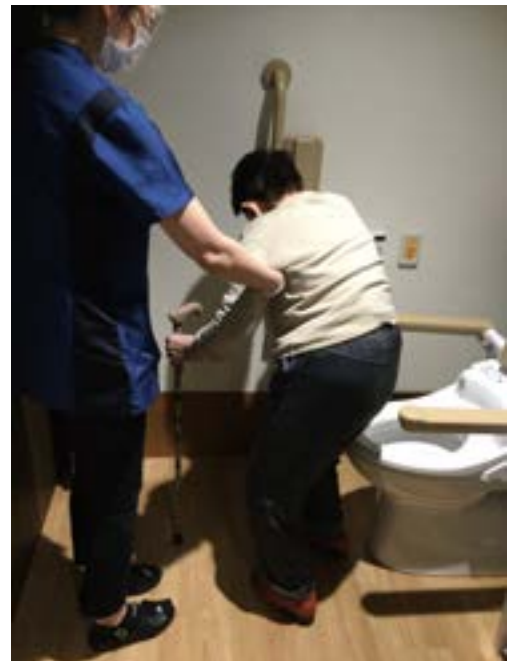
モニター調査の概要

認知症を背景に持つ夜間のコール回数の多い 利用者を対象に調査

超音波支援下でのトイレ誘導は一定の有効性があると報告¹⁾されており、これまで第一世代製品で得られた研究成果でも、頻尿の方のトイレ誘導の回数の低減などが報告²⁾されたことから、今回も改良製品を用いてトイレ誘導の際のコミュニケーションツールとしての価値を確認する目的で、小規模多機能型居宅介護施設である「医療法人和光会 ファミリーケア島」にてトイレ誘導への実証的検証を行った。在宅での生活支援等を行う小規模多機能型居宅介護での検証を行うことで、モニター調査検討委員会（テクノエイド協会）にて指摘のあった「どのような対象者が『リリアムスポット2』に適しているのか（あるいは適さないのか）」の確認ができると考えた。実施期間は、2021年11月から2022年1月までの約3カ月間で、主に認知症を背景に持つ、夜間のコール回数が多い利用者を想定し、ショートステイの利用者に対し探索的に実施した。

1) Suzuki M., et al. *Neurourology and Urodynamics*. 2019; 38: 1-7.

2) 岩田研二ほか日本排尿機能学会誌2019; .30:339



日常のトイレ誘導に超音波支援で実施
(提供：ファミリーケア島)

株式会社リリアム大塚

〒252-0239 神奈川県相模原市中央区中央1-1-1
ジブラルタ生命相模原ビル3F
Tel: (0120)543-563(リリアム大塚サポートセンター)
HP: <https://www.lilium.otsuka/>

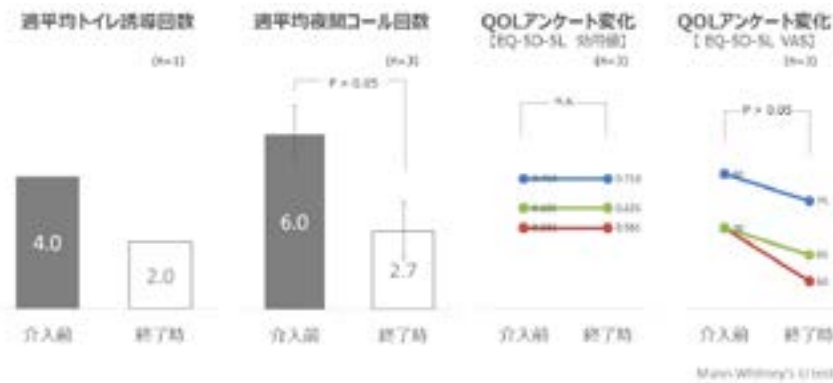
医療法人和光会 ファミリーケア島

〒502-0911 岐阜県岐阜市北島1-4-4

モニター調査の結果

夜間のトイレ誘導およびコール回数が
顕著に減少

頻尿傾向の利用者で、軽度認知症かつ泊り中心の利用の方2名と、中～重度の認知症があり泊り中心の利用の方1名を対象として検証した。夜間のコールなどで訴えがあった時に「リリアムスポット2」で測定実施し、トイレ誘導の必要性についてコミュニケーションを行っていただいた。多くの場合は利用者が、膀胱内尿量が少なくトイレに行く必要のないことを認識され、介入後から、夜間のトイレ誘導およびコール回数が顕著に減少した(各時点の1週間平均トイレ誘導回数4回→2回:50%低減、各時点での1週間平均夜間コール回数6.0回→2.7回:55%低減、 $P < 0.05$)。QOLアンケート(EQ-5D-5L)については5項目のindex valueには差が見られず、設問6の数値の比較において介入前後で軽度の改善がみられた($P < 0.05$)。



モニター調査結果集計

モニター調査協力施設の声

コミュニケーションツールとしての有効性を実感

今回、モニター調査事業として取り組んだ「リリアムスポット2」については、認知症が背景にある夜間頻尿の高齢者に対し、トイレの訴えがあった際に尿のたまり具合を確認し、必要に応じてトイレ誘導を提案するコミュニケーションを行うことで、トイレ誘導の回数減少、夜間コール回数自体の減少が確認された。一方で、認知症進行例で意思疎通が難しい場合には使用が難しいことが伺われた。意思疎通が取れる方の場合の有効性の実感は大きく、失禁を防ぐ＝皮膚状態悪化の予防、排尿回数減少＝睡眠時間の確保、日

医療法人和光会 ファミリーケア島
管理者 小川 龍太郎

中の活動量up、転倒リスク軽減へ繋がると実感した。介護する側のメリットとしても、トイレ誘導回数が軽減されたことで、歩行時の転倒リスクへの懸念が軽減し、職員側も楽になったと実感がある。

その他、今後の改良として、利用者からの意見として、超音波ジェルを使うことの抵抗感があり、ジェルを使わない製品(例:服の上から使用可能なもの)の開発も希望したい。



ファミリーケア島 外観

案件番号

03-C02

車いすに装着する着脱式足こぎペダルユニットの運用評価

その他

こいじゃる! (CJ-2)

機器の概要

車いすに装着して利用者が楽しくリハビリや運動ができる着脱式足こぎペダルユニット

「こいじゃる!」は、車いすに装着して利用する着脱式の足こぎペダルユニット。自立支援や早期の在宅復帰・退院に向けて、“楽しく”リハビリや運動ができる器具として開発。車いす利用者を移乗させずに、安全に車いすへの着脱ができる。また、ペダル負荷が5段階で調節が可能で、一番軽い負荷では、筋力低下や片麻痺の方も利用可能。

車いすを移動させながらの運動の他、その場足こぎ運動など多様な使用方法や丸形ハンドルなどのオプションにより楽しい運動機会を創出する。

※病院／施設向け製品で使用環境は施設屋内



「こいじゃる!」と車いす取付け時の様子

モニター調査の概要

機器を使った運動後の関節可動域の変化や血圧・脈・呼吸数、睡眠などを観察

機器事業者の調査目的:「こいじゃる!」のモニター運用評価(検証)、また利用を通じた製品評価情報の収集。

協力施設のモニター参加のねらい:施設入所利用者の活動量の向上と、安全かつ利用者自身で運動する(車いすに座ったまま使用できる)機会が増えることでの、介助量の軽減とスタッフ・利用者の精神的負担の軽減を期待する。

調査方法:2021年10月のAKシステムより機器提供後、スタッフの確認を踏まえて以下の調査を開始した。

■対象:入所中の利用者 70代から90代 13名
(男性3名、女性10名)

■「こいじゃる!」の利用実施方法:

- 歩行可能な方 → 距離:60m
ペダル負荷:2~3
- 車椅子使用の方 → 距離:30~40m
ペダル負荷:1~2

■利用頻度:週2~3回

■利用期間:2021年11月~12月の約2カ月間

■調査項目:以下の4項目を用いた効果判定およびアンケート形式による機器評価

- ①関節可動域:可動域の変化を記録(2週間に1回)
- ②運動耐容能:運動前後の血圧・脈・呼吸数の変化を記録(訓練毎)
- ③日中活動量:睡眠時間・就床時間・睡眠効率を記録(2週間に1回)
- ④体力:平均血圧・脈拍・心拍数・呼吸数の変化を記録(1カ月に1回)



モニター調査時の様子

モニター調査の結果

関節運動で筋肉が伸縮し柔軟性が向上 血圧の変動がみられにくくなる

効果検証については以下の通りであった

- ①関節可動域については、膝関節の伸展角度に変化があった方が3名。「こいじゃる!」で関節運動が起きたことで、筋肉が伸縮し柔軟性が向上したと考える。
- ②運動耐容能については、対象が普段運動機会の少ない特別養護老人ホームの入居者であったため当初は運動に対する血圧の変動がみられやすかったが、一定量の負荷・頻度で運動を実施したことで変動がみられにくくなったと考

える。

- ③日中活動量については、ベッドの臥床時間と実際の睡眠時間から効率を割り出したが、普段の生活リズムもあるため臥床時間には変化なかったが、睡眠モニター（眠リスキャン）で睡眠効率を確認して、夜間の深い睡眠の表示が増えた方が5名であった。不要な臥床は避けるという意識付けにもなるのではと感じた。
- ④体力については、今回の取り組みでは大きな変化がみられることはなかったが、前述「②運動耐容能」の変化を認めたことから、長期的に見ていくと変化がみられてくるのではないかと考える。

また、スタッフによる機器評価では、車いすへの後付けができる点やペダル負荷調整ができる点の他、オプション品である丸形のハンドルについて「良い」との意見があった。一方で車椅子への装着性を容易にしたい、バック機能のON/OFF機能が欲しいなどの改良・改善点および要望が挙げられた。



睡眠効率の結果

モニター調査協力施設の声

特別養護老人ホームでも十分に有効活用できる

「こいじゃる!」を使うことで、利用者、スタッフともに楽しみながら運動を促すことができた。

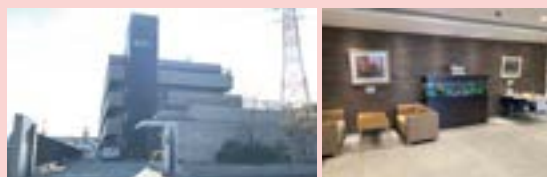
安全であり、誰でも装着できるため、専門職以外の介護スタッフでの実施も可能であると感じた。また、認知症の進行などにより指示が通りにく、普段車いす生活で活動量がほとんどないような利用者も容易に使用することができたため、特別養護老人ホームでも十分に有効活用できる機器だと感じた。

調査実施前には、ユニットスタッフやご家族から、認知機能的に“対象にならないのでは?”と心

■特別養護老人ホーム 利倉清豊苑
機能訓練指導員・理学療法士 稲川 由里

配されていた利用者も、いざ乗ってみると笑顔でペダルをこいでおり、みんな喜んでいた。

特別養護老人ホームでは、そもそも運動をする機会が少なく、また習慣もないため、「こいじゃる!」を利用させていただいたおかげで、スタッフの意識も少し変化したのではないかと感じている。



利倉清豊苑

案件番号

03-C03

転倒・転落事故防止のための車いす用補助器具の運用評価と改良点等の検証

その他

ピタッとストッパー

機器の概要

ブレーキのかけ忘れによる転倒・転落事故を防止する車いす用補助器具

「ピタッとストッパー」は、病院や施設内において、車いすの駐車ブレーキをかけ忘れるリスクのある方の、駐車ブレーキかけ忘れによる転倒・転落事故を防止するための車いす用補助器具。施設内で持ちの車いすに装着して利用する。タイヤ制動ではなく床面4点での制動により、車いすの後方移動だけでなく、車いすの横回転・横揺れも抑制するので駐車ブレーキの片側かけ忘れ時などにも制動する。

※病院／施設向け製品で使用環境は施設屋内

※車いすの駐車ブレーキの代替用としては使えない



「ピタッとストッパー」と車いす取付け時の様子

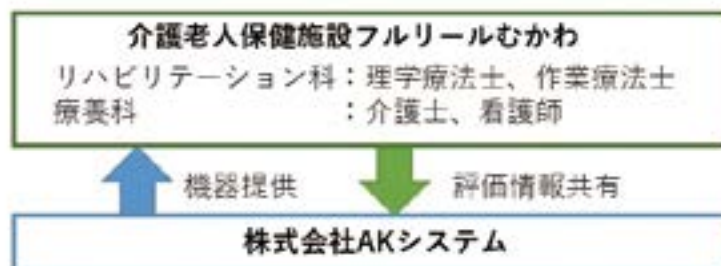
モニター調査の概要

3カ月の機器使用による日常生活動作の自立度向上、転倒回数の増減の有無を評価

機器事業者の調査目的:「ピタッとストッパー」のモニター運用評価(検証)、また利用を通じた製品評価情報の収集。

協力施設のモニター参加のねらい:施設内では車いすの安全管理上、移乗動作や排泄動作等、身体機能上自立して行える能力がある方が自立できない場面が多くあり、職員の業務・精神的な負担になることも多い。そのため、「ピタッとストッパー」導入による、利用者のADL変化や職員の負担軽減などの可能性をみたい。

調査方法:2021年10月にAKシステムより機器を受け取り、施設職員にて設置／試用を実施した。その後、施設に入所している認知症を呈する利用者1名に対して使用させていただくこととし、2021年11月から2022年1月までの3カ月間使用した。評価項目は、日常生活動作の自立度向上、転倒回数の増減の有無、および使用を踏まえた職員による機器評価を実施した。日常生活動作能力の評価に関してはパーセル・インデックス(以下、BI)を用いて行い、転倒の回数に関しては使用前3カ月間と使用時の3カ月間での回数の評価を実施、使用を踏まえた職員の機器評価は、アンケートおよびヒアリングにて実施した。



体制図

株式会社 AK システム

企画開発室

〒879-5413 大分県由布市庄内町大竜1474

Tel: (097)582-3311

HP: <https://www.aksys.co.jp/>

■介護老人保健施設 フルルールむかわ

〒408-0307 山梨県北杜市武川町柳沢 740-1

モニター調査の結果

利用者には有用な効果。機器の安全性や制動力について職員から高評価

「ピタッとストッパー」使用前のBIでは合計点数50点だったが、使用中のBIは60点となり10点の向上がみられた。増加した項目は「イスとベッド間の移乗」で、使用前は5点の「座れるが移れない」の状態だったが、使用中は15点の「自立」の状態へと変化した。今回「ピタッとストッパー」を使用した利用者が認知症を呈する方で、車いす管理（ブレーキ管理）に問題があり、身体機能に関しては移乗時に必要な能力は有していたため、特に有用な結果が得られたと思う。

次に転倒回数に関して、使用前はブレーキ管理が行えずに転倒したことが1度みられたが、使用中は転倒なく経過していた。

上記により、「ピタッとストッパー」が有効に使用できていた。

また、職員による機器評価では、既存の車椅子に後付けできる点に高評価を得た。また安全性や制動

力についての製品評価も高く、特に制動力については、タイヤ制動ではなく床面で止めることにより、車いすが全方位で止まりやすい点やタイヤの摩耗がなくてよい等の意見が出た。一方改良点として、車いすへの離着座時にガチャとなる音の改善、着座検知部の改良、車いすへの調整（セッティング）方法の簡易化、本体の軽量化などの内容が挙げられた。



機器装着、使用の様子

モニター調査協力施設の声

判断基準が明確化。早期対応が可能に

施設では安全管理や転倒予防が必須の環境の中で、マンパワー不足により転倒や見守りをしきれない時間も現実問題としてある。今回は認知症を有する利用者に使用させていただいたが、ブレーキ管理が行えずに移乗動作が自立して行えないという問題があった。そんな中、「ピタッとストッパー」を使用することで利用者の自立度向上につながっただけでなく、職員の付き添いも解除され、マンパワー不足の解消にもつながったのではないかと考える。また、ひとりの職員の手が空くことで他の業務や他の利用者の見守り等、「ピタッとストッパー」を使用した以外の利用者の転倒予防や安全管理にもつながるのでは考える。今回は当施設でも「ピタッとストッ

■介護老人保健施設 フルルールむかわ
作業療法士 依田 剛

パー」を有効活用できたのではないかと感じた。

最後に「ピタッとストッパー」のデモ施設として選定してくださったテクノエイド協会、デモ品を貸していただいた株式会社AKシステムに感謝申し上げます。



フルルールむかわ外観

案件番号
03-C04

骨格認識AIによる見守りシステムの検知性能・導入効果の検証と運用上の課題の抽出

見守り支援

骨格認識AIによる介護施設向け見守りシステム

機器の概要

可動式の三次元センサーが部屋全体の転倒検知・ベッド周りの見守りを実現

骨格認識AI見守りシステムは、可動式の三次元センサーと骨格認識AIの組み合わせで、プライバシーを保ちつつ、対象者の見守りを行う。①転倒、②ベッド上の起き上がり、③境界位や端坐位、④床での横た

わり、⑤ベッドからのずり落ち、⑥離床の6動作を検知する。ヒヤリハットの原因の特定に決定的なエビデンス=映像を残すことが可能。入居者の追跡機能により、ベッド周辺から入口まで広範囲な検知が可能。プライバシーに配慮した録画機能も搭載し、報告書作成やご家族への説明に役立つ。



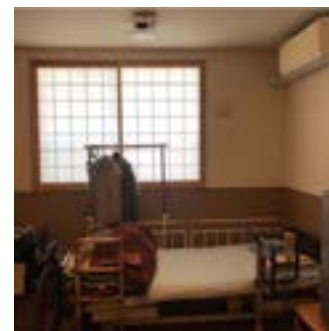
機器の概要

モニター調査の概要

導入効果、検知と通知機能の精度、導入・運用上の課題、意匠性を重点調査

検知センサーのログデータを活用した検知性能検証および導入効果や運用上の課題の抽出。

- スケジュール:2021年10月25日~2022年1月31日
- 使用機器:居室天井に骨格認識AI見守りセンサーを設置。併用して今後連携予定のライフリズムナビも設置し多面的な見守りを実施。
- 重点調査項目:
 - 導入効果の検証(センサーによる効果/課題解決につながった事例)
 - 精度・機能性(検知精度/6動作以外に必要な検知対象動作/通知機能の精度/通知内容の適切さ)
 - 導入・運用(操作のしやすさ/骨格表示によるプライバシーモードの考え方/録画映像保存の考え方)
 - 意匠性(デザインやサイズ感/静音性・光源)



センサー設置の様子



実際の映像

エコナビスタ株式会社

経営企画室

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-1 KKDビル6F

Tel: (03)6206-9207

HP: <https://info.liferhythmnavi.com/>

■社会福祉法人和光会 ファミリーコート加納

〒500-8476 岐阜県岐阜市加納愛宕町 18-2

モニター調査の結果

夜間帯の離床状況などを確認することで
今後のケアに繋がられる

高い検知性能が確認できた。録画機能により、夜間のトイレ時のふらつきなど普段分からなかった動きを知ることができ、かつタイムリーな対応につながっている。

■精度:センサー検証結果よりセンサーでは捉えられない特殊要因の発見や入居者の日常動作より追加実施すべきAI学習の必要性・課題を発見することでできたが、概ね一定の品質レベルが維持できるシステムであることを確認できた。

また、入居者や介護職員の居室内での行動を知ることができ、検知性能向上に生かすことができた。

■機能性:6動作の検知機能、前後動画通知、録画機能等によりリスクマネジメントの観点からは有益

のある情報を提供できていることが確認できた。

■導入・運用:センサー運用の観点より機能は充足しているが、管理端末の操作性については、ITリテラシーの観点よりアプリケーションのUI/UXの改善が必要

■ユーザビリティ:センサーの意匠性、動作性能(静音性・センサー動作)については問題なし。

【アンケート・インタビューより特質的な点】

夜間帯の離床状況などを確認することで、今後のケアに繋がられるといった声が多数。PC操作に慣れていない方にとっては操作しにくいといった声が多数あり、UIの改善の必要性を確認できた。本センサーの導入に伴い、効率的な業務・サービスの向上・負担軽減などに繋がる運用方法を施設側でも考える必要があるとの意見が確認できた。

モニター調査協力施設の声

夜間状況がわかることで日中の支援の改善に

検知精度の高さを実感した。

調査中には転倒やバイタルサイン異常などの特記すべき点はなかったが、何かあった時のための安心という点で利用者には効果があるといえる。

また、介護する側への効果としてアラートによって危険がわかることで対応が迅速に行える。夜間の睡眠や排泄状況がわかることで日中の支援内容についての見直しや改善につながられる。

介護業務の過程における効果は、利用者の夜間の排泄状況を知ることができた。夜間にトイレに居る時間が長いことでヒアリングによる排泄状

■社会福祉法人和光会 ファミリーコート加納
施設長 篠田 智史

況の確認や医療職との連携により状況の改善に繋がる検討ができた。事故発生時の状況が録画されているため、家族等への説明や防止対策の検討に役立てることができる。



ファミリーコート加納 施設外観

案件番号
03-C05

ロボットを使った自動巡回・自動駆け付けの トータルシステムの検証

見守り支援

自動巡回・自動駆け付けロボット

機器の概要

自動巡回・自動駆け付けを実現するロボット 介護施設の夜間業務負担を軽減

夜間を中心とした施設内自動巡回、利用者活動量計との連携による自動駆け付けを実現するロボット。介護スタッフが少数となる夜間業務の負担軽減をしながら、介護スタッフ、利用者の安全、安心をサ

ポートする。

活動量計やカメラによる施設内の見守りシステムや警備ロボットなどは既存製品として存在するものの、ロボットを使った「自動巡回、自動駆け付け」のトータルシステムとなっている点が大きな特徴。24時間体制が求められる施設介護体制を少人数かつ効率運用を行うことが可能となる。

モニター調査の概要

ロボットによる夜間の施設内巡回・居室巡回 利用者への活動量計装着

【モニター実施スケジュール】

- 砧ホームとの初回打ち合わせ 10/20
- 施設へのロボット搬入 11/15
- 本モニター開始～終了 12/7夜～12/17朝の10日
(活動量計連携 12/13夜～12/17朝の4日)

【モニター実施場所】

砧ホーム 特別養護老人ホーム(本館棟2階1フロア)

【モニター実施事項】

- ①施設内巡回(メイン通路30mの往復、エレベータ側通路10mの往復)
 - 稼働時間目安 基本、ロボット稼働開始21:00からとし、スタッフの都合に合わせてロボットを停止させる運用とした。
 - 回避できない障害物があるため、ダイルム側通路は巡回ルートから外した。

- ②居室巡回(共同部屋 9室(1室4ベッド) 入居者25名)

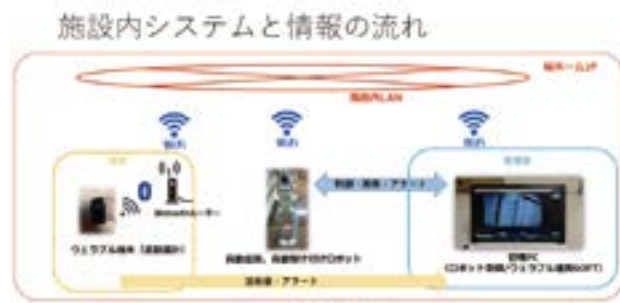
- カーテンが障害となるため、居室内部に入るとはやめ、居室入口でロボットが停止し、居室内部映像を撮る運用とした。

- ③活動量計連携(2名の活動量計装着)

- Bluetoothの通信環境から、同室内2名を対象とした。

【評価方法】

- ①モニター実施期間 1日毎の稼働日誌
- ②夜間スタッフへのインタビュー



施設内システムと情報の流れ



砧ホーム平面図

株式会社テムザック

事業推進本部

〒602-8482 京都市上京区浄福寺通上立売上る大黒町689-1

Tel: (075) 748-085

HP: <https://www.tmsuk.co.jp/>

■社会福祉法人友愛十字会

特別養護老人ホーム 砧ホーム

〒157-8575 東京都世田谷区砧 3-9-11

モニター調査の結果

自動巡回機能と現場ニーズの合致を確認
導入前に入念な運用方法の説明が必要

施設にロボットを搬入してからモニター調査開始までに2週間かかってしまった。無線通信設定に手間取ったことが大きな要因である。

モニター開始後は、安定的にロボットは稼働。のべ稼働時間34時間、巡回回数30セット(90周回)を実施した。

ロボットの誤作動については、巡回時の転倒者アラーム数0回(誤アラーム数0回)、巡回時のロボット停止数4回、何も障害物がないにもかかわらずに停止した回数2回となった。

活動量計との連携については、装着人数が2名で、期間4日、アラーム回数0回となった。

夜間勤務スタッフより、巡回ロボットが巡回路から外れて走行をし始めたなどのエラー報告もあったが、機器事業者側の説明不足のため起こった事象がほとんどである。一方、転倒者検知をする距離が近すぎるのではないかとといったロボット機能改善に関する意見もあった。本機に対し、利用者とのコミュニケーション機能を充実させたらどうかとの意見もあった。

【総括】

①介護現場ニーズと合致しているか

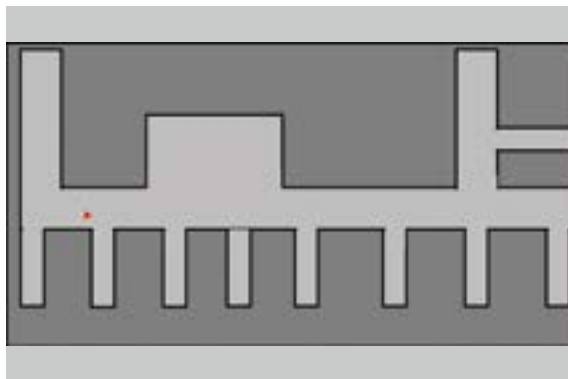
自動巡回機能については、現場のニーズに合致しているのではないかとと思われる。一方、転倒者検知については、転倒者事故は居室内

で起こるとの施設側からの指摘を受け、機能の検討を要することを認識した。

②夜間業務の負担軽減

今回のモニター調査では、どの程度夜間業務の負担軽減につながるかを計ることができなかったが、スタッフが比較的容易にロボットが扱えることがわかった。

また、ロボット導入前に現場スタッフへのロボット運用方法の説明を入念に行う必要があることを認識した。



マップの上にロボットの位置を表示

モニター調査協力施設の声

人型であることの強みを活かした開発を望む

注目の人型自動巡回見守りロボットを体験できたことは、自施設での導入の可能性を見極める上においても、また現在のロボット機器の開発水準を理解する上でも大変有意義な機会となった。まず現場目線で感じたことは、人型の機器に対する介護支援を共にする「仲間」としての期待感。存在そのものに不思議と心強さを感じたが、人型であることは本ロボットの最大の強みであり

■社会福祉法人友愛十字会
特別養護老人ホーム 砧ホーム
施設長 鈴木 健太

アイデンティティだと思う。

今回、顔認証システムによって利用者ごとに会話を变化させるコミュニケーションロボットとしての機能は体験できなかったが、アラート機能だけでなく、そうしたプラスアルファが想定されているところに将来性を感じた。たとえ施設内の全てのエリアに見守りセンサーが設置されたとしても存在感を示すことができるロボットに進化して欲しいと、今後の開発に期待している。

案件番号
03-C06

ベッドマットレスの下に敷いて使用する 非接触式見守りセンサーの効果検証

見守り支援

AlgoSleep 介護用見守りセンサー

機器の概要

低周波集音センサーと独自開発アルゴリズムで
利用者の脈拍数や呼吸数がモニタリング可能

「AlgoSleep(アルゴスリープ)」はベッドマットレスの下に敷いて使用する非接触式の見守りセンサー。センサーマット内の高精度低周波集音センサーと独自開発のアルゴリズムにより、ベッド上の利用者の脈拍数や呼吸数をWEBブラウザやスマートフォン専用アプリケーション(以下、アプリという)でモニタリングが可能。

アプリではスコア化された睡眠の質をレポート(日報、週報、月報)形式で参照でき、また、ユーザーごとに各種アラートを細かく設定することができる。



通信機器本体（上）とセンサーマット（下）



機器のイメージ

モニター調査の概要

利用者の転倒リスク軽減、職員の業務効率化・
精神的負担軽減、ケア品質向上の効果を検証

「AlgoSleep」の機能が利用者の転倒リスク軽減や職員の業務効率化および精神的負担の軽減、レポートの活用によるケア品質向上に寄与する、という仮説のもと効果を検証。職員に対して調査前と調査後にアンケートを実施し、検証前後の比較をした。

◆調査の対象

- 施設選出による23床。短期入所を含む21名
- 職員19名

◆調査の目的と手法

①転倒リスク軽減の効果検証

- 起き上がりアラートの発報による訪室回数や時刻を記録する。
- アラートに基づいた訪室により転倒防止できた回数と、未然に防げなかった(ヒヤリハットと転倒によるケガ)回数を記録する。

②業務効率化や精神的負担の軽減についての検証

- 夜勤帯にて、定期巡視以外の時間帯にアプリとWEBブラウザ上で利用者の状況を確認する。
- スタッフルームにいる際に、「AlgoSleep」で

利用者の状態を確認できることでどのような業務効率化が可能になるか確認する。

- ケア対応中に他の利用者のアラートが鳴った際の対応を記録する。



スマートフォン専用アプリケーションでの状況確認



WEBブラウザの管理画面

③睡眠情報の把握/利用価値の検証

- 利用者の睡眠レポートを作成し、カンファレンスにて検討を行う。
- 当社作成のレポートをもとに「声かけスケジュール」を作成し、起床の誘導を行う。
- 上記スケジュールに基づき起床時刻の声かけを実施。利用者の実際の状態を把握し、記録する。

株式会社ツカモトコーポレーション

営業本部 新規事業準備室
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-6-5
ツカモトビル1F

Tel: (03) 3279-6847
HP: <https://www.tsukamoto.co.jp/>

■社会福祉法人友愛十字会
特別養護老人ホーム 砧ホーム
〒157-8575 東京都世田谷区砧 3-9-11

モニター調査の結果

職員の精神的負担に対して一定の安心感
睡眠レポートが利用者の生活習慣を可視化

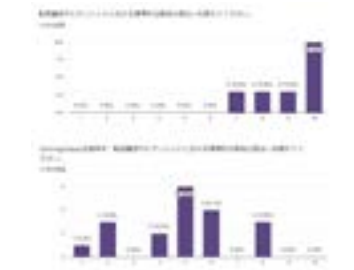
①転倒リスク軽減の効果

転倒リスクの高い利用者が起き出した際にアラートが鳴り、職員が駆け付けることで介助に間に合うことができたという事例がモニター調査期間中に37件あった一方で、アラートの精度については改善の余地があることが判った。

機器導入による100%の効果と言い切れない部分はあるが、今回の機器導入モニタリング中のヒヤリハットと転倒事故はともに0件であった。

②業務効率化や精神的負担の軽減について

職員に対する事前アンケートでは精神的負担の度合いが10段階中平均9.05だったのに対し、検証実施後は平均4.89と約46%の減少効果を得られた。このことから、見守り



転倒事故・ヒヤリハットにおける職員の精神的負担に関する調査の結果

機器を導入することは職員の精神的負担に対して一定の安心感を得られるということがわかった。

③睡眠情報の把握／利用価値の検証

利用者の睡眠レポートをカンファレンスにて共有したことで、今まで気づくことができなかった生活習慣を可視化でき、安全への配慮や必要なタイミングで必要なケアを提供できるようになるという意見が出た。

また、当社提案の「声かけスケジュール」の活用に関しては、必ずしも一定ではない利用者の生活リズムに対して、短期間の検証では当社側が期待したケア品質改善へ繋げることができなかったが、利用者が目覚める時間を感覚的なものから目に見えるものにするのができたという評価をいただいた。

●まとめ

見守り機器をはじめ、初めて利用するものへの戸惑いは当然見られる反面、実際に導入し運用する中で職員にも変化や気づきが生じ、新たな介護の可能性を感じられる結果となった。また、当社においても介護現場の真のニーズを得られたことで、より一層取り組むべき点や新たな課題を認識することができた。

モニター調査協力施設の声

「科学的介護」の体験は大きな学び

「睡眠の質」という目には見えないものを可視化することで、今まで職員個人の経験に頼っていた情報が誰にでも共有できるものになった。介護の現場では既存の離床センサーが鳴ってから行動を起こすのが一般的であるため、利用者の行動を予測して事前に介助に入る等の「能動的な介護」ができるようになって感じた。

一方で、データ利用についてはまだ検討の余地があり課題も多いが、「科学的介護」を体験できたことは大きな学びであった。機器から得られるデータをどのように活用していくかについては、当施設においては介護現場全体の今後の課題

■社会福祉法人友愛十字会
特別養護老人ホーム 砧ホーム
施設長 鈴木 健太

であり、その先が「科学的介護」に繋がると実感することができた。

今回の実証実験を行ったことで多くの気づきを得られ、職員の意識にも良い変化が見られた。今後も積極的に介護現場の改革に取り組んでいきたい。



モニター調査結果の検討

案件番号

03-C07

薬品を使わず義歯の洗浄・除菌ができる機器の効果検証

その他

除菌バック

機器の概要

「バック」に入れて、ボタンを押すだけで、薬品不要で除菌することができる

新型感染症の拡大により、安全・安心な生活をするため、これまで以上に衛生管理の要求は格段に高まっている。高まる需要にキャッチアップするためにさまざまな製品が投入されている。しかし、洗浄効果のないもしくは極めて効果の低いものが多く、洗浄として成立していないことが多い。

本機器は、光やガスを出力するデバイスを最大効率で使うことができる技術であり、熊本県産業技術センターで科学的エビデンスを獲得した洗浄効果が認められたプロダクトである。また、大きさや重さから持ち運び可能な点に優位性がある。

今回は入れ歯を中心とした生活用品の除菌を行うことで有効性の検証を行った。

市販されているUV-Cを謳う滅菌器具について調査結果 2020/07/15
大阪府立大学 秋吉准教授センター 准教授 秋吉 優史 (akiyoshi@riast.osakafu-u.ac.jp)

ごく最近、イベント開催の音響株式会社から担当者様が訪問してマイクなどの業務機器について相談を受けました。その中で、市販されているLEDを使った製品は非常に照射強度が弱かったり(メタクリン等の1/100程度)、場合によってはUVAも含めて紫外線が検出限界0.0001mW/cm²以下となる製品もあったりするなど、極めて悪質であることが明らかになりました。

詳細については以下のリンクの下の方に詳しく書かせて頂きました。
<http://bigbird.riast.osakafu-u.ac.jp/~akiyoshi/Works/Anti-Covid-19.htm#MainBox>

(1) <https://www.amazon.co.jp/dp/B088WVTCZ4>が、BOX中央では全く紫外線を検出できなかった製品です。LEDにベタ付けで照射すると、UV-C 3mW/cm²程度が測定されますが、実際にBOXに物品を入れて表面のウイルスを測定しようとすると、ほぼ不検出です。T.Sunbeam[®] 必要ですから、ギリギリ0.00001mW/cm²としても、6300秒ほどかかり、非現実的です。

(1)



さらに追加で以下の4製品を購入して測定してみました。

- (2) <https://www.amazon.co.jp/dp/B08779C9CF>
- (3) <https://www.amazon.co.jp/dp/B0888MWFYT>
- (4) <https://www.amazon.co.jp/dp/B086JHPQXJ>
- (5) <https://www.amazon.co.jp/dp/B087NSFPXED>

(出典) 大阪府立大学 秋吉准教授ホームページ (bigbird.riast.osakafu-u.ac.jp/~akiyoshi/Works/20200715_市販されているUV-Cを謳う滅菌器具について調査結果.pdf)

モニター調査の概要

3名を選定。1名につき約3~4週間程度、介護職員が毎晩義歯の洗浄・除菌に使用

除菌は見た目で分からないため評価が難しい。立案当初は、入れ歯などの化学薬品後の残留物による歯肉の痛みや炎症などの高齢者の課題に対する解決策となり得るかを評価予定であった。しかし、判断が難しい状況であることが分かった。

そのため、代替評価として介護スタッフ、および嘱託の訪問歯科医の協力をいただき、検証を行った。

当初は、「除菌バック」に疑いを持つ者がほとんどであったが、モニター調査参加者からは入れ歯のぬめりが驚くほどなくなったと見た目では分からないバイオフィルムが払拭された、など当初とは異なる形ではあるが、除菌効果を評価することができた。

世界の表面消毒剤市場規模は5億4,255万米ドル、年平均成長率11.69%(グローバルインフォメーション調べ 2015年10月)と大きな市場と高い成長が見込める市場である。アルコール、および塩素系による化学薬品を用いた洗浄が市場を占めている。

本機器は、化学薬品を用いないドライ方式であり、化学薬品を使うことによるデメリット「残留物が残りやすい」、「乾燥を伴う」、「持ち運びが難しい」

を補うことができるため、消毒剤市場において共存することができると思われる。

特に、近年の新型コロナウイルス感染症対策として、市場そのものが拡大することが予測でき、世代を問わずキャッチアップできる技術である。



モニター調査の結果

入れ歯だけでなく、サービス利用者やスタッフの関連生活用品の除菌への応用

「除菌バック」は有形物であれば、入れ歯だけでなく、生活用品全般へ適応が可能である。

今回は、入れ歯での評価をメインに行い、見た目での検証はできなかったが、ぬめり(バイオフィルム)がなくなることで、モニター参加者から高い除菌効果があることを理解していただけた。

また、高い除菌効果があることにより、モニター協力施設で行う職員が使う体温計への用途展開が計れ、当初想定していないウィズコロナ、アフターコロナの市場開拓の可能性を導くことができた。

大阪府立大学の秋吉准教授のレポートによると、新型コロナウイルスで除菌に対する意識が高まりさまざまな商品が世の中に出回った。その中で、粗悪品と言わざるを得ない商品が普及している。市販されている紫外線を謳う滅菌器具についての調査結果によると、単に性能の低い粗悪品、と片付けることはできず、粗悪品で滅菌、不活化できていると信じて使用し、実際にはほとんど効果がない場合が多く、大変危険である。

本機器は、熊本県産業技術センターの抗菌試験でデータによる除菌効果を確認している機器であり、「除菌できている」という質の高さで優位性があった。しかし、除菌効果が目に視えないため一般ユーザーへの訴求が難しい状況であったが、ぬめりという新しい除菌指標を本モニターで導き出すことができた。



職員の体温計除菌の様子

モニター調査協力施設の声

従来とは異なる方法で洗浄・除菌に取り組める

●介護を受ける側への効果

3名の対象者は、自分では効果について判断不能。ただし、「義歯のぬめりは取れた」との介護職員および歯科医師からの声あり。

●介護する側への効果

介護職員からは、「洗浄剤を使用しての洗浄より作業効率は良い」との意見が多かった。

●その他

3名の利用者の義歯の洗浄・除菌モニター調査終了後、職員の出勤時の体温測定用体温計の除菌に使用した。(従来は各自使用後にアルコールで清掃除菌)

■社会福祉法人シルヴァーウィング
特別養護老人ホーム みさよはうす富久
小川 進



職員の体温計除菌の様子

案件番号

03-C09

操作を簡単化した移乗用機器の 利用者および介護業務への効果検証

移乗支援

移乗用介護ロボット「移乗です」

機器の概要

一人介助、1分程度で移乗が可能 抱きかかえ動作がなく利用者・介助者の負担減

○想定する使用者

ベッド上、または車いすにて座位姿勢を保持できるが、膝関節および下肢の筋力低下から立位での移乗が困難な方。

○使用場面

ベッドから車いすおよびポータブルトイレ間の移乗動作。
脱衣ベッドから入浴用シャワーキャリー間の移乗動作。

○機能と使用方法

ベッド上で端座位姿勢の利用者の前に「移乗です」を準備し、利用者の膝が膝当てに軽く触れる程度まで近づける。利用者の転倒防止および安全確保のため、安全ベルトを利用者の脇下から背中に回し、フックにセットする。

介助者はテーブル中央の介助口から手を差し入れ、利用者の太ももを軽く持ち上げて持ち上げプレートを差し込み(左右同様)昇降させ移乗動作を行う。

○有用性

簡単な操作で利用者に不安を感じさせることなく、短

時間での移乗が可能。抱きかかえ動作がないため、利用者への負担もかからず介助者の腰への負担もない。一人介助、1分程度での移乗が可能であり、夜間帯の人員の少ない場面でも、移乗、排泄介助で役立つことが期待できる。



機器使用の様子

モニター調査の概要

機器が使用できるまでに職員に必要な 練習時間などを約1カ月間試用調査

○機器の特長

- 「移乗です」は「かんたんらくちん」をキーワードに誰もが簡単に操作できる移乗用リフトとして開発。
- 介護者が短時間で使用方法を習得でき、一人介助、1分で移乗を完了させることができる。
- 付属の安全ベルトを使用するだけで身体の倒れこみを抑制。安全ベルトを背中から回し前面のフックに掛け前傾座位姿勢を安定させる。

○調査内容

- 実際に介護職員が使えるようになるまでに練習時間はどの程度必要か。
- 実際に介護職員は、簡単操作で移乗動作ができたのか。
- 安全性について。

○調査期間(日数):1カ月間 10月13日~11月24日

○モニター機器「移乗です」台数:1台



モニター調査の様子

株式会社あかね福祉

メーカー事業部

〒963-0111 福島県郡山市安積町荒井字雷神16番地1

TEL: (024) 937-5022

HP: <http://www.akane-fukushi.co.jp/>

■特別養護老人ホーム うみべの家

〒311-1311 茨城県東茨城郡大洗町大貫町 255-5

モニター調査の結果

操作は簡単、取り回しも良く利用者の動きも最小。対面でのコミュニケーションが可能

1) 「移乗です」使用方法の習得に関して

6ユニットの各職員(36人)に対し、中心メンバーが使い方を指導。

中心メンバーへの説明と注意についてはメーカーで対応。(動画・実技)

年齢層20代~60代の介護職員が一様に30分程度で使い方を理解でき、操作可能となった。操作そのものは、他のリフト(床走行式リフト、スタンディング式リフト)と比較しても簡単であり対面での会話(コミュニケーション)が可能であることも含め高評価であった。“短時間”での移乗については当該施設ではこだわっておらず(スピード重視なら用具は使わないということもあり)、実際には3分程度(計測は2分30秒)の時間をかけてコミュニケーションを大事にした移乗を行ったとのこと。

他のリフト系と比較すると簡単、取り回しも良く利用者の動きも最小で良い。使用環境がマッチすれば、利用者、職員双方に対して、もっとも負担の少ない移乗用具ではないかとの評価であった。

2) 機器の利用効果

◎要介護者への効果(本人のADLやQOLの維持・向上・精神負担の軽減等)

移動量(上昇量)が他のリフト機器よりも圧倒的に少なくすむため、リフトされる利用者の恐怖心など心的な負担の軽減にもなる。

対面でのコミュニケーションにより不安を取り除くことへの期待。

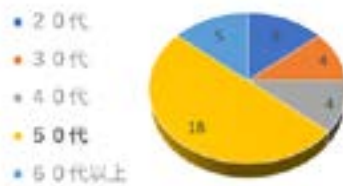
◎介護する側への効果

早朝や深夜など配置人員が薄い中で、一人介助による無理な移乗が減らせる。腰痛問題の削減。

◎介護業務過程における効果(安全な介護の実施や効果的な介護の実現)

介護職員の体格や体力、経験値の差を無くし業務標準化が期待できる。

職員の年齢割合



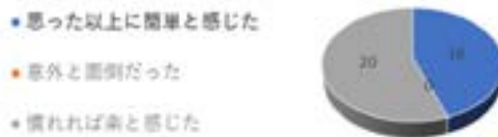
職員の50%が50代

「移乗です」の使い方を理解、操作可能になった時間



30分以内で全職員の方が操作可能になった

「移乗です」の取り扱いについて



面倒と感じる職員の方はいなかった

モニター調査協力施設の声

働きやすい職場環境の醸成につながる

◇ベルト装着の簡易さは運用の時間的な節約につながり、施設内にある他のリフト機器よりもスムーズな介助につながる。機構的にもシンプルで故障のリスクも少ないように見受けられた。

■特別養護老人ホーム うみべの家
施設長 加部東 孝浩

◇介護職の体力的な衰えをリフト機器が補助してくれることにより定年の延長化など働きやすい職場環境の醸成につながる可能性がある。
◇モニターに参加した職員からは、他のリフトに比べ操作が簡単で、利用者と対面で会話ができることが非常に良かったとの意見があった。

案件番号
03-C10

浴槽入浴に抛らず身体を温めることができる シャワーチェアの試用評価

入浴支援

シャワー温浴システム 切替弁タイプ (マイクロバブル機能つき)

機器の概要

包み込むようなノズル配置のシャワーで
身体の広範囲に湯があたりしっかり温まる

浴槽に入らなくても身体を温めることができるシャワーチェアである。身体を包み込むようなノズル配置のシャワーで広範囲に湯があたりしっかり温まる。また、今お使いのシャワーに付属品の「カチットジョイント」を取り付けるだけで使うことができる。工具は不要である。折りたたんで収納できるので場所を取らない。入浴の際に浴槽を跨ぐことがないので転倒のリスクを軽減する。座ったまま温まるので、介護する方も受ける方も無理な動作がない。マイクロバブルセットを付けることで汚れを優しく洗い流せる。



シャワー温浴システム 本体



シャワーノズル



切替弁



マイクロバブル効果

モニター調査の概要

要介護度2の利用者宅浴室に1カ月設置
対面インタビューで効果・満足度を確認

(1) 目的

①利用者

- 自宅の浴室でシャワー温浴システムを使って温まることができる。

②介護者

- 利用者が浴槽への跨ぎ動作が減ることで介護者の負担が軽減される。
- 切替弁タイプで、自分に近い位置からも水栓の切替操作ができる。
- マイクロバブル発生装置が付いていても、問題なく介助できる。

(2) 調査方法

- 利用者宅の浴室に設置し、1カ月間使用する。
- 介護者に対して、使用前後の対面インタビューと週1回のアンケートを実施。介護負担変化、機器

の使用評価、満足度を確認する。

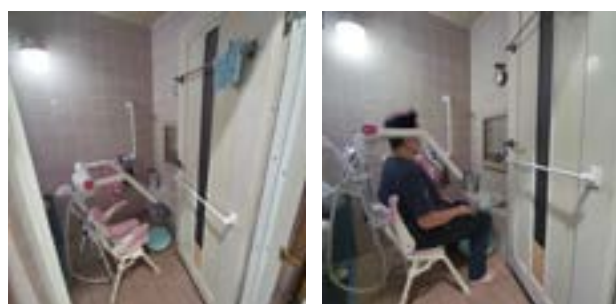
- 利用者に対して、使用後の対面インタビューを実施。温浴効果や満足度を確認する。

(3) 対象者

- 要介護度2、女性、80歳
両変形性膝関節症、長女との2人暮らし

(4) 実施スケジュール

- 実施期間:2021年10月



浴室に機器を設置

積水ホームテクノ株式会社

事業統括部 ウェルスBU 開発営業グループ
 〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-25-3
 あいおいニッセイ同和損保新宿ビル11階
 Tel: (03)6328-0624
 HP: <http://www.sekisui-hometechno.co.jp/>

■居宅介護支援事業所 evergreen SUPPORT OFFICE
 〒339-0061 埼玉県さいたま市岩槻区岩槻 6821

モニター調査の結果

浴槽を跨がないので転倒リスク回避に有効
 介助の時間をしっかりとれる

(1) 結果

- 入浴方法:シャワー浴5分、浴槽浴5分
- 温浴効果:アームからのシャワーは、身体も浴室全体も温まる。付属品のケープを使用すると身体はより温まる。
- 介護者の負担度:入浴回数は変化なし。
 シャワー浴をすることで浴槽浴の時間が短くなった。

浴槽を跨いで入浴しなくても温浴効果を得ることができるので、転倒するかもしれない精神的な負担を軽減させることができる。

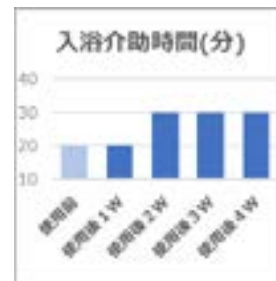
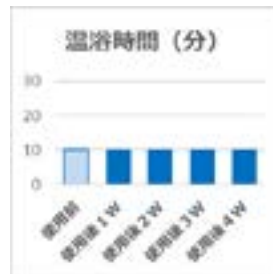
温浴効果があるので、冬場でも焦ることなく介護に集中できた。介助の時間をしっかりとれる。

切替弁は、自分で出来るが背面部にあるため操作しにくい。

マイクロバブル発生装置がついていても、問題無く介助できる。

(2) まとめ

- 自立度が高い利用者ではあるが、将来的に浴槽を跨げなくなることを想定していた。転倒するリスクを事前に回避することで有効性が高いと思われる。
- マイクロバブル発生装置がついても問題がなかったので発売する方向で考える。



モニター調査協力施設の声

入浴介助の時短と転倒リスクの軽減

今回、「シャワー温浴システム」をモニターとして在宅の利用者に導入させていただいた。利用者は、無理に浴槽を跨いで入浴せずとも温浴効果を得ることができるので、転倒するかもしれないという精神的な負担を軽減させることができる。介護者にとっては、高い温浴効果があるため、冬季においては焦ることなく介助に集中することができる。浴槽への入浴動作(跨ぐ際は転倒が起きやすい)が省略されるので時短と転倒リスクが軽減される。

■居宅介護支援事業所 evergreen SUPPORT OFFICE
 ケアマネージャー 松木 哲也

設置する場合は、通常のシャワーチェアよりスペースをとるため、場所の確保を入念に確認することが必要である。使い勝手や操作性は、重度の要介護者向けの商品と思われるため仕方ないが、シャワー位置がイスの真後ろにあり、介助者が操作する前提なので利用者本人が自己完結するのが難しいと感じた。

イスの座面部分がターンテーブルのようなものがあると立ち上がりがしやすくなりそう(浴室は狭いので方向転換がしづらい)。

案件番号
03-C11

離床・睡眠センサーと介護記録ソフトによる 見守りシステムの試用調査

見守り支援
介護業務支援

見守りセンサー＋自動記録

機器の概要

マット型センサーと情報記録ソフトの連携システムにより見守り業務を改善し質を向上

「見守りセンサー＋自動記録」は、以下の機器構成の見守りシステムである。

①離床・睡眠センサー「AiSleep」

施設入居者の心拍・呼吸および、「睡眠・体動・覚醒・起き上がり・離床」を、PC・タブレット・スマホから一目で確認でき、素早い検知速度で事前介入が可能なマット型センサー。独自の詳細な睡眠解析機能付き。

②介護記録ソフト「スマートケアMOVE」

簡単に扱えて、施設の要望ごとにカスタマイズで

きる記録ソフト。AiSleepと連携済みで、自動でセンサー情報を記録できる。

導入メリットとして、スタッフの業務改善（夜間訪室の効率化・排泄誘導・記録の簡素化）やサービスの質向上（素早い駆け付け・転倒対策）等の有効性がある。



機器の概要

モニター調査の概要

運用だけでなく情報の自動記録が業務効率化に貢献できる点を確認

■調査の目的

入居者の状態をリアルタイムで確認できる「AiSleep」、センサー情報を自動で記録する「スマートケアMOVE」の連携による利用効果や改善課題点を調査する。

特に夜間訪室の安心感（睡眠状態の把握）、サービスの質向上（離床前のかげつけ等）、記録業務の負担軽減等の介護業務改善に繋がることを確認する。

また、リハビリと睡眠の質の相関関係をセンサーの解析機能を使用して調査する。

■調査手法

①被験入居者のベッドにセンサーを設置。入居者状況をステーションのモニター用パソコンとスタッフが持つスマホでリアルタイム表示し、業務効率化の有効性を調査した。

②ステーションのPC・タブレットで記録ソフトの運用を実施。

記録機能の運用だけでなく、特に記録ソフトにセンサー情報を自動記録することで、業務効率化により貢献できる点を確認した。

③センサーが持つ「睡眠の質・健康度等」を解析す

る独自の機能を活用し、リハビリ前後での睡眠の質の変化を、施設で実施するリハビリメニュー決定の判断材料にできるかを調査した。

■環境

- 3居室のベッドに各1台ずつ、計3台のセンサーを設置
- ステーションにモニター用PC1台、タブレット1台、携帯用スマホを設置
- 施設回線は未使用。計5台のモバイルルーターを設置。センサーごとに各1台（計3台）、PC等の機器用に2台を使用して運用を行った。

■実施期間

- 令和3年11月5日～令和3年11月10日（試用期間）
- 令和3年11月11日～令和3年12月23日（モニター期間）



調査の概要

モニター調査の結果

検知速度の速さ・個別アラーム設定・記録だけで睡眠状況が把握できる点が有用

- ①センサーの見守り機能による業務効率化への有用性
 - 入居者の状態を一括で確認し、業務の優先順位をつけて対応できて良い。
 - 操作も簡単で、他の作業と並行して見守りが効率化できる。
 - 個人別にアラームが設定でき、事前介入による転倒リスク軽減に繋がった。
 - 入居者が立ち上がる前に介入ができ、スタッフ・利用者のストレスが軽減された。
- ②記録ソフトのセンサー連携等による業務効率化への有用性
 - 離床したタイミングの把握が、記録ソフト上だけでできて良かった。
 - センサー情報が自動的に記録され、事故前後の行動把握や原因究明の材料になる。
 - 申し送りの効率化が図れ、介助量の把握や適正な人員配置に繋がられる。
- ③睡眠解析機能を活用した、リハビリメニュー決定について
 - リハビリ前後の睡眠や呼吸の変化が見られ、期間内で相関関係を確認できた。
 - 解析結果を基にしたリハビリ内容の調整など、長期使用による有用性が期待できる。

■調査分析

睡眠・離床センサーと介護記録ソフトの連携による、介護業務効率化への有用性は確認できた。中でも、「検知速度の速さ」「入居者の個別アラーム設定」「記録だけでも睡眠状況が把握できる点」は特に有用であった。

センサーの睡眠解析機能はリハビリメニューの決定指針などへの活用も可能であるとともに、本機能を適切に運用する上で施設側へのアドバイスや使用方法のマニュアル化などの課題も新たに発見できた。

■改善・課題点

- 解析機能のアドバイス、マニュアル化
- 使用環境を考慮した適切な機器（PC等）の選定
- 施設状況に合わせた記録ソフトのカスタマイズ



モニター調査協力施設の声

入居者の状況が可視化でき安定

- ①利用効果
 - 入居者の状況を可視化できて、精神的な安定に繋がった。
 - 現在使用のセンサーマット等より検知が速く、タイムリーに対応できた。
 - 入居者の排尿への介入が容易になり、業務量が軽減した。
 - 離床や座位のアラーム時間の個別設定機能は画期的で、転倒リスクごとの運用で業務効率化できる。
 - 睡眠状態で観察が必要かも判断でき、安心に繋がっている。

■ドマーニ神戸（スミリンケアライフ株式会社）

- スマホから入居者の状態を確認でき、その場で業務の優先順位を決めやすい。
 - 月間の予定を入れると記録にも反映され、申し送りが簡素化できる。
 - センサー情報が自動的に記録され、記録側から状況を把握できて良い。
 - 入力した記録を、別の入居者の記録にも複写できて短縮に繋がった。
- ②課題・改善点
 - センサーおよび記録ソフトの一部操作を簡略化できるとよい。
 - センサーの解析機能を活用する指標となるデータがあればサービスに繋げやすい。
 - PCやスマホの動作が遅いことがあった。

案件番号

03-C12

入浴困難・寝たきりの方が入浴できる機器の有効性の検証

入浴支援

ナノミストバス キャリータイプ

機器の概要

入浴困難な方や寝たきりの方が簡単・快適に入浴できる

寝たきりの方の入浴を心地よく、体に負担のない入浴と、介護される方の負担、双方にとっての負担軽減を工夫。

「ナノミストバス キャリータイプ」は入浴困難な方や寝たきりの方が簡単になおかつ快適に入浴できる機器。

今回、「ナノミストバス キャリータイプ」は寝たきりの方の入浴支援を目的とし、介護する側・介護される側双方の負担軽減の有効性を検証した。



ナノミストバス キャリータイプ<全体図>

モニター調査の概要

介護される側の身体状況、介護する側の業務負担など6項目を調査

入浴中の不安を解消し体を芯まで温める、また介護スタッフの体の負担を軽減する調査。

介護される側	評価	介護する側	評価
入浴時の不安解消	○	身体の負担軽減率	◎
ミスト浴の心地よさ	◎	使いやすさ	△
保温効果	◎	時間短縮化	○

介護される側:

- 入浴時の血圧の変化や心臓や肺の疾患の方の入浴時の不安の解消
- 通常入浴ではないミスト浴での心地よさ
- 体の芯まで温めることができる

介護する側:

- 通常入浴と比べて腰の負担や体の負担軽減
- 機器の使いやすさ
- 通常要する入浴介助より簡単であり時間が軽減

以上6つの項目での調査

モニター調査の結果

使用初めの不安はあったが 利用者・スタッフから総合的に高評価

湯船に入らないお風呂「ナノミストバス」に初めの不安はあったようだが、利用者やスタッフから総合的に高評価を得た。(一部抜粋)



ナノミストバス キャリータイプ<内部図>
シーツ交換の要領で介護する方が一人で入浴が可能

介護される側:

- (本人のADLやQOLの維持・向上、精神的負担の軽減等)布団(ベッド)で休む感覚で身体を温めることができ、清潔にすることとともに生活環境の向上に役立つ。
- シャワー浴や高齢の利用者にはとても合っていて発汗を促し、血色も良くなり肌もしっとりしていた。

介護する側:

- 利用中は機械の数値等の確認や見守りで済み、身体的に負担が軽減されている。
- 一般浴では湯船に段差があることが多く、滑る等のリスクがあったが、「ナノミストバス」ではその危険がなくなった。

介護される側	評価	介護する側	評価
QOLや清潔の維持	向上	入浴中の危険度	軽減
入浴しようという意識	向上	段差や滑りの危険	軽減

モニター調査協力施設の声

自立できる方にも有効

寝たきりの方向けに開発された製品だが、施設では自立できる方に使用いただき、寝たきりの方・重度ではなく自立できる方にも有効だと実感できた。また、自立できる方の利用として、機器を

■グループホームいろり端水戸

移動せず一室部屋を確定させ、利用者にお越しいただくことで時間の軽減・体の負担もより抑えられることも有効。

一般入浴と違い、体の芯から温めることができ持続性がある。

案件番号

03-C13

介護記録・業務連絡システム試用による実証調査

介護業務支援

スマホ業務支援システムSunriseBeach

機器の概要

スマートフォンで業務記録や連絡入力 利用者の状況を可視化

対象者:施設職員(例:介護士・看護師・ケアマネ・相談員・機能訓練士・栄養士など)

調査手法:業務の記録や連絡の入力と利用者の状況を可視化するツール

特徴:スマホで現場の介護士の記録連絡報告が完結することとデータを活用した分析や改善(データサイエンティスト協会に所属)



スマートフォンでの表示イメージ

モニター調査の概要

リーダーから順に計画と操作の理解を進め バックオフィスから始めて現場に落とし込み

目的:

- ①共同開発した施設以外の施設や法人でも使える汎用的なシステムにすること。
- ②データ活用のための機能の拡充。(BI、UIUXの改善、PDCAサイクルを回すためのシステム画面設計など)

調査手法:トライアルとヒアリング、实地観察調査。
※新型コロナウイルス感染症の影響で实地調査は不可。

環境:Wi-Fi ※スマホ等のデバイスは貸し出し。

実施スケジュール:現場の負担を最小化するスケジュールとした。

最初の1カ月で全体のリーダーと計画設計と操作手法の説明と理解、次の月でそれぞれの部署のリーダーに計画と操作の理解をしてもらう。その後、バックオフィスから始めて、最後に現場に落とし込む。

機器事業者・団体

株式会社ヨコハマシステムズ

新規事業部

〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-6-26
HI横浜ビル8F

Tel: (045) 323-4300

HP: <https://www.sunrisebeach.jp/>

モニター調査協力施設

■株式会社エヌオールイーターサービス

介護付き有料老人ホーム 夕佳ゆめみがさき

〒212-0057 神奈川県川崎市幸区北加瀬 2-11-5

モニター調査の結果

利便性、画面の操作性に評価 入力と可視化について要改善

スマホの利便性、画面の操作性、狙い等は◎。

ただしデータの活用のための可視化の部分は、現在のものでは入力フォームがなかったり、リハと看護にまたがる場合などがあり、入力と可視化の部分での改善が必要だとわかった。

モニター調査協力施設の声

PCが苦手な人でも使えそう

◎:スマホのためPCが苦手な人でも使えそう。

■株式会社エヌオールイーターサービス
介護付き有料老人ホーム 夕佳ゆめみがさき

×:他社ソフトとの同期ができない。

案件番号

03-C16

見守り支援システム連携の利用効果と使い勝手の検証

見守り支援

見守り支援システム「眠りSCAN Viewer」機器連携ソリューション

機器の概要

各機器・システムの情報を集約し 介護の生産性を向上

体動センサ「眠りSCAN※」から取得した情報を表示する「眠りSCAN Viewer」は、スタッフステーションの大型モニターやスマートフォン・タブレットで利用者状態および通知を表示するなど、介護職員が見る機会が多いという特徴がある。今回「眠りSCAN Viewer」に、介護支援ソフト「安診ネットOne」、インカム「クリアトークカム」、「温湿度センサ」を連携させることにより、さらなる介護の生産性向上（質の向上と効率化の両立）の一助となることが期待される。

※眠りSCAN（NN-1520）医療機器製造販売届出番号：12B1X10020000126



システム連携の概要

モニター調査の概要

システム連携の利用効果と 使い勝手を検証

■目的

見守り支援システムと他機器・システムが連携することで、それぞれが単独で提供できる価値に加え、+αの価値を提供できるかを調査の狙いとする。

■運用方法

各システムをそれぞれ単独で利用したときと、システム連携後の比較調査を行う。

●単独利用時

毎日バイタル測定を行い「安診ネットOne」の画面でバイタル基準値からの変化を示す注意度結果を確認する。「クリアトークカム」は職員同士の通話にのみ使用する。温湿度センサは単独利用しないが、各部屋に設置されている加湿器上でのみ湿度を表示する。

●システム連携利用時

毎日バイタル測定を行い、バイタル基準値からの変化を示す注意度結果を「眠りSCAN Viewer」上(PC、スマートフォン)で確認する。「クリアトークカム」は、職員同士の通話の他、「眠りSCAN Viewer」で検知した通知を音声でお知らせする。

また、各部屋に設置した温湿度センサから取得した温湿度情報を「眠りSCAN Viewer」上で表示する。

■調査方法

連携システム導入前後においてアンケートおよびヒアリングを実施し、連携システムの利用効果と、使い勝手の調査を実施した。

■調査期間

- ①単独利用…2021/11/18～2021/12/15
- ②連携利用…2021/12/16～2022/1/16



連携システム利用概要

パラマウントベッド株式会社

技術開発本部 要素技術部 要素一課
〒136-8670 東京都江東区東砂2-14-5
Tel: (03)3648-1111 (大代表)
HP: <https://www.paramount.co.jp/>

■社会福祉法人竹清会 特別養護老人ホーム 美郷
〒194-0215 東京都町田市小山ヶ丘 1-2-9

モニター調査の結果

改善点もあるが、システム連携により
価値が向上

■「安診ネットOne」注意度情報の確認頻度が向上
「安診ネットOne」の注意度情報の確認頻度について、検証期間中に確認したと回答した職員が単独利用時には日中43%・夜間50%だったのに対し、「眠りSCAN Viewer」上に表示する連携利用時には日中71%・夜間100%になり、確認頻度の向上がみられた。用途としては主に夜間の見守り、通知発生時の優先順位付けに利用されていることがわかった。同一アプリ上で確認できることが頻度の向上に繋がったと考えられる。一方、普段使用している測定機器とは別の機器を使用したことにより、測定・記録の失敗や操作方法がわからないといった意見をいただいたため、運用フォローの改善を図っていきたい。

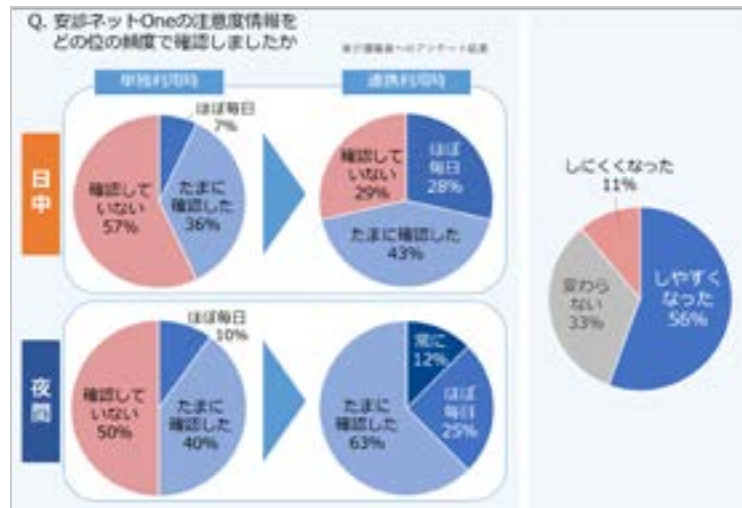
■インカム連携により、通知時の操作負担軽減

「眠りSCAN Viewer」の通知を「クリアトークカム」に連携することで、単独利用時に比べ、「『眠りSCAN Viewer』の通知を把握しやすくなった」との回答を職

員の56%からいただいた。その理由として、他の利用者対応中でも作業を中断することなく対応すべき利用者がわかること、スタッフに一齐で音声通知されることが挙げられた。また要望としては、インカム通知する利用者の設定変更の簡易化や、スタッフ間の会話の妨げにならないように通知してほしいとの声があった。

■温湿度センサの連携

今回の検証では部屋の温湿度が安定していたこともあり、有用な意見は得られなかった。



モニター調査結果のグラフ

モニター調査協力施設の声

使用環境次第でより効果的なツールになる

「安診ネットOne」は利用者の状態を客観的に把握できるため、経験の浅い職員の安心に繋がると思われる。単独利用時に比べ、連携利用時では「眠りSCAN Viewer」の画面を確認する時に何も操作することなく情報が目に入るので自然と注意すべき利用者へ意識を向けることができた。勤務開始時に利用者の状況把握を行う手間が減り、確認漏れがなくなると感じられる。ただし、利用者の一律的な検温等の業務が負担増加となった。日頃からバイタル測定を行う医療ニーズの高

■社会福祉法人竹清会 特別養護老人ホーム 美郷

い施設等では有効なツールになると思われる。

「クリアトークカム」への「眠りSCAN」通知連携については、全対象者の通知を受けると情報が多すぎ、受け取る必要がない情報も入ってきてしまった。通知内容を絞り込めれば、手を使わずに情報を受け取れることは有用であるので、音声通知の設定を簡単に変更できると良いと思われる。

「温湿度センサ」は室温管理が自分でできない環境の見守りなどで有効的ではないかと思われる。

案件番号

03-C17

フラワーアレンジの手法と作業療法的活動を融合させたリハビリプログラムの効果検証

その他

認知機能、上肢機能及びADL維持改善を目的としたリハビリプログラム植物パズル療法[®]

機器の概要

フラワーアレンジの手法と作業療法的活動を融合させたリハビリテーションプログラム

「植物パズル療法[®]プログラム」「植パズシート」「set upボード」は、千葉大学との共同研究で開発された。

フラワーアレンジの手法と作業療法的活動を融合させてできたプログラムである。専用ブロックと植物を使い、段階的に楽しみながら作品制作（作業）を行うことで、認知機能・上肢機能の維持が図れ、ADLの維持改善につながる。また「専用植パズシート」「set upボード」を使用することで、さらなるリハビリ効果が期待されている。



プログラムキット

モニター調査の概要

職員に対しプログラムをオンライン研修療法対象者の変化を詳細に記録

新型コロナウイルス感染拡大により、介護業界では、施設利用者は外出もできず、外部との交流も制限された。結果、利用者の認知機能の悪化と職員の介護介入の増加およびストレスの増強が一部問題となっている。そこで利用者の認知機能ADL維持と介護者の介護介入の減少およびストレス緩和を図る目的でオンライン研修後、施設職員が実施する「植物パズル療法[®]」の効果検証を3つの評価項目に沿って実施した。

利用者の認知機能、ADL、コミュニケーション能力等を基準に利用対象者を決定。

指導は作業療法士1名と限定した介護職員1名（2名の専属介護職員のローテーション）で行った。

- 目的:施設職員が療法指導を実施することで利用者の認知機能、ADLの維持改善を図り、職員のストレス緩和介護介入の減少につなげる

- 調査方法:

指導者用学習教材で学習後、全9回1クール、療法指導を対象者に行った。

1クール実施前後でHDS-R、FIM、握力の測定と毎回作業記録（利用者の詳細な変化記録）を実施。また手元動画撮影を1回目4回目8回目で実施。指先の動きの変化と「植パズシート」「set upボード」の使用状況の確認を行った。最終評価はアンケート法、インタビュー法で実施した。

- 調査期間:2021年9月23日~12月27日

実施曜日・時間:週1回水曜日、13:45~15:00

1) 調査対象:デイケア利用者6名

指導者2名（理学療法士1名、介護士1名）

2) 調査場所・場面:他利用者と離れた場所

6名の集団機能訓練として実施

3) 機器の台数:6名分

はさみ、ごみ入れ以外の道具および花材は当社が準備。



モニター調査の様子

モニター調査の結果

対象者の半数以上に機能向上 職員の介護タイミングや種類に変化

●評価内容

1. オンライン教育を含む療法全体に対する施設職員の使用感と満足度
 - 療法実施により、利用者のできること、しようとしていることの新たな発見があり、職員の介護介入の変化につながった。また利用者と介護者間のコミュニケーションが増え活性化につながった。
 - 今回のような学習方法では施設によって人員配置が難しい、評価スキルがないなどの問題があるため、施設側で導入を決定すると同時に専門のライセンス取得者を確保し、リハビリと楽しみの一環として導入することが介護者の負担の軽減にもつながると考える。
2. 対象者の生活全般の変化の有無
半数以上が機能向上していた。また療法に参加することで、本人家族ともに満足度が高かった。
3. 介護職員の介護介入の減少およびストレス緩和の有無を調査
施設利用時の介護介入の変化は見られた。利用者のできること、しようとしていることに気づくことができ、介護介入に変化が生まれた。また職員のストレス改善に関しては、次回調査の課題とする。

今回の調査で明らかになった点は以下である

1. 利用者は、植物パズル療法に参加することで、離床時間の延長ができ、ADLやQOLの維持・向上、植物の効果で精神的負担の軽減が図れた。
2. 介護者は、療法の指導を行うことで、利用者の普段と違う様子を観察しているADLとできるADLを発見でき、介護介入のタイミングや種類の変化が生まれた。さらに評価バッテリーの理解を通して、職員間のコミュニケーションが活性化することが分かった。
3. 参加者、家族の満足度が高く家族、花を通じたコミュニケーションの機会が増えた。
4. 事業所全体の雰囲気は植物を通して明るくなった。

これらの結果から、植物パズル療法は、利用者のADL、QOLの維持向上を図り、家族の高い満足度を得るとともに、施設全体の活性化につながる事が明らかになった。しかし市場導入には以下の課題も明らかになった。

- ①施設によって人員配置が難しい、評価スキルがないなどの問題があるため、施設側で導入を決定すると同時に専門のライセンス取得者を養成し、実施することが必要である。
- ②「植パズシート」につけはしる可能なスケールのオプションの追加が必要である。
- ③介護職員の介護介入の減少およびストレス緩和の有無を調査の追加調査の必要性がある。

①に関しては5月から「植物パズル療法[®]」導入施設様対象に植物ケアデザイナーの養成講座を開講予定。

②③に関しては現在検討中となっている。

モニター調査協力施設の声

レクリエーションを機能訓練として取り組める

今回、モニター調査として対象者6名に対して全9回療法を実施した。

全体として、自然の生花を使用することで感覚器を刺激し、また、定期的の実施することにより見当識への刺激も期待できることを感じた。

既に、この療法は認知症に対する改善のエビデンスが確認されているが、認知機能が維持されている対象者にとってはフラワーアレンジメントに陥りやすいことが懸念される。その点に関しては、上肢体幹機能も含め、療法中の目的とする動作を

■介護付き有料老人ホーム 夕佳ゆめみがさき 施設長 細田 明寛

意識させるため、指導者の促しが必要である。

さらに、実施方法(基礎・応用)の選択により難易度調整が可能にはなっているが、使用する草花・ハサミ等の変更によって難易度調整ができるようになると療法の幅が広がる。

介護ケアの中で、日常のレクリエーションで完結するのではなく、植物パズル療法を取り入れることでリハビリテーションの要素が加わり、QOLの向上に繋がる可能性を感じた。



夕佳ゆめみがさき 外観

案件番号

03-C18

介護施設における歩行トレーニングロボットの運用評価

移動支援

歩行トレーニングロボット

機器の概要

利用者にあわせた運動負荷。ログインするだけでハンドルの高さや目標を自動設定

本機器は、一人ひとりにあわせた運動負荷で、気軽に歩行トレーニングを行うことが可能である。これにより、歩行動作での効率的な有酸素運動を実現し、また継続的な運動機会を提供する。ログインするだけでハンドルの高さや目標が自動的に設定されるため、トレーニング開始時には手間がかからない。トレーニングプランの管理やトレーニング記録の確認はクラウドベースで簡単に一元管理ができる。4G通信を搭載しており、個別のネットワーク設定は不要である。また、パーソナルケアロボットの安全性に関する国際規格 ISO13482認証を取得済みである。



図1 歩行トレーニングロボット Walk training robo

モニター調査の概要

3カ月間・約30名を対象に機器の利用状況・使用感・運動量や日常生活の変化等を調査

「歩行トレーニングロボット」を介護施設の入居者に使っていただき、製品の使用感および歩行トレーニングロボットの有用な活用方法について、ディスカッションおよびアンケートを実施した。

◆調査対象:

- モニター調査協力施設「ドマーニ神戸」入居者約30名（一般居室、介護居室含む）
- 一般居室入居者:要支援1～要介護2の方
- 介護居室入居者:リハビリを受けている方で、セラピストが使用可能と判断した方

◆調査方法:

2021年11月～2022年1月の3カ月間、施設の入居者に「歩行トレーニングロボット」を使っていた。具体的な運用方法は施設の運用に任せ、その間、施設のスタッフ（看護師・介護支援専門員、作業療法士、理学療法士）と開発者で1か月に1度の利用状況の確認とディスカッションをオンラインで実施した。最後に、スタッフ・入居者に質問紙でのアンケートを実施した。

◆調査項目:

- 歩行トレーニングロボットの利用状況（歩行記録含む）
- 歩行トレーニングロボットの使用感に関する評価・感想
- 普段の運動量や日常生活への変化

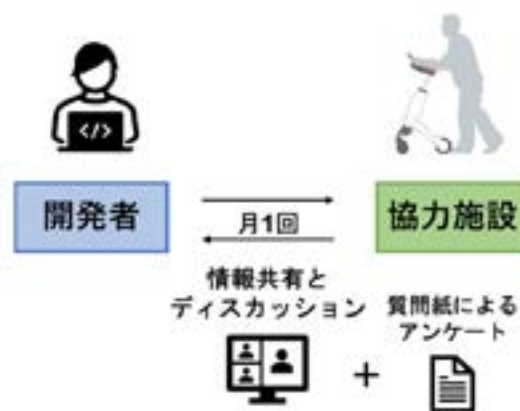


図2 調査方法の概要

パナソニック株式会社

アクティブエイジングデザインPJ
〒571-8508 大阪府門真市大字門真1006
HP: https://tech.panasonic.com/jp/walk_training/

■スミリンケアライフ株式会社 ドマーニ神戸
〒655-0006 兵庫県神戸市垂水区本多間3-1-37

モニター調査の結果

機器利用が日々の運動習慣の定着につながる
自由な運動時間を生活に取り入れることが必要

図3に、ある一般居室の入居者の事例を示す。日々の歩行距離が一定となり、12月と1月の2カ月で約27kmの歩行トレーニングを行っていた。「歩行トレーニングロボット」を利用することで、日々の運動習慣の定着に繋がったと考えられる。質問紙による利用者の感想にも「早朝に使用しており、生活リズム作りになると嬉しい」「長くは歩けないが、少しでも使わせていただいています」「寒い日や雨の日は、1日に何回も利用させてもらっています」などが得られ、運動機会の提供に貢献できている可能性があることが分かった。

一般居室の入居者の「歩行トレーニングロボット」の運用について、当初は朝の体操後に、時間を限定して運用を行っていたが、「歩行トレーニングロボット」を利用する方があまり増えなかった。ところが、ウォーキングの時間を限定するのではなく、一人ひとり

ログイン用のIDカードをお渡しし、24時間自由な時間の中で歩行トレーニングができるような運用にすることで、より多くの方に利用してもらえたという報告があった。運動する時間を個人の生活習慣に取り入れることが必要だと分かった。

スタッフへのアンケートでは、充電方法や起動時間、ハンドルの高さの工夫など、改善点に関する意見も多く頂いた。現場の方の貴重な意見として、今後の製品開発の参考にしたい。

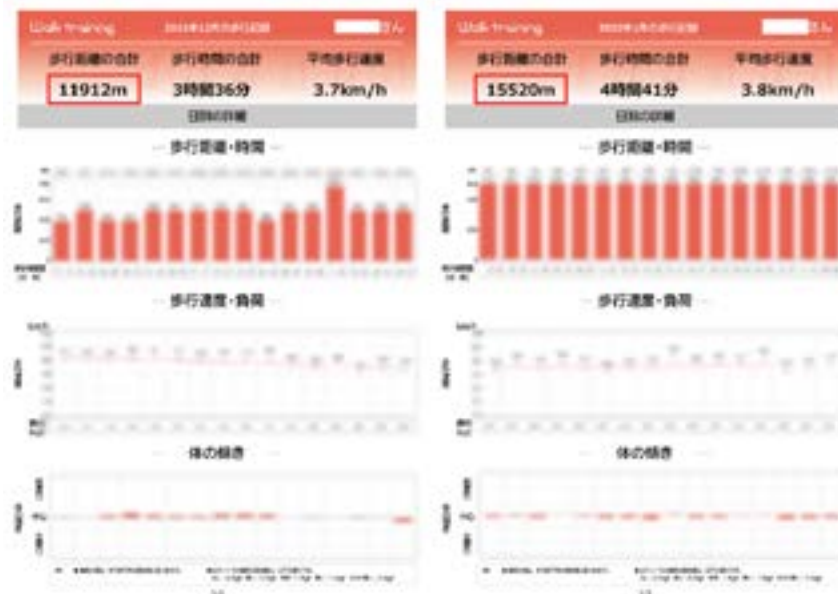


図3 ある一般居室の入居者の12月と1月の歩行記録

モニター調査協力施設の声

日常生活リハビリの効果を実感

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、面会禁止や外出自粛による引きこもり、外出機会の減少のため、屋内でも運動できる機会を増やせないかということで、この事業に参加した。

入居者とデータを見ながら会話することで、入居者が求めていることや、新しいアイデアも浮かんできた。「歩行トレーニングロボット」に関して言えば、施設周辺の「明石海峡大橋を歩いて渡りましたよ」「異人館に到着しましたよ」など、

■スミリンケアライフ株式会社 ドマーニ神戸
センター長 福本 順子

ウォークラリーのように楽しめるようなモードも面白いのかもしれない。

「歩行トレーニングロボット」を使用し、歩行状態の結果をフィードバックすることで歩行距離の増加や歩行速度の上昇を可視化でき、運動を行うことへの動機づけになったと考えている。またデータの数値から考えても、身体機能が上昇しており日常生活リハビリの効果を実感することができた。

株式会社加地

レイボ エクソスケルトン

移乗支援

型番 Ver.2.56

問い合わせ先

株式会社加地

営業本部 レイボアジアグループ

東日本担当：中西／西日本担当：塩谷・小島

東日本：〒222-0033 神奈川県横浜市港北区
新横浜 3-19-11 加瀬ビル 88

西日本：〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台 3-2-7

Tel: 東日本：(045) 482-3551 / 西日本：(0774) 98-2633

E-Mail: t_shioya@exgel.jp

販売価格／販売開始時期／販売実績／機器紹介 URL

■約 450,000 円 (税抜)

■平成 30 年 10 月

■累計 約 300 台

■ <https://laevo.jp>

■機器紹介動画

<https://youtu.be/-tm21W6Kwm0>

機器の特長と仕様

レイボ エクソスケルトンは、前屈み作業姿勢時に、労力の低減と肩から腰にかかる負担を軽減するアシストスーツ。

前屈み姿勢を取ると、上半身の体重の一部は胸パッドと太ももに分散され、腰に集中しがちな負担が軽減し、身体全体の荷重バランスを整える。

電源等の外部の力は不要で、装着すれば機能するので災害時にも使用できる。

- 作業（サービス）品質を維持しつつ、労力を約 20%軽減
- 肩から腰の筋肉活動が約40～50%軽減
という効果が科学的に証明されている。

身体へのフィッティングが重要になるため、検証事業を経てさまざまなオプションを用意している。

主な対象者

前屈み姿勢で、移乗・おむつ交換・体位変換・入浴介助など、入居者の持ち上げ動作を行う方。



▲▶レイボ エクソスケルトン 装着・使用イメージ



スイッチのオンオフにより歩行や階段の昇降を妨げず、充電等の心配やそのための時間は不要なので、装着したまま施設内業務をこなしたい方。

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税抜)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1週間	10,000円～	弊社スタッフ立ち会いのもとで展示／旅費を別途請求
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間／4週間	30,000円／50,000円 オンライン講習の場合 15,000円／30,000円	弊社スタッフからのレクチャー実施／旅費を別途請求（オンラインの場合は不要）

担当者からの PR コメント

「どのように機能し、どこで活用すれば価値があるのか、という使う側の意識も重要になる商品です」

HAL[®] 腰タイプ介護・自立支援用

移乗支援

型番 HAL-BB04-SSSJP

問い合わせ先

CYBERDYNE株式会社

営業部門 近藤、菊池
〒305-0818 茨城県つくば市学園南 2-2-1
Tel: (029) 869-8448 / Fax: (029) 855-3181
E-Mail: contact@cyberdyne.jp

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

- 1,760,000 円 (税込)
- 令和元年 8 月
- <https://www.cyberdyne.jp/products/bb04.html>

機器の特長と仕様

HAL[®]腰タイプ介護・自立支援用は、介護する側と介護される側に対して介護支援と自立支援の2つの用途で活用できる装着型サイボーグ。

介護者が装着することで、介護動作時の腰部負荷や腰痛発生リスクを低減することを目的とした「介護支援用途」と、要介護状態の方が装着することで、弱った足腰などの身体機能が向上することを目的とした「自立支援用途」の2つの用途で使用できる。

【仕様】

- 外形寸法 奥行き 292mm × 幅450mm × 高さ522mm
- 重量 3.1kg (バッテリー含む)
- 動作環境 温度:0°C ~ 40°C、湿度:20% ~ 80%、結露しないこと
- 防水:IPX4、防塵:IPX5

主な対象者

適量身長(目安)140~180cm、適用体重(目安)40~80kg、腹囲120cm以下、骨盤幅 36cm以下の方。

移乗介助、入浴介助、体位変換介助やベッドサイドでの中腰作業などの、腰部負荷がかかる作業に従事する介護する側の方。

体幹を鍛えて座位を安定させたい、筋力の維持向上を目指したい、フレイル予防に活用したいといった介護される側の方。

HAL[®] 腰タイプ介護・自立支援用 使用イメージ

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	—	—	—	—
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間程度	無料	製品使用説明を受けた方

担当者からの PR コメント

「自立支援と介護支援、2つの用途に柔軟な使い方が可能。超高齢社会の課題解決に双方向からアプローチします」

株式会社ジェイテクト

衣服型アクティブパワーアシストスーツ J-PAS fleairy (フレアリー)

移乗支援

問い合わせ先

株式会社豊通オールライフ (指定販売卸業者)

事業推進部 事業企画 G 丸山 知寿

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 3-25-3
大橋ビル 10F

Tel: (052) 533-5182 / Fax: (052) 571-0705

E-Mail: tomohisa_maruyama@tal.toyotsu.net

販売価格 / 販売開始時期 / 機器紹介 URL

■ 327,800 円 (税込)

■ 令和 3 年 3 月

■ <https://active-life.jp/jpasfleairy/>■ 機器紹介動画 https://m.youtube.com/watch?v=nz3P8Tm81_k

機器の特長と仕様

装着者の動きを検知し、モーター駆動によりアシスト力の調整を可能とするアクティブタイプのパワーアシストスーツ。複合的な連続する作業動作に対応し、しっかりとしたアシスト感を提供する。

フレーム構造をもたない、ベルト巻き上げ式により大幅な軽量化を実現。介護作業における腰部の負担に高い軽減効果があり、トイレ空間等での立位保持介助では59%低減、オムツ交換などの中腰姿勢保持では約94%低減を実現します。防水防塵機能はIP55をクリアし、浴室での介助作業にも使用可能。

主な対象者

移乗介助等の持ち上げ作業や、入浴介助・体位変換・おむつ交換など中腰姿勢での介助を行う介護従事者。

さまざまな作業が混在する介護作業において、腰部の負担軽減と作業での動きやすさを両立させたい方におすすめ。



J-PAS fleairy (フレアリー) 装着・使用イメージ
入浴介助も OK

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	—	—	—	—
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1カ月	16,500円	弊社スタッフによる取り扱い説明(現地またはWEB)が必要

担当者からの PR コメント

「アシスト感と動きやすさを両立した、介護現場で使いやすいパワーアシストスーツです」

移乗用介護ロボット「移乗です」

移乗支援

型番 AKI-1001

問い合わせ先

株式会社あかね福祉

担当：池田

〒963-0111 福島県郡山市安積町荒井字雷神 16-1

Tel: (024) 937-5022 / Fax: (024) 937-5030

E-Mail: ikeda@akane-fukushi.co.jp

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

■ 600,000 円 (非課税)

■ 令和 3 年 9 月

■ <http://www.akane-fukushi.co.jp/>

■ 機器紹介動画 テクノエイド協会 HP で公開中

機器の特長と仕様

ベッドから車いすやポータブルトイレまたは入浴用シャワーチェア等の移乗介護を行う際に使用する移乗用介護ロボット。ベッド上での端座位姿勢の利用者を、持ち上げ板によってお尻が浮く程度持ち上げ、移乗先へ移動し降下させる。持ち上げ板は、利用者の太もも下に差し入れるようになっており、テーブル中央部に明けた窓から手を差し入れ、利用者の太ももを持ち上げるので、お尻を浮かせる必要がなく、座位姿勢のまま移乗準備を完了することができる。3カ所のメモリー設定ができる。頻繁に使用するベッド、車いす、ポータブルトイレ等に使用すると大変便利。使用荷重は80kgまで。フル充電で約200回の昇降動作が行える。

主な対象者

ベッド上で端座位姿勢ができ、若干の前傾姿勢ができる方。体重80kg以下の方。太もも下に持ち上げ板を差し入れるため、下肢のある方。前方のハンドルを持っていただくが、強く握る必要はなく片腕だけでも大丈夫。



「移乗です」使用イメージ

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	△	1週間程度	20,000円	別途、説明スタッフ費用等が必要
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1カ月	30,000円	1カ月間のレンタル料金(送料含む)。購入の場合レンタル料金を値引き

担当者からの PR コメント

「介護職員さんの腰痛防止はもちろんのこと、体力的に不安な高齢職員さんが一人で操作できる介護ロボットです」

アイ・ソネックス株式会社

スカイリフト

移乗支援

型番 SL-2018R

TAISコード 00149-000053

問い合わせ先

アイ・ソネックス株式会社

営業部

〒702-8004 岡山県岡山市中区江並 100-7

Tel: (086) 200-1550 / Fax: (086) 200-1553

E-Mail: info@nasent.net

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

■ 498,000 円 (非課税)

■ 令和 3 年 3 月

■ <https://www.nasent.net/%e5%95%86%e5%93%81%e7%b4%b9%e4%bb%8b/%e7%a7%bb%e4%b9%97%e3%83%bb%e7%a7%bb%e5%8b%95%e7%94%a8%e5%85%b7/>

■ 機器紹介動画 テクノエイド協会 HP で公開中

機器の特長と仕様

座った姿勢や立った姿勢で移乗することのできる床走行のスタンディングリフト。小回り性の高いコンパクトな設計で、移乗省力化のみならず、洋式便器への移乗や立位でのおむつ交換など排泄ケアの質の向上にも役立つ。立位訓練の目的で使用することもできる。

【介護者への導入メリット】

腰痛予防 / 労働力の削減 / 事故 (転倒) 防止

【要介護者への導入メリット】

プライバシーの配慮 (排泄ケア) / 介助を遠慮なく頼みやすい / 起立動作で下肢機能の維持・改善

主な対象者

身長:145~175cm、体重:100kg未満。

ベッドに自力または一部介助で端座位が可能な方 / 座位から立位までの下肢関節の可動域がある程度保たれている方 / 片麻痺、両下肢麻痺、四肢麻痺があっても、下肢に体重をかけることが可能な方。



スカイリフト

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安 (税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	要相談	無料	要相談。機器返送料のみ元払い
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	運送期間を含め2週間	無料	別途デモ機依頼書を記入のこと。機器返送料のみ元払い

担当者からの PR コメント

「対象者像に合わせて多数の専用スリングシートがあります。まずはお気軽にお問い合わせください」

リショーン Plus

移乗支援

型番 XPN-S10601

TAISコード 00980-000289

問い合わせ先

パナソニック エイジフリー株式会社

ケアプロダクツ事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真 1048

Tel: (06) 6908-8141 / Fax: (06) 6908-4506

HP: <https://sumai.panasonic.jp/agefree/>

(HP より問い合わせ)

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

■ 900,000 円 (税抜)、配送・組み立て費用別

■ 平成 29 年 1 月

■ 累計 700 台以上

■ <https://sumai.panasonic.jp/agefree/products/resyoneplus/>

機器の特長と仕様

自身での離床が難しく、介助者複数名での移乗介助が必要な方に対して、介助者一人で簡単・安心な、全く抱き上げない(ノーリフティング)介助で離床可能となる商品。

【導入メリット】

- 利用者:骨折や脱臼、皮膚剥離しやすい方等、さまざまなリスクを抱え、離床を諦めざるを得ない方の離床時間確保。
- 介助者:移乗介助における身体的・心理的負担軽減。現在のコロナ禍において、利用者との接触時間削減。複数名での移乗介助における工数削減や作業効率化。
- 施設運営者:離床時間を確保できる旨をアピールすることで、施設イメージUPに繋がり、新規利用者獲得、腰痛予防による離職率削減・新規雇用獲得、費用対効果が高い。

主な対象者

- さまざまな身体リスク(骨粗鬆症、皮下出血、皮膚剥離、経管栄養等)により離床を諦めていた方。
- 離床時間確保により生活シーンや他者との交流が増え、QOL向上が期待できる方。



リショーン Plus

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	要相談	要相談	要相談
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1週間	無料	要相談

担当者からの PR コメント

「実際にご覧になっていただき、良さを実感していただければと存じます。いつでも無料デモ体験実施しております!」

株式会社日立システムズ／株式会社アイザック

移乗・移動ロボット Keipu (ケイプ)

移乗支援

型番 AIZ15

TAISコード 01689-000001

問い合わせ先

株式会社日立システムズ（販売会社）

担当：小屋敷（こやしき）

〒135-0041 東京都江東区冬木 11-17 イシマビル
門前仲町オフィス

E-Mail: tomohiro.koyashiki.fw@hitachi-systems.com

※問い合わせはメールにて承り後、折り返しご連絡。

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

■ 800,000 円（税抜）

■ 平成 28 年 10 月

■ <http://www.aizuk.jp/keipu.php>
（機器製造メーカー URL）

機器の特長と仕様

移乗・移動ロボット ケイプは、介助者の腰痛負担を軽減するとともに、利用者の自発的な移動を容易にする、リフト機能付きの電動移乗・移動機。移乗・移動がスムーズに行え、介護サポートの効率化を支援する。

【特徴】①容易な移乗：前向きで乗り込め座面の高さは電動で自在 ②小回り：トイレやエレベータなどの狭い場所でもその場で旋回 ③簡単操作：レバー操作で自在に移動

【仕様】①寸法 W×D×H:61cm×73cm×105cm
②重量:47.3Kg ③最小旋回半径:38cm
④バッテリー:8時間でフル充電

主な対象者

- 耐荷重:110kgまで
- 認知機能が低下されている方は、単独での利用

を避けること。また、介護の方がいない場合は、自身で端座位が取れる方が対象。



移乗・移動ロボット Keipu (ケイプ) 機器外観と使用イメージ

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	△	応相談	応相談	応相談
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	応相談	応相談	貸出可能エリア:本州のみ／別途、機器輸送費要

担当者からの PR コメント

「介助者の介護負担を軽減するだけでなく、利用されるご本人の自立支援にも役立ちます」

ロボヘルパー SASUKE

移乗支援

型番 RS1-12Y-B

TAISコード 01554-000005

問い合わせ先

マッスル株式会社

ヘルスケア部 尾形 成美
〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋 2-5-8
トレードピア淀屋橋 6階
Tel: (06) 6229-9550 / Fax: (06) 6229-9560
E-Mail: ogata@musclecorp.com

販売価格 / 販売開始時期 / 機器紹介 URL

- 998,000 円 (希望小売価格)
- 令和元年 11 月
- <http://www.musclerobo.com/>
- 機器紹介動画 テクノエイド協会 HP で公開中

機器の特長と仕様

「介護される人もする人もやさしさと安心を」

ロボヘルパーSASUKEは、ベッド⇔車いす間の移乗をアシストする。

まるで腕で抱きかかえるような優しい感覚でベッドから上昇し、車いすへ移乗が可能。

ベッド⇔車いす間の移乗をアシスト。

介護を受ける方の身体をシート面で支えるため、体圧が分散され乗り心地は抜群。

介護を行なう方は介護を受ける方の顔を見ながら一人で移乗が可能。

臥位～座位まで自由な角度と高さに調節できるため、多様な車いすでの使用を実現。

ISO13482認証を取得。

主な対象者

耐荷重 120kg

対応身長 140~180cm



ロボヘルパー SASUKE 使用イメージ

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	△	応相談	応相談	応相談
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	応相談	応相談	応相談

担当者からの PR コメント

「SASUKE専用シートはM、L、2サイズご用意しています。脱衣室での使用が可能」

株式会社ジェラートアイランド

せき損式スライディングボード「つばさ」Mサイズ

移乗支援

型番 TBSM2

TAISコード 01975-000001

問い合わせ先

株式会社ジェラートアイランド

つばさ事業部 宇多 博之
〒815-0041 福岡県福岡市南区野間 1-11-31
クロッサ M's 2F

Tel: (092) 555-7035 / Fax: (092) 510-1723

E-Mail: uda@gelatoisland.com

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

■ 22,000 円 (税込)

■ 令和 2 年 5 月

■ 累計 40 台

■ <https://www.tsubasa-bd.com>

機器の特長と仕様

厚さは6mm、重さは0.7kgとコンパクトなMサイズ。持ち運びしやすく自立利用にお勧め!従来式の長方形型の自立利用と比較して、えぐれたボード形状により指先に力が入らない方でもフックしやすく、さらに自身に近い場所で扱える。タイヤに干渉しないため、差し込みやすく安定する。さらに手元の位置ガイドにより、習得や安全確認をしやすい。裏面は太さ5cmの滑り止め付き。

【Mサイズ】 幅60cm×奥行き30cm×厚み0.6cm、0.7kg、ポリエチレン

主な対象者

車いすの利用者で、自分自身で立ち上がり移乗のできない方。

側方移乗に適している車いす(アームサポートが跳ね上げ式、ブレーキが邪魔な位置にないなど)を利用されている方。

移乗の際にボードや介助者と接触する身体部分に褥瘡などの皮膚トラブルのない方。



「つばさ」Mサイズ

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	2週間	無料	返却時の送料は利用者負担
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間	無料	返却時の送料は利用者負担

担当者からの PR コメント

「多くの利用者さまより『つばさ』があることで大きな安心につながるというお声をいただいております」

せき損式スライディングボード「つばさ」Lサイズ

移乗支援

型番 TBSL2

TAISコード 01975-000002

問い合わせ先

株式会社ジェラートアイランド

つばさ事業部 宇多 博之
〒815-0041 福岡県福岡市南区野間 1-11-31
クロッサ M's 2F

Tel: (092) 555-7035 / Fax: (092) 510-1723

E-Mail: uda@gelatoisland.com

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

■ 27,500 円 (税込)

■ 令和 2 年 5 月

■ 累計 40 台

■ <https://www.tsubasa-bd.com>

機器の特長と仕様

Lサイズは8mm厚で広く、安定感がある。脊髄損傷者だけでなく高齢者施設で、介助利用から自立利用まで安心して車いすとベッド間の移乗に使える！ボードがタイヤに干渉しないため、差し込みが楽。

独自の形状で安定し、車いすのタイヤが邪魔をして転落する方向へボードが傾くことがない。介助者がボード中心の近くを持てる形状で、軽く扱える。角は丸いため手触りが良く、角の滑らかな傾斜によって厚みがあっても差し込みが楽。さらに手元で自然に使用位置を確認できるガイドがあるため、統一したケアを提供しやすいなど、従来式の長方形型の短所を大幅に改善した。裏面は太さ5cmの滑り止め付き。

【Lサイズ】 幅72cm×奥行き31cm×厚み0.8cm、1.0kg、ポリエチレン

主な対象者

車いすの利用者で、自分自身で立ち上がり移乗のできない方。

側方移乗に適している車いす（アームサポートが跳ね上げ式、ブレーキが邪魔な位置にないなど）を利用されている方。

移乗の際にボードや介助者と接触する身体部分に褥瘡などの皮膚トラブルのない方。



「つばさ」Lサイズ

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	2週間	無料	返却時の送料は利用者負担
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間	無料	返却時の送料は利用者負担

担当者からの PR コメント

「多くの利用者さまより『つばさ』があることで大きな安心につながるというお声をいただいております」

アロン化成株式会社

歩行車リトルターン 電動アシスト付

移動支援

型番 532-319

TAISコード 00221-000547

問い合わせ先

アロン化成株式会社

ライフサポート事業部新分野開拓 G 坂口 拓也
 〒105-0003 東京都港区西新橋 2-8-6
 Tel: (03) 6891-6053 / Fax: (03) 3502-1452
 E-Mail: takuya_sakaguchi@aronkasei.co.jp

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

- 242,000 円 (税込)
- 平成 30 年 10 月
- <https://www.aronkasei.co.jp/anju/products/walkinggoods-rollator/533786/>
- 機器紹介動画 <https://youtu.be/pPktopY7pEg>

機器の特長と仕様

本製品の特長は電動アシスト歩行車でありながら、コンパクトで小回りが利く点。道路の傾斜や歩行速度を自動感知し、自動アシスト、自動制御する。平地や、上り坂、下り坂のアシストはもちろん、傾いた道でも傾斜角度を感知し、自動で片流れを防止し直進性を高める。

危険を察知して自動制御することができ、急加速時には自動でブレーキがかかり、グリップから手を離すと歩行車が自動停止する。シンプルで分かりやすい3段階のアシスト力設定で、使い方や危険な場所は音声でもアシストしてくれる。

バッテリーは4時間の連続使用ができ、普段の外出でも安心して使うことができる。バックは大容量の12Lでお買い物にも便利。

主な対象者

施設にてリハビリ等で歩行訓練を受ける方および訓練後に自宅でも慣れた歩行車を使いたい方。

要介護度が低く、支えがあれば自らの足で歩行することが可能だが、坂が多い環境でアシストなしの歩行車では不安な方。



歩行車リトルターン 電動アシスト付

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	要相談	要相談	要相談
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	要相談	要相談	要相談

担当者からの PR コメント

「電動アシスト機能で坂道でも快適に歩行ができる歩行車です。リトルターンがあなたの外出をサポートします」

J-Walker テクテック

移動支援

問い合わせ先

株式会社豊通オールライフ（指定販売卸業者）

事業推進部 事業企画 G 丸山 知寿
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 3-25-3
大橋ビル 10F

Tel: (052) 533-5182 / Fax: (052) 571-0705

E-Mail: tomohisa_maruyama@tal.toyotsu.net

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

■ 437,800 ~ 547,800 円 (税込)

■ 令和 3 年 3 月

■ <https://active-life.jp/jwalker/>■ 機器紹介動画 <https://m.youtube.com/watch?v=1qZX8iMtF7E>

機器の特長と仕様

歩行トレーニングに特化した、自立推進トレーニングロボット。施設内でのトレーニングにおける、「歩行器に頼りすぎ、円背を促進してしまっている」「単調でつまらない」「個別に合わせたトレーニングができない」などの悩みを解決する。

本製品テクテックでは、「腕ふり」「負荷」「アシスト歩行」の3つのモードを選択可能で、利用者の自立度や日々の体調に合わせた、最適な歩行トレーニングを実施できる。また、上位パッケージではタブレットが付属しており、歩行結果のフィードバックに加えてBGM、応援の声機能や、目標を楽しく達成できるゲーム性により「楽しみながら歩く」ことに配慮した構成。

主な対象者

日常移動は車椅子、歩行器を使えば少し歩ける人

⇒ 負荷(抑速)モード

施設内はシルバーカーや歩行器で移動な人

⇒ 縦グリップ(アシスト)モード

自立歩行が可能な人

⇒ 腕ふりモード



J-Walker テクテック

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	—	—	—	—
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1カ月	16,500円	弊社スタッフによる取り扱い説明(現地またはWEB)が必要

担当者からの PR コメント

「最適な歩行トレーニング&楽しいリハビリを提供します。ぜひお試しください。」

パナソニック株式会社

歩行トレーニングロボット

移動支援

型番 KY-WTR502S

問い合わせ先

パナソニック株式会社

テクノロジー本部 事業開発室 佐藤 秀二
 〒571-8508 大阪府門真市大字門真 1006 番地
 Tel: (070) 2907-2837
 E-Mail: wtr_sales@gg.jp.panasonic.com

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

- レンタル：初期最大 27.5 万円、
月額 3.3 万円 (税込)
- 令和 3 年 4 月
- https://tech.panasonic.com/jp/walk_training/
- 機器紹介動画 https://youtu.be/YdxXWh_qUm4

機器の特長と仕様

一人ひとりにあわせた運動負荷で、気軽に歩行トレーニングを行うことができる。この運動負荷により、短時間で効率的な有酸素運動を可能にする。ログインするだけでハンドルの高さや目標が自動的に設定されるので、トレーニング開始時には手間がかからない。トレーニングプランの管理やトレーニング記録の確認はクラウドベースで簡単に一元管理できる。4G通信を搭載しているので、個別のネットワーク設定は不要。また、パーソナルケアロボットの安全性に関する国際規格 ISO13482 認証を取得済み。

<仕様>

重量:約20kg

サイズ:幅 約63cm × 縦 約60cm × 高さ 約80~94cm (ハンドル高さ調節可能)

主な対象者

- 要支援1~要介護2相当
- BI指標10-15点相当:介助監視のもと、杖や歩行器等の歩行補助具を利用して45m平地歩行が可能な方
- 身長:概ね140~165cm
- 体重:100 kg以下



歩行トレーニングロボット

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	△	1日	実費	状況、内容毎に相談
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間 (延長の相談可)	無料	

担当者からの PR コメント

「お気軽にお問い合わせください」

寄り添いロボット

移動支援

型番 SH-YR21-0001-01

問い合わせ先

サンヨーホームズ株式会社

ライフサポート事業部 細井 昭宏
〒550-0005 大阪市西区西本町 1-4-1
Tel: (06) 7670-3412 / Fax: (06) 6578-3458
E-Mail: hosoi@sanyohomes.co.jp

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

- 2,200,000 円 (税込) ~
- 平成 31 年
- 累計 5 台
- https://www.sanyohomes.co.jp/life_support/yorisoi_robot/
- 機器紹介動画 <https://www.youtube.com/watch?v=z3NLCVIOz84>

機器の特長と仕様

“転倒させない”ではなく“ゆるやかに転倒させる”ことで怪我をさせない新発想の装着型ロボット。天井走行レール、アクチュエーター、ジャケットの3部構成で、転倒を感知するとブレーキをかけ、ゆるやかに床に倒れさせる。

<4つの特徴>

- ① 転倒を感知し、モーターがブレーキをかけることで、緩やかに倒れさせる
- ② 生活動作(上下:立ち座り、段差、かがむ、左右、回転等)に支障がない
- ③ ゆっくり転倒するため、骨折などの危険が少なく、少し離れていても補助が可能
- ④ 電源を必要とせず、電池切れや停電時の心配がない

転倒による怪我への恐怖心を解消し、安心してリハビリトレーニングに励んでいただける。

主な対象者

- 歩行に不安を持つ方および歩行が不安定な方、虚弱による足腰の衰えのある方、交通事故やOAの術後の方、脳卒中・パーキンソン病の方
- 体重40~100kg



寄り添いロボット 装着・使用イメージ

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	応相談	応相談	応相談
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	応相談	応相談	応相談

担当者からの PR コメント

「前方転倒の恐れが軽減され、介助者に後ろから引き寄せられることなく正しい姿勢でトレーニングができます」

株式会社モリトー

免荷式リフト POPO (ポポ)

移動支援

型番 POPO REH-100

問い合わせ先

株式会社モリトー

特販部 石田 和彦

〒491-0074 愛知県一宮市東島町 3-36

Tel: (0586) 71-6151 / Fax: (0586) 72-4555

E-Mail: info@moritoh.co.jp

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

■ 683,600 円 (税抜)

■ 累計 600 台

機器の特長と仕様

病院施設において、自発的に移動しようとする
と、杖歩行および車椅子歩行が選択される。また、
転倒リスクの軽減を目的として車椅子での移動に
なる。POPOは、立位支持性の低下している方でも
転倒リスクを極力低減し、対象者の移動目的を簡
易に達成できる。また、ハーネスの利用により支持
性が増すため、転倒時に膝付性座屈による骨折等
のリスクを回避でき、自発的歩行を促すことで、移
動に対する生活の質が飛躍的に向上する。独立懸
架型免荷アームを備え、モーター駆動で座位姿勢
から容易に立位姿勢にできる。体重を免荷し、下肢
にかかる負担を軽減する。立位維持と歩行動作を
補助する。

■吊あげ荷重 100kg

■本体質量 35kg

主な対象者

歩行が不安定な方。下肢機能障害または脆弱性
により、自立した歩行の困難な方または立位姿勢の
保持が困難な方とし、要介護度はおおむね2から4
とする。また、当該機器の使用環境は、入居型の高
齢者施設または病院などでの日常的な歩行機会と
する。屋外での使用は想定しない。



免荷式リフト POPO (ポポ) の使用イメージ

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税抜)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	3日間	15,000円	別途送料が必要 / 取り扱い説明が必要 / 別途ハーネスが必要(貸出)
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1週間	35,000円	別途送料が必要 / 取り扱い説明が必要 / 別途ハーネスが必要(貸出)

担当者からの PR コメント

「『立てる・歩ける喜び』の声をたくさんいただいています。ぜひ体験してください」

排便姿勢保持機器『トイレでふんばる君』

排泄支援

型番 IG-FS02

TAISコード 01722-000001

問い合わせ先

株式会社ピラニア・ツール

尾田 一郎

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-1-5
サンパティオ高田馬場 425

Tel: (03) 3360-8567 / Fax: (03) 3362-8358

E-Mail: toiwase@funbaru-kun.net

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

■ 36,300 円 (税込)

■ 平成 24 年 4 月

■ <https://funbaru-kun.net/>

■ 機器紹介動画 テクノエイド協会 HP で公開中

機器の特長と仕様

当機器は、便座に座って排泄を行うことに取り組んでいる方々に向けて開発された。機器利用者は自然な排泄姿勢（前傾姿勢）を安全に維持できるとともに、下腹部に当てたクッションによる腹圧補助を同時に実現する。

特長1:安全・安楽な排便姿勢（前傾姿勢）の保持。特長2:クッションによる腹圧の補助機能。便の排出に必要な腹圧を補助する。特長3:簡易な導入。機器を壁や床に固定する工事は不要。補足:副次的には機器の利用に慣れることで転落の予防を期待できる。

〈仕様〉 鉄・PVC／低反発発泡ウレタン

〈サイズ〉 W480×D585～615×H610～680mm (高さ3段階可変)

主な対象者

排泄の際に自律的な姿勢の維持が難しい方。端座位がとれない方。排泄意志のコントロールが難しく普段は介助により排泄を行っている方。一部、全部介助で座位がとれる方。車椅子に座れる方。便秘症など内蔵・消化器系などの疾患のない方。



排便姿勢保持機器「トイレでふんばる君」と使用イメージ（枠内）

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	応相談	応相談	返送料は利用者負担。 実際の排泄介助の使用不可
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	10日間	無料	返送料は利用者負担。 実際の排泄介助の使用不可

担当者からの PR コメント

「おむつはずしの取り組みや、具体的に利用していただけそうな方をイメージできましたらぜひお申し込みください」

アロン化成株式会社

家具調トイレ セレクト R 自動ラップ

排泄支援

型番 533-940

TAISコード 00221-000536

問い合わせ先

アロン化成株式会社

ライフサポート事業部新分野開拓 G 坂口 拓也
〒105-0003 東京都港区西新橋 2-8-6
Tel: (03) 6891-6053 / Fax: (03) 3502-1452
E-Mail: takuya_sakaguchi@aronkasei.co.jp

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

■ 140,800 円 (税込) ~

■ 平成 29 年 10 月

■ 機器紹介動画 <https://youtu.be/MdvD6WJckL8>

機器の特長と仕様

自動ラップ機能でらくらく後処理ができる。

ワンタッチ操作で排泄物をラップできるので、バケツを洗う必要がない。使用後はラップごみを捨てるだけで済むので、排泄ケア業務にかかる時間を短縮できる。防臭効果のあるフィルムで汚物を密封しニオイがお部屋に広がるのを防ぐ。

使い方は、排泄物の水分を凝固させるための専用凝固剤を事前に入れて、リモコンの作動ボタンを押すだけの簡単操作。

排泄物が袋に密封されるため、介護職員の負担軽減だけでなく感染症対策としても効果的。

主な対象者

排泄物の後処理に気兼ねしている方や、排泄物のニオイが気になって従来のポータブルトイレを使うことに抵抗がある方。

排泄物を自分で処理したい方。

排泄物の後処理負担を軽減したい介護施設の方や、排泄物による感染症を防ぎたい介護施設の方。



家具調トイレ セレクト R 自動ラップ

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	要相談	要相談	要相談
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	要相談	要相談	要相談

担当者からの PR コメント

「排泄物処理とニオイによる介護職員の負担を一気に解決します。感染症対策にもぜひお使いください」

水洗ポータブルトイレ キューレット

排泄支援

型番 191-901/191-810

TAISコード 00221-000510/00221-000512

問い合わせ先

アロン化成株式会社

ライフサポート事業部新分野開拓 G 坂口 拓也
〒105-0003 東京都港区西新橋 2-8-6
Tel: (03) 6891-6053 / Fax: (03) 3502-1452
E-Mail: takuya_sakaguchi@aronkasei.co.jp

販売価格/販売開始時期/機器紹介 URL

- 577,500 円 (税込) ~
- 平成 28 年 6 月
- <https://www.aronkasei.co.jp/anju/products/533618/>
- 機器紹介動画 <https://youtu.be/eCByxagkryA>

機器の特長と仕様

水洗ポータブルトイレ「キューレット」は、新幹線のトイレと同じ仕組み。ボタンを押すと少量の洗浄水(約500cc)により排泄物がトイレから吸い取られるので、お部屋のニオイが気にならない。トイレはキャスター付でお部屋の好きなところに移動が可能。屋外仕様は排水工事を行い、汚水を直接下水へ排水できる。室内仕様は給排水工事が不要なので、今までベッド近傍への水洗トイレ設置を諦めていた介護施設やマンションでも設置できる。排水は密閉容器に6回分程度貯留が可能なので処理の手間が軽減でき、介護者にも利用者にも建物にも負担の少ない介護が実現できる。

主な対象者

排泄物の後処理に気兼ねしている方や、排泄物のニオイが気になって従来のポータブルトイレを使うことに抵抗がある方。

ベッドの隣でも水洗化されたトイレを使いたい方や、温水洗浄便座を使用したい方。

排泄物の後処理負担を軽減したい介護施設の方、工事をせずに水洗ポータブルトイレを設置したい介護施設の方。



水洗ポータブルトイレ キューレット

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	△	要相談	要相談	要相談
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	要相談	要相談	要相談

担当者からの PR コメント

「『排泄を最後まで自分の力で行く』という思いをお手伝いをさせていただく機器です。ぜひ、ご体験ください」

トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社

排泄予測デバイス「DFree Professional」

排泄支援

型番 DFree-U2

問い合わせ先

トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社

DFree 事業部 小林 正典
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-4-5 文芸ビル5階
 Tel: (03) 5459-1295 / Fax: (03) 6697-6418
 E-Mail: dfree@www-biz.co

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

- 99,000 ~ 330,000 円 (税抜)
- 平成 29 年 4 月
- 累計 3,000 台
- <https://dfree.biz/professional/index.html>
- 機器紹介動画 <https://www.youtube.com/watch?v=wzlb68WQBD8>

機器の特長と仕様

超音波センサーを下腹部に装着することで、膀胱の尿のたまり具合を計測し、スマートデバイス等に排尿のタイミングをお知らせする。通知に基づく、トイレ誘導やおむつ・パッド交換等、排泄介助の業務効率化を実現し、利用者の自立排泄を支援する。

また、排泄ケアの記録をiPad等で簡単に記録でき、排泄の傾向やおむつ・パッドの消費量を自動で集計・分析するサービスも付帯しており、排泄ケアのオペレーションの見直しが可能。

利用には、DFree本体と中継機に加えて、消耗品として、装着補助シート・テープと超音波用のジェルが必要となる。Wi-Fiの環境がない場合でも別途SIMカードを使って利用できる。

主な対象者

要介護状態の方で、主に排泄介助が必要な方(トイレ誘導・おむつ交換時)に有効。



排泄予測デバイス「DFree Professional」

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1カ月程度	無料	不動モックアップのみ貸出可能 送料は利用者負担
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間程度	無料	特養・老健のみ無償貸出対応

担当者からの PR コメント

「排泄自立の取り組みを行うための排泄支援ロボットとして導入が進んでおります」

Aiserv™ 排泄検知システム Ver.1

排泄支援

問い合わせ先

新東工業株式会社

新規事業 PJ 推進 アイサーブ事業グループ

松本 / 島崎 / 古川

〒442-8505 愛知県豊川市穂ノ原 3-1

Tel: (0533) 95-4020 / Fax: (0533) 85-3342

E-Mail: info-aiserv@sinto.co.jp

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

■ 297,000 円 (税込)

■ 令和 3 年 1 月

■ 累計 1 台

■ <https://www.sinto.co.jp/aiserv/haisetsu.html>

■ 機器紹介動画 <https://youtu.be/X3bj4IaQwIE>

機器の特長と仕様

Aiserv™排泄検知システムは、おむつの内側にセンサを装着することにより、排泄を検知して通知する。

排泄センサをおむつの内側に取り付け、排泄(便)を検知すると専用の端末に通知する。

ウェアラブルなセンサなので、ベッド上にいる時はもちろん、車椅子に乗っているときでも検知が可能。

リアルタイムで排泄を検知できるので、排泄直後におむつを交換でき、清潔な状態を維持できるとともに、排便コントロールにつなげられることが期待できる。

主な対象者

身体的機能の低下や持病といったさまざまな要因により、排泄機能が低下している方。



Aiserv™ 排泄検知システム Ver.1

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安 (税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	3日	無料	別途設置費用が必要になる場合あり
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1カ月	無料	別途設置費用が必要になる場合あり

担当者からの PR コメント

「排泄に関するお困りの声をお待ちしています」

日本セイフティー株式会社

ラップポン・ブリオ やわらか便座タイプ

排泄支援

型番 BRSE002JH

TAISコード 00942-000012

問い合わせ先

日本セイフティー株式会社

ラップポン事業部

〒102-0082 東京都千代田区一番町 21 一番町東急ビル 11F

Tel: (03) 6369-2223 / Fax: (03) 6369-2228

E-Mail: kaigo@nihonsafety.com

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

■ 92,500 円 (税抜)

■ 平成 29 年 6 月

■ 累計 5,620 台

■ <http://wrappon.com/kaigo/>■ 機器紹介動画 <https://www.youtube.com/watch?v=-giELxVzXoM>

機器の特長と仕様

ラップポン・エール2は自動ラップ式排泄処理ユニットが搭載されたポータブルトイレ。水を使わず、熱圧着によって排泄物と臭いを密封するため、バケツの洗浄は不要。

普通便座タイプもある。

主な対象者

夜間頻尿等の身体状況の問題や、居宅内のトイレまでが遠い、段差がある、和式等の住環境の問題により居室内に腰掛トイレが必要な方。



ラップポン・ブリオ やわらか便座タイプ

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1~2週間程度	無料	返却時の送料は利用者負担
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	△	1カ月	無料	基本、エール2で実施。 在庫がある場合があるので要相談

担当者からの PR コメント

「排泄物を個包装にするため、臭いも菌も閉じ込めます。バケツ洗浄の手間がないためお手入れが簡単です」

うららか GPS ウォーク×トラッキモ GPS (徘徊老人監視システム)

見守り支援

型番 G-001

TAISコード 01549-00001

問い合わせ先

株式会社トレイル

営業企画 森下 寛之
〒650-0013 兵庫県神戸市中央区花隈町 3-18
Tel: (078) 382-3637 / Fax: (078) 382-3637
E-Mail: mail@uraraca.net

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

- 靴とGPSセットで34,430円(税込)
- 平成30年10月
- 累計300台
- <https://www.uraraca.net/rehabili-shoes/gps-walk.html>
- 機器紹介動画 <https://www.youtube.com/watch?v=rgErPcj5M-E>

機器の特長と仕様

<特徴>

- ケア・リハビリ専門メーカーが、履き易さ、履かせ易さにこだわったGPS内蔵可能靴。
- 世界標準GPSであるトラッキモGPSと協業し、認知症等による徘徊行動を見守るためのGPS機器を安全・確実に保持できる。
- GPS機器は利用者の尊厳を守るため、靴底部分に専用のスペースを設け、通常の靴と変わらない履き心地。
- フリーのアプリをダウンロードすることにより、PC、スマートフォン、タブレットから位置情報を確認。

<仕様>

- 靴 サイズ展開:22, 23, 24, 25, 26, 27cm
色:黒のみ*他デザインあり。
- トラッキモGPS サイズ:45×40×18mm
重量:約40g

主な対象者

- 徘徊予防の必要な認知症の方、障がい等により突発的行動をされる方の見守りをされている方。
- 施設・病院に入居・入院しており、離脱の可能性のある方。
- 施設等への送迎時に離脱の危険を感じている介護従事者、施設運営者。



うららか GPS ウォーク×トラッキモ GPS

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	2週間	無料	施設単位・行政単位で申し込み。 返送時送料は利用者負担。
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間	無料	施設単位で申し込み。 返送時送料は利用者負担。

担当者からのPRコメント

「トラッキモGPSは初期費用、登録代行手数料、1年間の通信費込みの価格となっております。どうぞお気軽にお問い合わせくださいませ」

テクノホライゾン株式会社

睡眠見守りシステム「みまもり〜ふ」

見守り支援

型番 CS-1000

TAISコード 02000-000001

問い合わせ先

テクノホライゾン株式会社

ファインフィットデザインカンパニー

営業部営業3課 間瀬 英男

〒457-0078 名古屋市南区塩屋町 1-3-4

Tel: (052) 891-8997 / Fax: (052) 891-7345

E-Mail: mase-hi@th-grp.jp

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

■オープン価格

■令和元年 12 月

■ <https://www.finefitdesign.co.jp/medical/healthcare/cs-1000/index.html>■ 機器紹介動画 <https://www.youtube.com/watch?v=1oJ-hgTQdAQ>

機器の特長と仕様

■リアルタイムのモニタリング

ベッドのマットレスの下にセンサーマットを置くだけで、利用者の睡眠状態や起き上がりを検知し、リアルタイムに確認ができる見守りシステム。

■睡眠の解析

睡眠時の生体情報（呼吸、心拍）のデータを蓄積、解析することで、睡眠クオリティの評価を行うことができ、個々の利用者に応じたケアプランの作成に活用できる。

- スマートフォン／タブレットでプッシュ通知の受信、モニター閲覧が可能。
- クラウドカメラと連動させ、利用者の状態を映像で確認できるオプションサービスもあり。

主な対象者

- 就寝中に見守りが必要な方を介護する方。
- 睡眠クオリティの評価を行い、介護や健康へのケアプランに役立てたい方。
- 検知の速い睡眠見守りシステムを探している方。



睡眠見守りシステム「みまもり〜ふ」

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1週間程度	無料	ソフトウェアをインストールするパソコンおよび有線LANの環境の用意が必要
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	応相談	無料	ソフトウェアをインストールするパソコンおよび有線LANの環境の用意が必要

担当者からの PR コメント

「検知の速さ（最速3秒）、睡眠の質の詳細な解析、ゆらぎ健康度が特色の睡眠見守りシステムです」

自立支援型介護見守りロボット A.I.Viewlife

見守り支援

型番 VP105J-POE-IR

TAISコード 01868-000001

問い合わせ先

エイアイビューライフ株式会社

営業・サポート 横浜/山出/高田
〒102-0092 東京都千代田区隼町 2-13 US半蔵門ビル 201
Tel: (03) 6261-6327 / Fax: (03) 6261-6328
E-Mail: support@aiview.life

販売価格/販売開始時期/販売実績/機器紹介 URL

- 赤外線センサー：363,000円(税込)
- 生体センサー：110,000円(税込)
- 平成30年10月
- 累計1,230台
- <https://aiview.life>
- 機器紹介動画 テクノエイド協会 HP で公開中

機器の特長と仕様

【特徴】

A.I.Viewlifeは「広角赤外線(IR)センサー」と「生体センサー」の連動によって介護・医療現場のさまざまな課題解決をサポートする。

特徴1. 居室エリア全体をプライバシー保護画像で見える化し、昼夜を問わず危険予兆動作、危険状態の検知通知・録画・記録が可能

特徴2. 非接触型生体センサーによる呼吸・体動情報から、ベッド上での安静状態表示および生体異常の検知通知が可能

特徴3. 遠隔アクセス機能により、接触回数自体を減らし“感染症リスク”対策、“夜勤業務負担”低減対策として活用可能

【仕様】

- 広角IRセンサー:122×92×56(mm)
- 生体センサー:84×47×15(mm)

主な対象者

【高齢者】

- 心身機能:知的低下、生活動作機能の低下、精神ストレスがある方
- 活動:能動的な通知が難しい、歩行が不安定、疾患リスクの高い方
- 疾患:認知症、急変する疾病、精神疾患(躁うつ病等)の方



自立支援型介護見守りロボット A.I.Viewlife

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	約1週間程度	基本無料 (返送費用実費)	事前にZoom等で設置環境などについて打ち合わせが必要
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1週間~2週間	基本無料 (返送費用実費)	事前にZoom等で設置環境などについて打ち合わせが必要

担当者からのPRコメント

「訪室回数の低減が介護負担軽減の一步! お部屋全体を検知・記録できる弊社システムを試用し比較検討ください」

株式会社アルコ・イーエックス

ペイシェントウォッチャープラス

見守り支援

型番 PWS-R3L02

TAISコード 01803-000003

問い合わせ先

株式会社アルコ・イーエックス

営業本部営業課 瀧村 勇太
〒312-0036 茨城県ひたちなか市津田東 4-10-5
Tel: (029) 275-8072 / Fax: (029) 270-1005
E-Mail: alco-ds@alco-ex.jp

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

- 272,800 円 (税込)
- 令和元年 10 月
- 累計 約 200 台
- https://www.alco-ex.jp/product_patientwatcher.html
- 機器紹介動画 <https://www.youtube.com/watch?v=lyiD20BxPIQ>

機器の特長と仕様

ペイシェントウォッチャープラスは、常に利用者を見守り、数秒間隔で現在の画像を画面に表示。この画面を適宜観察することで、部屋に行かなくても状況を確認できる。また、利用者の動きを音とアイコンでお知らせも可能で、施設のナースコールへ接続すればナースコールからお知らせも可能。標準装備のUSBメモリでの録画や、オプションでバイタルセンサーを接続することでバイタルを収集し異常があればお知らせも可能。

電源: AC100 50/60Hz
消費電力: 19W (最大)
外形寸法: 直径250mm×高さ75mm
質量: 約840g
設置位置: ベッド頭部側中央、高さ約1.7m
対応ベッドサイズ: シングルベッド

主な対象者

転倒リスクのある方、認知症の方、日常生活動作・危険予兆動作・危険動作などの把握を必要とする方、徘徊予防の必要な方など



ペイシェントウォッチャープラス 設置・画面表示イメージ

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1~3日間	無料	説明スタッフが同行
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間程度	無料	事前にインターネット通信環境の確認が必要

担当者からの PR コメント

「事前の工事は不要で、手軽に始められる見守りシステムです。届いたその日からすぐにご利用いただけます」

見守りケアシステム M-2

見守り支援

問い合わせ先

フランスベッド株式会社

法人企画課 千頭和 重基

〒106-0032 東京都港区六本木 4-1-16

Tel: (03) 5549-2936 / Fax: (03) 5549-2945

E-Mail: chizuwa_shigeki@francebed.jp

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

■オープン価格

■平成 25 年 2 月

■累計 12,300 台

■ https://medical.francebed.co.jp/iryofukushi/mimamori_m2/

■機器紹介動画 <https://www.youtube.com/watch?v=8ReiWH9pUrl>

機器の特長と仕様

ベッドに内蔵された4つのセンサーが、ベッド上の利用者の状態を自動認識、見守りができるベッド。特に「誰もが簡単に操作、運用できること」に配慮しているため、複雑な設定等を行うことなくどなたでも簡単に操作できる機器となっている。ベッドをナースコールと接続するので、利用者の状態で通知が必要な場合はナースコールへ正確に発報を行う。また、自動体重測定機能やWi-Fiを活用したリアルタイムでのベッド複数台の見守りにも対応。別売りのオプションを購入いただくことで、部屋内の温湿度や利用者のバイタルデータも見守ることが可能となる。

主な対象者

日常、マットセンサーや離床センサー等を活用して、安全のため常時状態を確認する必要がある方。



見守りケアシステム M-2 のシステムイメージ

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	—	—	—	—
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間程度	無料	ナースコールの状況により、別途分配器をお買い求めいただく場合あり

担当者からの PR コメント

「誰もが簡単にご活用いただける見守り機器となっております。この機会にぜひお使いになってください」

株式会社ソルクシーズ

見守り支援システム「いまイルモ」

見守り支援

問い合わせ先

株式会社ソルクシーズ

IoT事業推進室 亀山
 〒108-0022 東京都港区海岸 3-9-15 LOOP-Xビル 5階
 Tel: (03) 6722-5716 / Fax: (03) 6722-5079
 E-Mail: support@imairumo.com

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

- オープン価格
- 平成 26 年 10 月
- 累計 約 2,500 台
- <https://www.imairumo.com>
- 機器紹介動画 <https://youtu.be/Unxu8-v6M9c>

機器の特長と仕様

【特長】

見守り支援システム「いまイルモ」は、高齢者の生活の様子を離れた場所から確認できるクラウド型のシステム。みまもりセンサーはカメラを使わずプライバシーに配慮し、人感センサー、照度センサー、温度・湿度センサーを搭載しデータを取得する。データを分析することで、利用者に最適なケアプラン作成が可能となり、QOL向上へと繋がる。

みまもりセンサーには、SIMカードが内蔵されている。設置場所のインターネット環境は必要ない。

【仕様】

外形寸法:76 (W)×27 (D)×135 (H) mm

質量:各センサー約120g

材質:ABS樹脂

電源:AC100V-240V 50/60Hz

主な対象者

- 一人暮らしの高齢者の方
- 要支援1～要介護1までの比較的元気な方
- サービス付き高齢者住宅や住宅型有料老人ホームなどの入居者



見守り支援システム「いまイルモ」

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	2週間程度	無料	見守り支援システムの確認用として、パソコン・タブレット・スマートフォンのいずれかが必要
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間程度	無料	見守り支援システムの確認用として、パソコン・タブレット・スマートフォンのいずれかが必要

担当者からの PR コメント

「見守られる方の生活を拘束せず尊重し、家族の方は安心を得ることのできる見守り支援システムになります」

どこでもナースコール・見守りシステム

見守り支援

問い合わせ先

株式会社 FEN (旧 株式会社フジクラエンジニアリング)
 通信エンジニアリング事業部 システム技術部 竹沢 真一
 〒135-0042 東京都江東区木場 2-7-23 第一びる本館 3F
 Tel: (03) 4431-1897 / Fax: (03) 4431-1898
 E-Mail: info@kfen.co.jp

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

- 月額利用料 2,750 円 (税込)
- 令和 2 年 4 月
- 累計 100 台
- https://www.kfen.co.jp/products/pro01/2063841_9774.html

機器の特長と仕様

<特徴>

Wi-Fi不要、工事不要で初期コストを抑え簡単に導入ができるナースコール&見守りシステム。

コールボタン、各種センサーは、無線式のため自由に配置でき、着床センサーにも足を引掛けるケーブルがない。部屋毎に必要なものを選び、移設も簡単なため、使用していない設備をなくし、過剰設備状態を解消する。レンタル利用には保守メンテナンスも含むため、故障不具合時には、無償で代替機を提供するため、導入後も施設の負担がありません。

<機能>

呼び出しボタン、見守りセンサー(着床、ドア開閉、人感)、居室カメラ、居室通話、スタッフ同士の通話、インターネット接続機能(無線LAN)

主な対象者

介護施設の入居者であれば、特に指定なし。



どこでもナースコール・見守りシステム

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1日	無料	別途機器の送料や説明スタッフの費用が必要
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2カ月	無料	別途設置費用が必要

担当者からの PR コメント

「導入費用や設置時の負担なく簡単に導入でき、シンプルな使い勝手で運用も簡単です」

シーホネンス株式会社

ベッド内蔵型見守りセンサー 「iサポート搭載」Xシリーズ

見守り支援

型番 SX-1*5*****S*/AX-7*5*****S*

問い合わせ先

シーホネンス株式会社

事業戦略室 藤田

〒537-0001 大阪府大阪市東成区深江北 3-10-17

Tel: (06) 6973-3471 / Fax: (06) 6973-3440

E-Mail: strategy@seahonence.co.jp

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

■ 723,580 ~ 1,133,000 円 (税込)

■ 平成 30 年 11 月

■ http://www.seahonence.co.jp/hp/sensor/i-support_characteristic.html

機器の特長と仕様

「iサポート」は、非接触・無拘束で利用者の自立行動を尊重しつつ、シンプルかつ本質的に必要なサポートができるベッド内蔵型見守りセンサー。

使用しているナースコールを通じて、利用者のベッド上での起き上がり・離床・徘徊等の状態をリアルタイムにスタッフに知らせることができるので、転倒や転落等のリスク低減や、高い検知率により適切なタイミングでスタッフが訪室する等の介護業務効率化にも役立てることができる。

アラート設定は、操作コントローラーの4つのボタン〔起き上がり(感度調節可能)・離床・見守り〕から1つを選んで押すだけで設定完了。体重の入力や、利用者がベッドに戻った際の再設定も不要。



ベッド内蔵型見守りセンサー「iサポート」搭載
Xシリーズ

主な対象者

ベッドからの転落・転倒や徘徊リスクがある方。

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	△	応相談	無料	上記問い合わせ先まで都度要相談
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間~	無料	使用するナースコール設備によって分岐ボックスのコネクタ形状が異なるため、適合確認が必要。(分岐ボックスが不要の場合もあり)

担当者からの PR コメント

「使い方や設定などでお困りごとがございましたら、各支店・営業所の担当スタッフがサポートいたします」

見守りシステム “CareBird”

見守り支援

問い合わせ先

三昌商事株式会社

アライアンス事業部 高瀬 正章
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-18-17 (明産西新橋ビル)
Tel: (03) 6203-1888 / Fax: (03) 6203-1881
E-Mail: takase@sansho-shoji.co.jp

販売価格 / 販売開始時期 / 機器紹介 URL

- オープン価格
- 平成 28 年 12 月
- <https://carebird-portal.com/>

機器の特長と仕様

見守りシステム“CareBird(ケアバード)”はマットレスの下に設置した非接触バイタルセンサーを使って、入居者の体動(脈拍・呼吸)を測定し、見守りをする。見守りシステム“CareBird(ケアバード)”を活用することにより、入居者の生活リズムの把握やスタッフの業務負担軽減などに役立つ。

また、部屋全体を感知するルームタイプのセンサーもあり、用途に応じて見守りシステムのサービスを提供。

主な対象者

[高齢者介護施設、障害者施設などに入居されている方]
ターミナルケアの方、転倒・転落リスクのある方、認知症などで徘徊される方



見守りシステム “CareBird”

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	2週間	無料	利用申込書の記入
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1カ月	無料	利用申込書の記入

担当者からの PR コメント

「クラウド型見守りシステムであり、当社スタッフが訪問しなくてもリモートで設置することも可能です」

株式会社サイチ

顔認証テクノロジーによる みまもり花子 PLEN Cube

見守り支援

型番 SS-020

TAISコード 01879-000002

問い合わせ先

株式会社サイチ

IoT システム事業部 杉浦 巧
 〒444-0303 愛知県西尾市中畑町宮西 34-1
 Tel: (0563) 59-5252 / Fax: (0563) 55-4070
 E-Mail: post@saichi.jp

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

■ 220,000 円 (税込)

■ 令和 3 年 8 月

■ <https://www.saichi.jp/mimamori-hanako/>■ 機器紹介動画 <https://www.saichi.jp/mimamori-hanako/>

機器の特長と仕様

特長:みまもり花子 PLEN Cube は大切な方の不意の外出を見守る。ドア開閉センサは電池レス・配線レスで、両面テープで簡単に取り付け・取り外しができる。顔認証テクノロジーにより、顔を登録した方のみを検知する。検知した顔を撮影し、写真を指定したメールアドレスに最大3人のスマホやパソコンに通知メールが届く。※インターネット Wi-Fi 環境が必要。

<仕様>

- みまもり花子 PLEN Cube
 サイズ:74×74×74mm
 重量:約300g
 電源:ACアダプター
- ドア開閉センサ
 サイズ:79.9×19.9×14.0mm

主な対象者

在宅、施設で外出時の見守りを必要とする高齢者



みまもり花子 PLEN Cube

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	3日~5日	無料	往復送料は利用者負担
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1週間	無料	往復送料は利用者負担

担当者からの PR コメント

「コンパクトで多機能な見守りロボットです」

画像認識搭載の見守りシステム 「みまもり CUBE -システム Light-」

見守り支援

CUBE-00002-A

TAISコード 01325-000012

問い合わせ先

株式会社ラムロック

サービス事業本部 獅子堂 正哉
〒820-1111 福岡県飯塚市勢田 1950-1
Tel: (094) 966-8160 / Fax: (094) 962-3157
E-Mail: mimamori-cube@ramrock.co.jp

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

- 146,300 円 / センサー 1 台 (税込)
- 平成 30 年 6 月
- 累計 800 台
- <https://ramrock-eyes.jp/light/>
- 機器紹介動画 <https://youtu.be/UUPsQ15ZVsY>
<https://youtu.be/a5DpesbFI7w>

機器の特長と仕様

「みまもりCUBE -システムLight-」は、カメラとセンサーを併用して検知する従来製品と異なり、映像だけで判断を行う見守りシステム。

端座位の状態や施設（居室）からの入退出の状態を、自動で検知し知らせることができる。検知時には訪室が必要か否か映像をもとに判断できるので、無駄な訪室回数を削減でき、介護現場の負担軽減が可能になる。転倒リスクの高い入居者に「みまもりCUBE」を設置することにより、少ない人員で多くの入居者を見守ることが可能になる。

また怪我・転倒事故があった際は、録画を確認することで再発防止などの対策を立てることもできる。

※プライバシー対策で映像にモザイク加工も施せる。

主な対象者

- 転倒リスクの高い入居者の離床検知。（ベッド上の動き）

- 離設リスクの高い入居者の居室および施設からの入退室検知。
- 加圧式マットセンサーの誤報・失報でお悩みの方。



みまもり CUBE -システム Light-

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安 (税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	2週間程度	無料	利用者が送料負担
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間～1カ月程度	無料	利用者が送料負担

担当者からの PR コメント

「筐体がカメラっぽくないデザインなので、見られているという印象を入居者に与えないのもポイントです」

凸版印刷株式会社

Sensing Wave[®] 介護・睡眠見守りシステム

見守り支援

型番 1803CI

TAISコード 02038-000001

問い合わせ先

凸版印刷株式会社

生活・産業事業本部 環境デザイン事業部
 まちづくり本部 ソリューション営業部 吉永
 〒110-8560 東京都台東区台東 1-5-1
 Tel: (03) 3835-6462 / Fax: (03) 3835-6776
 E-Mail: sensing.w@toppan.co.jp

販売価格／販売開始時期／販売実績／機器紹介 URL

- オープン価格
- 平成 30 年 4 月
- 累計約 500 台
- <https://forest.toppan.co.jp/products/sensingwave.html>
- 機器紹介動画 テクノエイド協会 HP で公開中

機器の特長と仕様

「SensingWave」は2018年4月より販売開始した、ベッドのマットレスの下に敷いて使用する非接触の見守りセンサー。

ベッドに寝ている利用者の心拍相当数・呼吸相当数・寝返りを正確に記録し、睡眠の質（深い／浅い、睡眠時間）を計測することができ、ベッドマットレスは20cmの厚さまで対応可能。従来のセンサー製品と異なり、利用者がしっかり眠れているかどうかを確認できるため、夜間の巡視効率化だけでなく、ケアの質向上やプランの改善にも活用いただける。

データについては、リアルタイムにクラウド上のデータベースに蓄積されるため、関係者での情報共有を図ることが可能。

また睡眠状態、覚醒・離床の可視化が行えるため、要介護・寝たきりの見守りだけでなく、自立支援や健康増進を目的とした活用も可能。

Sensing Wave[®] 介護・睡眠見守りシステム

主な対象者

乳幼児等を除き、年齢に関係なく利用いただくことが可能。

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	—	—	—	—
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1週間	無料	—

担当者からの PR コメント

「睡眠の見える化による、ケアの向上・アセスメント。離床・覚醒状態把握し、ナースコールへ連動し通知」

安心ひつじα

見守り支援

型番 SSS-2001

TAISコード 01841-000001

問い合わせ先

株式会社エヌジェイアイ

健康経営営業部 小貫／梅澤
〒963-8051 福島県郡山市富久山町八山田前林 10-4
Tel: (0120) 914-469 / Fax: (024) 933-9595
E-Mail: ss-service-system-info@anshin-hitsuji.jp

販売価格／販売開始時期／販売実績／機器紹介 URL

- 63,800 円 (税込)
- 平成 29 年 2 月
- 累計 10,000 台
- <https://www.anshin-hitsuji.jp/>

機器の特長と仕様

「安心ひつじα」は、睡眠中の体動、心拍、呼吸、離床の4つを一度に計測できる機能を搭載した体動センサ。

マットレスなどの寝具の下に設置し、検知した4つのデータは通信ユニット経由でスマートフォンまたはパソコンで見ることができます。

主な対象者

介護レベルにかかわらずすべての利用者に使用可能。在宅介護にも対応。



安心ひつじα 設置イメージ

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	要相談	無料	インターネット接続であること PC (windows10)
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	要相談	無料	インターネット接続であること PC (windows10)

担当者からの PR コメント

「施設外でも状況が簡単に把握できます。製品デモは全国対応いたします。お気軽にお申しつけください」

キング通信工業株式会社

シルエット見守りセンサ

見守り支援

型番 WOS-114N

TAISコード 01558-000003

問い合わせ先

キング通信工業株式会社

営業統括本部 高橋 絵理子

〒158-0092 東京都世田谷区野毛 2-6-6

Tel: (03) 3705-8540 / Fax: (03) 3705-8773

E-Mail: e-takahashi@king-tsushin.co.jp

販売価格／販売開始時期／販売実績／機器紹介 URL

■ 330,000 円 (税込)

■ 平成 27 年 4 月

■ 累計 3,000 台

■ https://www.king-tsushin.co.jp/solution/wos_solution/■ 機器紹介動画 <https://youtu.be/f3ZB7KOpA3M>

機器の特長と仕様

〈特長〉

起き上がり／はみ出し／離床を区別して検知し、Wi-Fi環境を用いてタブレット端末やPC等にお知らせする。

センサ1台からの運用が可能で、居室に行かずに、タブレット端末等から利用者の様子をシルエット画像で確認することができ、見守る側、見守られる側双方の負担軽減に役立つ。

また、お知らせ時のシルエット画像の履歴を残すことで、有事の際の振り返りを実現した。ブラケット(取り付け具)を壁につけることで、容易に複数ベッド間での移設ができ、再設定が可能。

〈仕様〉

サイズ:166(H)×217(W)×126(D)mm

質量:約800g

通信方法:無線LAN／有線LAN

主な対象者

〈見守られる側〉

立ち上がりや歩行が自力では困難、もしくは不可能であり、介助を必要とする／認知症等の症状により、自身の身体の状態を正確に把握することができない／介護者に介助を求めず自力でベッドからの移乗、歩行を行おうとする等の理由から、ベッドや布団からの転落・転倒等による怪我等が懸念される方。



シルエット見守りセンサ センサ本体 (上) と確認画面 (右) のイメージ



機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	3日間	無料	説明スタッフの同行、もしくは事前説明が必要。また、別途機器の送料や説明スタッフの費用が必要。応相談
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間	無料	試用の際には機器の設置およびLAN環境の構築が必要。また、別途設置費用が必要。応相談。

担当者からの PR コメント

「センサを活用することで、夜勤職員の不安感や負担が軽減されたなどの嬉しいお声をいただいております」

高齢者向け見守りシステム「見守りライフ」

見守り支援

型番 SMCO-C

TAISコード 01626-000004

問い合わせ先

トーテックアメニティ株式会社

ネットワークソリューション事業部 スマートコミュニティ事業推進室
星澤

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 2-16-21
GS 伏見センタービル 4F

Tel: (052) 533 - 6919 / Fax: (052) 201 - 0388

E-Mail: mlife@totec.co.jp

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

■ 178,000 円 (税込) ~

■ 平成 28 年 9 月

■ 累計 1,500 台

■ <https://www.totec-mlife.jp/>

■ 機器紹介動画 テクノエイド協会 HP で公開中

機器の特長と仕様

【「転倒転落リスク低減」と「職員の負担軽減」を叶える ~介護施設向け高齢者見守りシステム~】

「見守りライフ」は、ベッド上での体重測定やスマホ通知等、さまざまな機能を備えた次世代型離床センサ。既存のベッド脚4点にセンサを取り付けるだけで簡単に使用できる。

離床の前段階（動き出し・起き上がり・端座位）で介護職員に通知することにより、転倒・転落事故を事前に防止し低減する。

また人手が少ない夜間では、複数の利用者の状況をリアルタイムに把握できることにより、介護職員の肉体的・精神的負担を軽減し、最適な介護を行うことが可能となる。データは日々蓄積され、ケアプラン等に活用が可能。

主な対象者

【介護施設・病院に入居・入院されている方】

● 転倒、転落リスクのある方 ● 認知症等で徘徊癖

がある方 ● 自立支援介護の方 ● お看取り

【介護事業者の方】

● 転倒、転落事故を減らしたい ● 介護業務の負担を軽減したい ● 介護サービスの質を向上させたい



見守りライフ

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1日~1週間	無料	別途、機器の送料、説明スタッフの費用が必要となる場合あり。応相談
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	原則2週間	無料	試用環境として、インターネット回線が必要。別途、設置費用が必要となる場合あり。応相談

担当者からの PR コメント

「介護に関わる人が本当に導入したいと思う製品の開発と、きめ細かなお客さまサポートを心がけています」

株式会社ツカモトコーポレーション

アルゴスリープ 介護用見守りセンサー

見守り支援

型番 SC300M

問い合わせ先

株式会社ツカモトコーポレーション

営業本部 新規事業準備室 小林
 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-6-5
 Tel: (03) 3279-6847 / Fax: (03) 3279-1528
 E-Mail: t-kobayashi@tsukamoto.co.jp

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

- レンタル価格：3,300 円／月（税込）
- 販売価格：168,000 円（税込）
- 令和 2 年 10 月
- <https://www.tsukamoto-aim.co.jp/product/SC300M/>
- 機器紹介動画 テクノエイド協会 HP で公開中

機器の特長と仕様

ベッドマットレスの下に敷き使用する非接触型の見守りセンサー。

低周波集音センサーと独自のアルゴリズムにより、利用者の心拍数や呼吸数、離床／座位／臥床／睡眠の状態をPCやモバイル端末でモニタリング可能。目が覚めている利用者へ優先的にケアを行うなど、状況に応じた対応が可能となる。

アラート機能では測定中のデータに基づき異常を感知し、管理者の端末に知らせる機能。迅速な対応の補助によりスタッフの負担を軽減する。

レポート機能では日報、週報、月報の確認が可能で、睡眠の点数をはじめ、レム睡眠やノンレム睡眠などの睡眠の深度、睡眠時の心拍や呼吸数の推移を確認することが可能。

主な対象者

転倒リスクのある方、認知症の方、生活リズムや健康状態の把握を必要とする方、徘徊予防の必要な方。



アルゴスリープ 介護用見守りセンサー

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	～1カ月	無料	弊社担当による訪問説明も可能（要相談）
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1カ月～	無料	期間・台数などは相談・打ち合わせ

担当者からの PR コメント

「事前お打ち合わせから設置、アフターサポートまで丁寧に対応させていただきます。お気軽にお申込みください」

リコー みまもりベッドセンサーシステム

見守り支援

型番 914623

TAISコード 01860-000001

問い合わせ先

リコージャパン株式会社

ICT 事業本部 ヘルスケア事業部 ヘルスケアソリューション企画室
 介護 EDW 商品企画グループ 澤永 龍洋
 〒104-6042 東京都中央区晴海 1-8-10
 トリトンスクエア オフィスタワー X 42F
 Tel: (050) 3534-6667 / Fax: (03) 6865-6054
 E-Mail: zjc_healthcare@jp.ricoh.com

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

- 220,000 円 (税込)
- 平成 30 年 7 月
- <https://www.ricoh.co.jp/bedsensor/>
- 機器紹介動画
<https://www.youtube.com/embed/c53iBrWCvr0?rel=0&wmode=transparent&autoplay=1>

機器の特長と仕様

リコー みまもりベッドセンサーシステムは、利用者のベッド上の状態（位置、体動、姿勢など）と24時間の生活リズムを把握して、安心と健康生活を支援する、既存ベッドに後付する機器。

- 利用者が安心・満足するケアを提供する介護スタッフを支援。
- 夜間など介護スタッフが少ない時間帯にも利用者の状態が把握できる。
- 利用者の離床のタイミングがわかり、転倒・転落のリスクを軽減する。
- 利用者の安眠を妨げることなく、適切なタイミングでの訪室を実現する。
- ご家族への詳しい生活状況の説明を支援。
- 利用者の健康管理や排泄の自立に役立てられるなど、ケア品質の向上に貢献。

主な対象者

- 介護スタッフが離床前に駆け付け、歩行介助する必要がある利用者。
- 睡眠が不安定なため、介護スタッフが生活リズムを把握したいと思う利用者。
- 生活リズムが不明確な新規入所やショートステイの利用者。



リコー みまもりベッドセンサーシステム

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1日～5日	無料	設置対象の介護ベッド、インターネット環境、パソコンなどが必要。詳しくは問い合わせ。
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間～1カ月程度	無料	設置対象の介護ベッド、インターネット環境、パソコンなどが必要。詳しくは問い合わせ。

担当者からの PR コメント

「利用者の24時間の生活リズムを把握することで、安心・快適・効率的な介護サービスに貢献します」

株式会社メディカルプロジェクト

離床・見守りセンサー（ナースコール連動タイプ）

見守り支援

型番 M1800-B

問い合わせ先

株式会社メディカルプロジェクト

〒420-0026 静岡県静岡市葵区大鋸町1番地の12
Tel: (054) 252-1141 / Fax: (054) 254-0574
E-Mail: info@medicpro.co.jp

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

■ 190,000 円 (税抜)

■ 平成 28 年 12 月

■ 累計 75 台

■ <http://www.medicpro.co.jp/mimamori.html>

機器の特長と仕様

職員の負担軽減をサポート。マットレス（エアーマットレス可）の下に薄いセンサーを置き、微弱な体動から、呼吸、脈拍の検知を行い、異変時、ナースコール等へ通知。ベッドサイドのコントロール装置（モニター付き）により、ほぼリアルタイムで呼吸・脈拍等を観察できる。異変時の報知タイミングは、個別に呼吸回数や脈拍回数等の設定値を変更でき

るので、誤作動を予防できる。

医療機器届出番号:14B2X00002000034

主な対象者

看取り・ターミナルケア対象の方。転倒・転落リスクのある方。



離床検知センサー 呼吸・脈拍検知センサー

離床・見守りセンサー（ナースコール連動タイプ）のシステム概要

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	2~3日	無料	別途打ち合わせ
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1~2週間	無料	別途打ち合わせ

担当者からの PR コメント

「特に工事の必要はありません。思い立ったが吉日。すぐにスタートできます」

見守りシステム SAN フラワー×ヘルシーライフ (認知症高齢者見守りシステム)

見守り支援

型番 ARMK-200

TAISコード 01572-000007

問い合わせ先

加藤電機株式会社

営業部 吉澤/渡辺

〒475-8574 愛知県半田市花園町 6-28-10

Tel: (0569) 21-6182 / Fax: (0569) 26-0089

E-Mail: sa2_nagoya@kato-denki.com

販売価格/販売開始時期/販売実績/機器紹介 URL

■ 191,700 円 (税抜)

■ 平成 29 年 6 月

■ 累計1台

■ <http://www.anshin-anzen.com/san-flower/armk200/>

機器の特長と仕様

〈特長〉

- 事業所から発信機を携帯した利用者が離設・帰設した際、介護スタッフなどへメールにて通知。
- 発信機は長期間連続稼働(約1.5カ月)するため、充電の手間や充電切れが少なく安心。
- 検索機器で最小誤差50cmまで誘導され、必ず発見できる。
- 専用シューズは発信機の携帯忘れ対策に効果的。
- インターネット環境がない場合でも導入できる。
- 事業所内に機器を設置するだけで、設置工事は不要。

〈仕様〉

GEOフェンス型SANアンテナ:

38×160×100mm、約257g

小型SANタグ:

29×34×10.5mm、約9g

SANレーダー:

68×114×14mm、約70g

主な対象者

- 施設・病院に入居・入院している方。
- 徘徊予防の必要な認知症の方。
- 介護従事者の負担軽減および作業の効率化、介護サービスの向上を考えている施設経営者・運営者。



見守りシステム SAN フラワー×ヘルシーライフ
(認知症高齢者見守りシステム) のセットイメージ

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税抜)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	3~5日間	5,000円	説明スタッフが必要な場合、別途費用
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1週間	10,000円	小型SANタグの数量は最大10個まで増設可能。その場合別途費用

担当者からの PR コメント

「多くの自治体・施設にて検索模擬訓練などで効果を実感していただいています。お気軽にお問い合わせください」

株式会社アートデータ

体動検知マットセンサ

見守り支援

型番 BIO-H17

TAISコード 01583-000001

問い合わせ先

株式会社アートデータ

世田谷業務センター 太田
〒157-0073 東京都世田谷区砧 8-10-1
Tel: (03) 5727-8080 / Fax: (03) 5727-8081
E-Mail: art@artdata.co.jp

販売価格／販売開始時期／販売実績／機器紹介 URL

- 98,000 円 (税抜)
- 平成 26 年 7 月
- 累計 400 台
- http://www.artdata.co.jp/it_product/it_pr_seitai.html

機器の特長と仕様

体動検知マットセンサは、マット部と変換ユニットで構成される。

マットセンサをベッドや布団の下に敷いて、その上に寝ると、無接触でも周期的な体の振動を検知して就寝中の高齢者を見守る。

振動が検知されないと、警報を出す。離床検知のモードに変えることもできる。警報は外部通知ができ、スマホへ呼び出したり、施設のナースコールに接続する方法や、指定先へメールを送信することで、異変を早期に知ることができる。

もし、スマホが近くにあれば、直接、専用アプリケーションで指定の電話番号に通報したりメールによる通報もできる。施設以外の一般家庭でも利用できる。(マットサイズ800×250×5mm)

主な対象者

ひとり暮らし高齢者やサービス付高齢者向け住宅などで、就寝中の見守り(熱中症予防、体動不安定、無体動モニターなど)が必要な方。ベッドからの離床検知で徘徊予防の補助(離床のタイミングで警報を出すこともできる)が必要な認知症の方。



体動検知マットセンサ

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税抜)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	3日~5日	5,000円/期間	要事前相談
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	7日が基準	3,000円/回	応 取り扱い操作の相談

担当者からの PR コメント

「スタッフや家族による夜間の見守りや徘徊などの負担を減らしたくて開発しました。施設に合せた通報手段やスマホコールもできます」

介護スタッフサポートサービス「エルミーゴ®」

見守り支援

問い合わせ先

株式会社 NTT データ

第二公共事業本部 第四公共事業部 第一統括部

事業推進担当

〒143-0023 東京都大田区山王 1-3-5

Tel: (050) 5547-9629 / Fax: (03) 3776-7777

E-Mail: care_service_pr@kits.nttdata.co.jp

販売開始時期／販売実績／機器紹介 URL

■平成 30 年 6 月

■5 セット (平成 30 年 12 月時点)

■ <https://www.nttdata.com/jp/ja/lineup/ermi-go/>

■機器紹介動画 テクノエイド協会 HP で公開中

機器の特長と仕様

■見守り

利用者がベッドから離床等をした際に、管理PCやスマートフォンに通知することで、遠隔からでも利用者の状態の確認ができ、駆け付けが必要かどうかの判断ができる。(眠りSCANとシルエットセンサーの検知結果を総合的に判定し通知する)

■体動測定

眠りSCANにより検知した利用者の状態変化を「睡眠日誌・呼吸日誌」として定量的に記録することで、実施したケアプランの効果測定や今後のケアプランの検討に活用することができる。

■映像記録

シルエットセンサーにより検知した利用者の離床時の前後の様子を記録することで、介護スタッフ同士での情報共有やご家族への説明時に活用できる。

主な対象者

- 夜間就寝中に見守りが必要な方
- ひとりでの歩行が困難な方
- 対象者の方の睡眠データ・バイタルデータの取得を行い、今後のケアプランに活用したい方



「エルミーゴ®」のサービスイメージ

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	応相談	無料	詳細は問い合わせ
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	応相談	無料	詳細は問い合わせ

担当者からの PR コメント

「ご利用されるセンサーは、2種類両方もしくはどちらか1種類を選択することも可能ですので、ご相談ください」

株式会社テクノスジャパン

見守り介護ロボット「ケアロボ」

見守り支援

型番 TTCR1

TAISコード 00318-000074

問い合わせ先

株式会社テクノスジャパン

在宅製品営業グループ 玉田
〒670-0947 兵庫県姫路市北条 1-266
Tel: (079) 288-1600 / Fax: (079) 288-0969
E-Mail: info@technosjapan.jp

販売価格／販売開始時期／販売実績／機器紹介 URL

■ 166,000 円 (税抜)

■ 平成 27 年 7 月

■ 累計 1,500 台

■ <http://www.technosjapan.jp/product/tascal/#anchor01>

機器の特長と仕様

見守り介護ロボット「ケアロボ」は、各種徘徊・離床センサー、呼出しスイッチ、軽度認知症ケア製品、見守りセンサーなど、高齢者の見守りに必要な機器の作動信号を受信すると、携帯電話通信で介護者（スタッフや家族等）へ報知する。また、ナースコール設備がある施設においては各種徘徊・離床センサーと中継ボックスが無線で通信し、ナースコールと連動することが可能。「ケアロボ」本体には、カメラ・スピーカー・マイク・室温センサーの他、携帯電話モジュールを内蔵し、介護者のスマホ・携帯へは画像付きメールで報知するので、離れた場所に居ながら、対象者の状態や様子を確認できる。「ケアロボ」と各種見守りセンサーは自由に組み合わせができ、対象者と会話もできる。また、携帯電話通信を利用するので、無線LAN環境を必要としない。

主な対象者

不穏行動がある人／徘徊行動がある人／転倒・転落の恐れがある人／トイレ誘導が必要な人／夜間帯の見守りが必要な人



見守り介護ロボット「ケアロボ」のセットイメージ

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1週間	無料	都度協議
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1週間	無料	都度協議

担当者からの PR コメント

「ナースコール併用、気になるタイミングで対象者の様子を確認、センサー作動記録、対象者の行動パターンを知る、インシデントの可視化、より良い介護へのヒント、実践力UP、家族との情報共有、負担軽減&モチベーションUP」

予測型見守りシステム「Neos+Care（ネオスケア）」

見守り支援

問い合わせ先

ノーリツプレジジョン株式会社

事業推進部新規事業課 中嶋 伸生

〒640-8550 和歌山県和歌山市梅原 579-1

Tel: (073) 456-3966 / Fax: (073) 456-3991

E-Mail: nobuo.nakashima@noritsu.com

販売価格／販売開始時期／販売実績／機器紹介 URL

■ 348,000 円／センサー 1 台（税抜）

■ 平成 27 年 10 月

■ 累計 1,000 台

■ <https://www.noritsu-precision.com/neoscare/>

■ 紹介機器動画 <https://youtu.be/YRut2aBMJTc>

機器の特長と仕様

先進の検知システムで、非接触方式のため、対象者に負担をかけず要介護者のベッド周辺での転倒・転落を防止し、介護の負担を軽減できるだけでなく、履歴画像の記録でADLの管理・改善にもつながるシステムである。

異常動作検知時の画像を携帯端末に転送し、介護者がリアル・タイムで画像を確認できる。万一、事故が発生した場合でも、前後の映像を記録するため、原因究明および再発防止策の検討に使用できる。また、シルエット画像で要介護者のプライバシーに配慮し、24時間の動作を確認できるため、日常的な危険因子を把握・回避することができ、ADL情報をモニタリングすることで、生活動作レベルがチェックできる。

歩行機能が低下している方。また、手術後のせん妄のある方など。



予測型見守りシステム「Neos+Care（ネオスケア）」

主な対象者

高齢者や認知症の方、あるいはベッドから立ち上がろうとして転倒したり、転落する可能性のある、

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1～3日	無料	別途、機器の送料や説明スタッフの費用が必要。日程により対応不可の場合あり
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	3カ月程度	無料	別途、設置ネットワーク費用が必要

※ テクノエイド協会ホームページにて動画公開中。

担当者からの PR コメント

「ロボットと人の目による思いやりのある見守りシステムで、介護される側にもする側にも安心・安全です」

株式会社ミオ・コーポレーション

【ナースコール連携】離床・バイタル感知 見守りセンサー

見守り支援

型番 SSP-L1

TAISコード 01461-000003

問い合わせ先

株式会社ミオ・コーポレーション

センサー事業部 営業 鎌形／榎本
 〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川中央 2-5-9
 Tel: (045) 624-9928 / Fax: (045) 624-9935
 E-Mail: info@mio-corp.co.jp

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

■ 80,000 円 (税抜)

■ 平成 28 年 4 月

■ <https://www.mio-corp.co.jp/sensor/specification/>

機器の特長と仕様

【導入効果】

対象者の早期異常検知&職員の負担低減に成功。

機器導入後、巡視時間の低減に成功。計118分／日を実現した。

【設置方法、特徴、仕様】

既に利用中のナースコールと接続。対象者の方の異常を検知すると、ナースコールに知らせが入る見守りシステム。

面倒な工事もなく、既存のシステムにも気軽に導入することができる。

設置方法:写真の①ベッドセンサーをマットレス下に設置し、②のセンサープラスと繋げる。(USBケーブル)

②のセンサープラスとナースコールを接点出力で繋げ、設置完了。

介護保険レンタル認定を受けており、低コストで利用可能。

主な対象者

ターミナルケア対象の方、要介護度の高い方、認知症徘徊対策者の方が対象。



【ナースコール連携】離床・バイタル感知 見守りセンサーのセットイメージ

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	—	—	—	—
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間	無料	利用中ナースコール状況の確認あり。返却送料は利用者負担。レンタル台数上限2台まで

担当者からの PR コメント

「低コストで対象者の見守り&職員さまの業務負担軽減が可能です。維持費も、かかる費用もなくご利用いただけます」

非接触型見守りセンサー “e 伝之介くん”

見守り支援

型番 EDS-01SSCMR000

TAISコード 01903-000001

問い合わせ先

コアフューテック株式会社

介護機器事業部 橋本 眞
〒211-0004 神奈川県川崎市中原区新丸子東 2-888
KTSビル 2階
Tel: (044) 430-5501 / Fax: (044) 430-5502
E-Mail: e-den@elintssystem.co.jp

販売価格／販売開始時期／販売実績

- 128,000 円 (税抜)
- 平成 31 年 4 月
- 累計 9 台

機器の特長と仕様

1. 起床・離床の検知・通知機能にのみ特化

赤外線LED照射により赤外線カメラを通して取り込んだ画像を、高度な画像処理技術で解析することで、利用者の起床・離床を安定的に検知・通知(独自無線またはナースコール経由)する。

2. 低コスト+取り扱いが簡単

追加付帯機器(PC、スマホ、アプリ等)や、追加工事(無線・取り付け工事等)が不要。ランニングコストは電気代のみ。軽量で、簡単に移動のできる自立型で、電源を入れれば1分で起動・検知開始。

3. 優れた検知機能

プライバシー保護のため、画像は残さない。赤外線カメラにより、暗闇でも検知が可能。利用者を検知後は、他の第三者は認識しない。寝返りでの反応もなし。

4. 簡単メンテナンス、安心、安全

センサーマットのような断線、汚れ、跨ぎ、取り除き、躓き等がない。

主な対象者

介護施設、医療機関および在宅での、主に要介護度2~3程度の動きのある認知症高齢者の見守りを対象と考えている。



非接触型見守りセンサー「e 伝之介くん」の設置イメージ

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	イベント・研修会等の期間に合わせて対応	個別に相談	貸出については、まだ広域展開できる体制が整っていないので、当面1都6県での対応。それ以外の地域でも、状況に応じて対応の予定
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	3カ月以上	個別に相談	

担当者からの PR コメント

「新たなセンサー導入や、センサーマットの代替えを検討しているが、重装備・高価格のIT系センサーまでは不要とのお客さまにぴったり」

株式会社アラソフトウェア

smart Robo

見守り支援

型番 sm001-03

問い合わせ先

株式会社アラソフトウェア

技術部 村井 保之／岩久保 命嗣
 〒090-0837 北海道北見市中央三輪 1-422
 パナプラザビル 4F
 Tel: (0157) 36-2955 / Fax: (0157) 36-1416
 E-Mail: arasoft@arasoftware.com

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

- 250,000 円 (税抜)
- 令和元年 10 月
- <http://www.arasoftware.com/smartr/>

機器の特長と仕様

個人情報保護法の観点から、本製品は撮影される映像を画像解析でシルエットで表示する。これにより人物が特定されないため、被介護者の「監視されている」という心理を和らげることができる。

この映像解析は、人物の行動を随時把握することができる。例えば、日々の行動の履歴、静止履歴、動くスピード把握と履歴、これらの経歴時間を随時検索できる。緊急時の映像閲覧も可能である。

主な対象者

介護施設、居住介護サービスを利用されている被介護者。施設で働いている介護職員等。



smart Robo

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税抜)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1週間	5,000円/日	機器送料、工事は含まない
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1週間	5,000円/日	機器送料、工事は含まない

担当者からの PR コメント

「この機器は、働き方改革に沿った介護士支援ロボットです。使い方は簡単で気軽にお使いいただけます」

ピュアット

入浴支援

型番 K003001

問い合わせ先

株式会社金星

営業部 企画営業課 佐藤 拓
〒102-0081 東京都千代田区四番町 4-8 野村ビル 3F
Tel: (03) 3511-8441 / Fax: (03) 3511-8440
E-Mail: t_sato@kinboshi-inc.co.jp

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

- 1,200,000 円 (税抜)
- 平成 30 年 12 月
- 累計 15 台
- <http://www.kinboshi-inc.co.jp>

機器の特長と仕様

ウルトラファインバブルという目に見えないサイズのバブルを作り出し、この小さな泡が体をキレイにしてくれる。

そのため、ボディソープやこすり洗いをしなくても、ウルトラファインバブルのお湯に浸かるだけで身体の汚れを落とすことができるようになる。

擦り洗いなどの必要がなくなるので、職員にとっては介助負担や時間を大きく減らすことができる。

また、利用者にも肌にとっても優しい洗身を提供することが可能。

設置に面倒な工事等が不要なポータブルな装置。

主な対象者

入浴介助が必要な方、こすり洗いや洗剤により肌の負担がある方、麻痺による拘縮で洗い残しがある方、既往歴により洗身が困難な方。



ピュアット

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安 (税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	—	—	—	—
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1週間	無料	導入検討の施設向け

担当者からの PR コメント

「導入いただいた施設さまでは30%の負担軽減を実現しました。まずはお気軽にお問い合わせください」

株式会社AKシステム

こいじゃる！

機能訓練支援

型番 CJ-1

問い合わせ先

株式会社AKシステム

企画開発室 徳永

〒879-5413 大分県由布市庄内町大竜 1474 番地

Tel: (097) 582-3311 / Fax: (097) 582-3633

E-Mail: medical@aksys.co.jp

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

■オープン価格

■平成 30 年 8 月

■ <https://www.aksys.co.jp/coijal/>

機器の特長と仕様

【概要】

車いすに着脱可能な足こぎペダルユニット。車いすに装着しペダルをこぐと、自身の足で車いすを動かしながら“楽しく”下肢運動が行える。

【特長】

- ①車いす利用者が乗車したままで、介助者等による（非接触での）着脱が可能のため、転倒リスクが低く、負担が少ない。
- ②既存の車いすへの取り付けが可能のため、利用者にあった車いすの利用が可能で経済的。
- ③片麻痺の方でも漕げる程ペダル負荷は軽く、その場足こぎ運動も可能など使い方も多様。

【仕様】

- 総重量:約14kg
- サイズ:全長980mm×全幅370mm×全高(ハンドル頭頂部)900mm

主な対象者

脳血管疾患等による片麻痺の方、認知症に伴う廃用の方、筋力／耐久性低下の方、下肢骨折の方、運動／リハビリ等への意欲が低い方（苦手な方）、施設内において運動量が少ない方など。



こいじゃる!

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	△	1週間程度	応相談	施設屋内利用。その他は問い合わせ
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間程度	返送料は利用者負担	施設屋内利用。その他は問い合わせ

担当者からの PR コメント

「下肢運動を“楽しく”行えますので、早期離床、運動機会の増加やリハビリ等の目的で活用いただいています」

転倒予防に役立つ足首の運動リハビリ器具「足上げ君」

機能訓練支援

問い合わせ先

工房SERA

代表・稲住 義憲
〒252-0303 神奈川県相模原市南区相模大野 2-14-3
Tel: (090) 4136-8423 / Fax: (042) 743-1184
E-Mail: yk-inazumi@jcom.home.ne.jp

販売価格／販売開始時期／販売実績

- 38,000 円 (税抜・送料別)
- 平成 31 年 4 月
- 累計 12 台
- 機器紹介動画 <https://www.youtube.com/watch?v=Bo62uzHd2e8>

機器の特長と仕様

高齢者の転倒予防に役立つ足首の運動リハビリ器具。

加齢と運動不足で硬くなった足首を柔らかくして転倒を予防する。

足首を曲げるとピンポン玉が目の前を落下する。ピンポン玉の動的刺激があるので単純な運動でも飽きずに運動を続けられる。ピンポン玉は循環式のため介助者が捕球する必要はない。ピンポン玉は白、黄色、オレンジ、ピンク、青、緑の6色あり、認知症の人も興味を示される。

電気を使わない単純な運動器具だが高齢者には喜ばれている。

材料には高齢者と環境に優しい天然木(パイン)と生分解プラスチック(PLA)を使用している。

麻痺が残る人のリハビリ器具としても使用されている。

主な対象者

- ① 運動不足と加齢によって足首が固くなり、転倒事故が心配される高齢者。
- ② 脳梗塞などで足首が固くなりリハビリが必要な人。
- ③ 事故で骨折し足首が固くなった人。



足上げ君

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税抜)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1週間	無料	関東近県は持参。遠方へは配送
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間～1カ月	100円/日	1,500円/2週間、3,000円/月

担当者からの PR コメント

「高齢者の転倒事故が減ることを願って自社開発しました。全国のデイサービス・19施設で愛用されています。ぜひお試しください」

株式会社Moff

機能訓練・自動記録・自動レポート作成アプリ 『モフトレ』

機能訓練支援

型番 MFTR001

問い合わせ先

株式会社Moff

CS 本部 アウトサイドセールス G 杉原
〒107-0062 東京都港区南青山 3-3-6 クアルソ南青山 2 階
Tel: (03) 4405-5216
E-Mail: sales@moff.mobi

販売価格／販売開始時期／販売実績／機器紹介 URL

- 33,000 円／月（税抜）、36 カ月契約
- 平成 29 年 8 月
- 累計 250 台
- <https://jp.moff.mobi/>

機器の特長と仕様

デイサービス、老健を中心とした介護施設向けの製品。手首や足首などに取り付けるセンサー付きバンドとiPadを利用し、高価な器具やスペース、人手をかけずに、簡単・数分の手順で個別機能訓練を開始・実施できるプログラム。

機能訓練のコンテンツは東京大学・早稲田大学の専門の先生に監修された日常生活動作トレーニング／ロコモ予防トレーニングと、身体を動かすゲーム類・脳トレがある。

いつ・誰が・何を・どのくらいの時間実施したか、肩・脚などの可動域などの結果が自動記録され、レポートとして自動作成・印刷される。

本レポートを本人やご家族、ケアマネへ提示することができる。

主な対象者

デイサービス、老健などの介護施設での利用者、

ならびに、運動促進・介護予防・リハビリ等をしたい方向けの製品。特別な器具やスペース・専門職スタッフがいなくても効果的・的確に行える。



機能訓練・自動記録・自動レポート作成アプリ「モフトレ」センサー付きバンド（右）とタブレット画面の表示（上）イメージ

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	△	3日程度	応相談	要問い合わせ
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	△	1週間程度	応相談	要問い合わせ

担当者からの PR コメント

「自立支援に繋がる個別機能訓練を、介護現場の負担少なく、高齢者に楽しく続けてもらう新しいプログラムです」

服薬ロボくん

服薬支援

型番 PCW-110S

TAISコード 01583-000002

問い合わせ先

株式会社アートデータ

世田谷業務センター 太田
〒157-0073 東京都世田谷区砧 8-10-1
Tel: (03) 5727-8080 / Fax: (03) 5727-8081
E-Mail: art@artdata.co.jp

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

- 78,000 ~ 90,000 円 (税抜)
- 平成 27 年 12 月
- 累計 220 台
- http://www.artdata.co.jp/it_product/it_pr_kusuri.html

機器の特長と仕様

「服薬ロボくん」は、毎日服薬が必要な高齢者の飲み忘れを支援する。もし飲み忘れていたり家族や支援者にメールが届き、折り返し服薬するように声掛けができる。毎日飲んだ時間も記録され残薬管理に利用することが可能。「服薬ロボくん」は2タイプに分かれて1日3回または4回飲む場合に袋の数量が分かれて選択できる。服薬した後に気分が悪くなれば、呼び出し用のコールボタンが付けられる。また一人暮らしで、もし飲み忘れが長時間続いた場合に、「服薬ロボくん」からの信号が途絶えるため、安否確認にも利用することができる。

通信は、IoTモジュールでWi-Fi方式とネット契約不要のSuperSonic方式がある。電池2本で半年以上動作する。

主な対象者

一人暮らし高齢者やサービス付高齢者向け住宅などで、薬をご自分で飲んでいる方。また、ハイリス

ク薬を飲まなければいけない患者の支援ができて治療の改善に役立たせることができる。調剤薬局には、オンラインで服薬管理ができるので利用されたい。



服薬ロボくん（左）とスマートフォンへの通知（右）イメージ

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税抜)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	3日~5日	5,000円/期間	要事前相談
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	7日が基準	3,000円/回	応 取り扱い操作の相談

担当者からの PR コメント

「1日3回の服薬に対応したコンパクトタイプ(PCW-100S)を78,000円で追加発売しました」

ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社

非装着型コミュニケーション支援システム 「comuoon (コミュニケーション)」

認知症セラピー支援

型番 CS6WMNW-WSG

問い合わせ先

ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社

マーケティング本部

〒105-0022 東京都港区海岸 1-9-11 マリンクス・タワー 2階

Tel: (0120) 033-553

E-Mail: info@u-s-d.co.jp

販売価格／販売開始時期／販売実績／機器紹介 URL

■ 267,000 円 (税込)

■ 平成 28 年 12 月

■ 累計 12,000 台以上

■ <https://u-s-d.co.jp/products/mobile/>

■ 機器紹介動画 テクノイド協会 HP で公開中

機器の特長と仕様

高齢により聴覚機能が低下した方との音声コミュニケーションをアシストする、世界初の、話す側が利用するコミュニケーション支援システム。音を大きくするのではなく音質を高精細にすることが重要であることを突き止め、聴覚機能が低下した高齢の方でも聞き取りやすい音を実現した。それが特許技術である「SnicBrain テクノロジー」。これにより介護現場や日常でのマスク装着時に加え、店舗等のアクリル板越しにおいても良質なコミュニケーションが望め、双方による信頼関係の向上が期待できる。

<仕様>

外形寸法:94mm(W)×94mm(D)×125mm(H)

充電時間:約3時間(急速充電時)

連続再生時間:約4時間

主な対象者

高齢による聴覚機能の低下が見られる方



comuoon (コミュニケーション)

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1週間	無料	現在の聴こえの状態や想定される設置状況等をヒアリング
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1週間	無料	現在の聴こえの状態や想定される設置状況等をヒアリング

担当者からの PR コメント

「話す側が利用する『コミュニケーション支援ロボ』です。大声による介護スタッフの負荷を軽減します」

メンタルコミットロボット パロ

認知症セラピー支援

型番 MCR-900

TAISコード 01396-000001

問い合わせ先

株式会社知能システム

海老沼 豊

〒939-1865 富山県南砺市城端 4316-1

Tel: (0763) 62-8686 / Fax: (0763) 62-8600

E-Mail: sales@intelligent-system.jp

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

■ 360,000 円 (税抜)

■ 平成 16 年 9 月

■ 累計 5,000 台以上

■ <http://www.intelligent-system.jp>

機器の特長と仕様

アザラシ型ロボット・パロは、内部に触覚、聴覚、視覚、温覚、姿勢等のセンサと、静音型モータを有し、人工知能により、生き物らしく動作する。

アニマル・セラピーと同様に、パロとのふれあいにより、要介護者が楽しんだり、安らいだり、元気づけられ、会話を活性化する。

認知症者が不安等により不穏な際には、介護者がパロを渡して、話しかけ、一緒にふれあうことにより、認知症者が落ち着き、徘徊や暴力・暴言等の問題行動の抑制や緩和につながる。また、昼間の覚醒を促し、夜間の睡眠の質を向上する。

パロを抱っこし、会話することは、要介護者の体幹を鍛え、嚥下機能を活性化する。

○体長:57cm、体重:2.5kg

主な対象者

動物や子供が好きで、パロを受け入れる要介護者。「うつ」や「不安」等があったり、認知症により、「徘徊」、「暴力・暴言」等の問題行動がある要介護者。昼間の傾眠により昼夜逆転になり、夜間に起き出す要介護者。会話をせず、嚥下障害がある要介護者。介護拒否や、リハビリ拒否の要介護者。介護負担を感じている介護者。



メンタルコミットロボット パロ

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税抜)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1カ月	30,000円	—
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1カ月	30,000円	パーソン・センタード・ケアの実践を目指すこと。2カ月目から、月2万円

担当者からの PR コメント

「デンマークの約80%の地方自治体が認知症ケアにパロを公的導入する等、世界約30カ国で利用されている」

歯っぴー株式会社

染め出しライト

～当製品は、各種診査・診断の補助具であり、治療方針や処置内容を決定するものではありません～

口腔ケア支援

型番 HA-001

問い合わせ先
歯っぴー株式会社

担当：小山 夏美

〒861-5513 熊本県熊本市北区鶴羽田町 1041-57

Tel: (096) 343-3265

E-Mail: info@100years.life

販売価格／販売開始時期／販売実績／機器紹介 URL

■ 4,180 円 (税込)

■ 令和元年 10 月

■ 累計 2,000 台

 ■ https://drive.google.com/file/d/10BCBjg_x3uj8Fub8kA_hCTh6CVX6MobE/view?usp=sharing

機器の特長と仕様

<機器の特徴>

染め出しライトは、可視光を歯の表面に照射することにより、清潔で損傷のないエナメル質は青色に、成熟した歯垢・歯石が沈着した箇所は赤紫からオレンジ色の蛍光を発する。

赤紫色、オレンジ色の蛍光は細菌の代謝産物（ポルフィリン）によるものであり、細菌の存在および活性の証拠とされている。また発色の強さ、蛍光の強さは、歯垢・歯石の成熟に伴う、蛍光物質の蓄積を示していると考えられている。

<機器の仕様>

大きさ:直径 1.5 (cm) × 長さ 13.2 (cm)

重さ:約26g (電池除く)

バッテリー:単四電池2本 (含まれていません)

スイッチ:プッシュ式 On・Off

主な対象者

高齢者:自分自身で歯のブラッシングができる方

介護者:介護サービス提供者が、顔面麻痺など口腔に関わる特定の疾患を持たない方へ問題なく使える。

口腔ケアを充実することで誤嚥性肺炎、長期的には、糖尿病や認知症などの効果が期待でき、導入することでの付加価値が期待できます。



染め出しライト

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安 (税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	△	1週間	要相談 基本無料	別途機器の送料が必要 電池などの消耗品の準備が必要
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	最大3カ月	要相談 基本無料	別途機器の送料が必要 電池などの消耗品の準備が必要

担当者からの PR コメント

「歯垢着色液を必要としない新しい可視化方法です。光を当てるだけで成熟した歯垢・歯石が赤く蛍光します」

楽のみ進化形 sakura

口腔ケア支援

問い合わせ先

一般社団法人TME

本店 対島 (つしま)
〒501-4102 岐阜県郡上市美並町高砂 1287
Tel: (0575) 79-3005 / Fax: (0575) 79-3005
E-Mail: info@rafura.com

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

- 13,200 円 (税込)
- 平成 28 年 6 月
- 累計 120 台
- <http://www.rafura.com>

機器の特長と仕様

電力を使わず調節しながら水分補給できる。従来のぐい飲み、楽のみ、ストロー付きコップのような用具で水分補給できる方はよいが、このような用具で水分補給できない方、少しづつしか水分補給できない吸う力の弱い方、吸い口からどどどと水分が出るので飲み込み困難な方は誤嚥肺炎リスクが高くなる可能性がある。従来のぐい飲み、楽のみ、ストロー付きコップをご使用いただけない方や口腔内環境を(潤す、菌の増殖を抑制等)整えるためにご使用いただきたい商品が「楽のみ進化形 sakura」である。

※災害時等にも電気に頼ることなく微量調整で使用可能。誤嚥・摂食弱者の方、嚥下困難な方に適応できる極めて優れた用具。(要:使用にあたっては商品使用説明参照、もしくは直接説明)

実用新案、中国実用新案・商標登録取得済。

主な対象者

高齢者、終末期(ホスピス)、障害者、術後、摂食口腔内を潤す必要がある方等



楽のみ進化形 sakura

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	△	1日	送料のみ	高温不可、取り扱い注意(説明参照)
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1週間	送料のみ	高温不可、取り扱い注意(説明参照)

担当者からの PR コメント

「水分補給(口腔内を潤す)等で困っている方へお届けしたい。詳細はHPをご確認ください」

株式会社レイトロン

音声認識コミュニケーションロボット Chapit(チャピット)

その他
コミュニケーションロボット

型番 RPCMA04-01

TAISコード 01777-000001

問い合わせ先

株式会社レイトロン

営業部 宮崎

〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町 1-4-8
エスリードビル本町 11 階

Tel: (06) 6125-0500 / Fax: (06) 6125-0588

E-Mail: support@www.raytron.co.jp

販売価格/販売開始時期/販売実績/機器紹介 URL

■ 148,500 円 (税込)

■ 平成 28 年 8 月

■ <http://www.raytron.co.jp/products/chapit>■ 機器紹介動画 <http://www.raytron.co.jp/products/chapit>

機器の特長と仕様

〈特長〉

雑音に強く高認識率の音声認識コミュニケーションロボット「チャピット」は、完全ハンズフリーでスムーズな会話を楽しめる未来型のロボット。雑音の中でも離れた所から会話ができ、500種類以上のことばを理解する。照明やテレビなど、200種類のリモコンを音声操作可能な家電コントロール機能や、1カ月分のスケジュールを200件分の設定ができ、薬や食事の時間、イベントの日などの予定管理が可能なタイムサポート機能、クイズや暗記ゲームなどで遊んで脳トレができるなど、機能が充実している。

〈仕様〉

サイズ：身長25×幅22×奥行18cm、
体重600g
動作時間：約8時間（満充電時）、
充電時間：約5時間

主な対象者

- 話し相手がない、上手く話せないなどの理由で周囲とのコミュニケーションが上手く図れない高齢者の方
- コミュニケーションを活性化することにより認知症予防に効果を期待し、ロボットとのコミュニケーションが図れる方
- 音声での家電コントロール、薬や食事の時間などの予定管理などの機能で生活リズムを整えたい方



音声認識コミュニケーションロボット Chapit
(チャピット)

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1~10日間	5,000円/回	<ul style="list-style-type: none"> ● チャピットと話ができる方 ● 返却時の送料は利用者負担
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1~3カ月	10,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ● チャピットと話ができる方 ● 返却時の送料は利用者負担

担当者からの PR コメント

「トレーニングモードでは、チャピットが『言葉を教えてくれる』ので、継続して会話を楽しめます。機能充実！」

赤ちゃん型コミュニケーションロボット「スマイビ」

その他

型番 スマイビス

介護側の介護負担軽減（利用者の自立支援および介護側からの促し）

問い合わせ先

株式会社東郷製作所

グローバル営業部 グローバル拡販課 安孫子
 〒470-0162 愛知県愛知郡東郷町大字春樹字蛭池1番地
 フリーダイヤル：(0120) 947-175 / Fax: (0561) 38-3333
 E-Mail: t870402@togoh.co.jp

販売価格／販売開始時期／機器紹介 URL

- 68,000 円（税込）
- 令和元年 10 月 1 日
- <http://www.togoh.co.jp/products/care.html>

機器の特長と仕様

- ①目・口・首が動き本物の赤ちゃんの声500音源。
- ②姿勢と揺れに反応。
- ③抱っこしやすい形。
- ④難聴の方も赤ちゃん言葉のため安心。
- ⑤充電・電源・音量のみの簡単操作。
- ⑥着ぐるみは取り外せ洗える。

主な対象者

高齢者の認知症の方で、特に中等度の方がスマイビスを利用する機会が比較的多い傾向あり。また、「介助抵抗が強い」「落ち着かない」「徘徊」「昼夜逆転現象」「不穏」「夕暮れ症候群傾向」「部屋に閉じこもりがちな傾向」等の行動が見受けられる人への介護側の介護負担軽減につながる場合がある。



赤ちゃん型コミュニケーションロボット「スマイビ」

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安（税込）	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	—	—	—	—
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	—	現時点はコロナ禍のため、貸出を一旦中止中	—	—

担当者からの PR コメント

「介護ロボット導入支援事業補助金のコミュニケーションロボット分野における申請対象（都道府県により異なる場合あり）」

富士ソフト株式会社

PALRO ビジネスシリーズ高齢者福祉施設向けモデルⅢ

その他
コミュニケーション

型番 PRT060J-W01

TAISコード 01760-000001

問い合わせ先

富士ソフト株式会社

プロダクト事業本部 PALRO 事業部 営業グループ
 瀬古 愛美
 〒221-0822 神奈川県横浜市神奈川区西神奈川 1-10-10
 Tel: (050) 3000-2780 / Fax: (045) 316-0900
 E-Mail: palro-center@fsi.co.jp

販売価格／販売開始時期／販売実績／機器紹介 URL

- 30,000 円／月（税抜）、24 カ月契約
- 平成 31 年 4 月
- 累計 1,400 台以上
- <http://www.techno-aids.or.jp/WelfareItemDetail.php?RoWNo=1&YouguCode1=01760&YouguCode2=000001>
- 機器紹介動画 <https://youtu.be/hWqLw0QgHQY>

機器の特長と仕様

「お話し相手」「レクリエーションの司会進行」「健康体操のインストラクター」として、高齢者福祉施設における、さまざまな場面でのコミュニケーションを行い、高齢者のQOL向上と介護者の負担軽減を行う。

2016年度に行われた経済産業省「ロボット介護機器開発・導入促進事業（基準策定・評価事業）」では最大数の導入実績をもち、高齢者の具体的な生活機能の改善効果、介護職員の負担軽減の効果が多くの介護現場で確認された。

- 人工知能を搭載し、人の顔と名前を憶えて名前を呼びかけながら会話ができる
- インターネットに接続していて話題が豊富
- 介護予防レクのメニューは日替わり
- 健康体操は14種類以上

主な対象者

高齢者福祉施設の利用者、および職員（高齢者向け介護施設、および病院）。

利用者の介護度や認知症の状態は問わないが、安全上管理者の監督のもとで使用されたい。



PALRO ビジネスシリーズ高齢者福祉施設向けモデルⅢ

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	—	—	—	—
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2カ月～	40,000円／月 契約金40,000円	無線LANインターネット環境必須

担当者からの PR コメント

「『よくする介護』の手段として利用していただくことで、高齢者の生活機能の改善の効果が引き出せます」

運転基礎タッチ

その他

認知予防ツール

問い合わせ先

株式会社 PRIDIST

営業部 武藤
〒254-0034 神奈川県平塚市宝町 11-1 平塚フジビル
Tel: (0463) 23-7830 / Fax: (0463) 23-7833
E-Mail: information@pridist.com

販売価格 / 販売開始時期 / 機器紹介 URL

- 94,500 円 (税抜)
- 令和 3 年 6 月
- <https://www.pridist.com/drivingbasictouch.html>

機器の特長と仕様

タブレット端末を使用し、画面に表示された運転時に必要な「認知→予測→判断→操作」に関連したコンテンツ課題を呈示し、繰り返しのトレーニングを行い、能力を鍛え、認知機能向上を目指すシステム。

コンテンツ要素として「観察力」や「短期記憶力」、「動体・瞬間認知力」、「空間認知」等全部で9コンテンツあり、それぞれ5段階のレベルで体験可能。

運転に限らず日常生活の基礎的な能力向上として活用可能なため、どの立場の方でもゲーム感覚で楽しくトレーニングでき、1体験中に間違えた同じ問題に対して同タイミングでリトライできる新しい考え方の仕組みのため、前向きな気持ちで取り組むことができ、1人でもフィードバックが得られる仕様。

主な対象者

主に高次脳機能障害や頭部外傷等の術後や後遺症により運転再開や継続判断を検討されている方、急性期リハビリを受けている方や高齢に伴う身体の衰えを感じる方、認知機能低下傾向にある方に向けたりハビリサポートシステム。また未病の取り組みとしても活用可能。



運転基礎タッチ

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安 (税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	—	—	—	機器台数の都合上、貸出時期要相談の場合あり 返却時の送料は利用者負担 製品利用後のアンケート協力
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間程度	無料	

担当者からの PR コメント

「手軽なタブレットでストレスなく前向きな気持ちで取り組めることを願い、機能向上を目指します」

TANOTECH 株式会社

TANO

その他

レクリエーション業務支援、体力測定業務支援

TAISコード 01681-000005

問い合わせ先

TANOTECH 株式会社

折重／小山

〒254-0035 神奈川県平塚市宮の前 1-4 パーレン平塚ビル 5F

Tel: (0463) 73-5490 / Fax: (0463) 73-5490

E-Mail: info@tanotech.jp

販売価格／販売開始時期／販売実績／機器紹介 URL

■販売価格 要問い合わせ

■平成 30 年 6 月

■累計 400 台

■ <https://tanotech.jp/>■機器紹介動画 http://tanotech.jp/dl/tano_pv.mp4

機器の特長と仕様

センサーの前に立つだけで自動的に骨格を読み取り、体をコントローラー代わりにして直感的に運動・レクリエーション・発声・姿勢測定を行うことができる非接触・非装着型のシステム。

内蔵コンテンツ数は約150種以上あり、車椅子の方や麻痺のある方から健常者まで、複数人で一緒に楽しむことが可能。

QRコードを読み込むだけで起動ができ、自動ループ再生も可能。姿勢計測・歩行計測・TUGや片足立ち測定等、体力測定も簡単に利用できる。

【標準セット内容】制御システム (WindowsPC) + センサー + アダプター + QRリーダー

【同時利用人数】最大6名 (推奨3名)

主な対象者

麻痺のある方、車椅子の方、認知症の方など、身体の一部が動く・声が出せればどなたでも利用可能。

介護者は、利用者の状況を理解できてレクリエーションやリハビリテーションの知識があること。理学療法士が望ましい。

※寝たきりや装具が多い方、また体の場合はセンサーが正しく認識できない場合あり。



TANO

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	—	—	—	—
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	1カ月	25,000円	貸出・導入の際、代理店が対応する場合あり 送料は利用者負担

担当者からの PR コメント

「身体・認知機能の維持向上、計測時の負担軽減、利用者とのコミュニケーション機会の創出が図れます」

RICANUS -リカナス- Windows 版

その他

コミュニケーション支援

問い合わせ先

株式会社デジタリーフ

医療・介護事業部 Huy (フイ) / 二瓶 / 中村
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 3-16-12
第2大生ビル 3F

Tel: (03) 3680-0480 / Fax: (03) 3680-9940

E-Mail: info@ricanus.com

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

■ 198,000 円 (税抜)

■ 令和元年 5 月

■ 累計 10 台

■ <https://www.ricanus.com/>

機器の特長と仕様

顔(首から上)の動きで、メッセージを作成・送信可能。

- ①タブレット(PC)のカメラが、顔の各部位の形状と動きを検知し、画面上にカーソルを表示。
- ②利用者は、カーソルを文字盤や定型文に合わせて、メッセージを作成。
- ③「送信」ボタンにカーソルを合わせると、事前登録したアドレスにメールを送信。

*視線追跡専用装置は不要

【製品仕様】

Windowsタブレット(PC)にインストールして利用するアプリケーション製品。

※推奨スペック情報

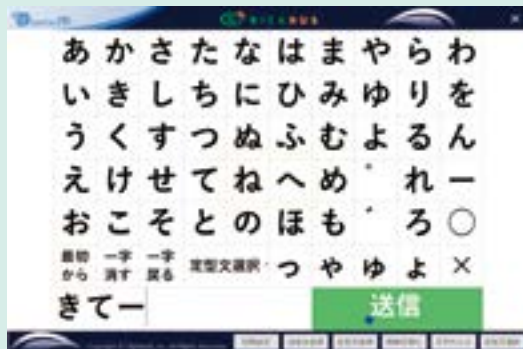
CPU: Core i5 8250U 1.6GHz以上、

メモリ: 8GB以上

記憶容量: 128GB以上

主な対象者

ALS患者、脳梗塞患者など重度の寝たきりの方や、手と口を使ったコミュニケーションが困難な方。(意思のまま少し顔の向きを動かすことで、画面のボタンを見ることが出来る方)



RICANUS -リカナス- Windows 版
(タブレット表示画面のイメージ)



機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	最大2週間	無料	Windowsタブレット、またはカメラ付きWindows PCを用意いただければ常時可。弊社機器を利用の場合(機器台数の都合上)日程により不可な場合あり。機器の配送料については利用者負担。製品利用アンケート協力をお願い
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	最大2週間	無料	

担当者からの PR コメント

「患者さまの『わかってほしい』、ご家族や介護士さまの『わかってあげたい』という思いを叶えるため開発しました」

株式会社 MJI

見守り支援会話ロボット「タピアポケット」

その他

コミュニケーションロボット

型番 Tapia SE100J-C

問い合わせ先

株式会社 MJI

ビジネスソリューション 宮永 晃利（みやなが あきとし）
〒107-0062 東京都港区白金 3-7-18
アポロホール & ルナハウス 401
Tel: (070) 6425-4551 / Fax: (03) 5860-2388
E-Mail: akitoshi.miyanaga@mjirobotics.co.jp

販売価格／販売開始時期／販売実績／機器紹介 URL

- 88,000 円（税抜）※ 2 台以上発注の場合
- 平成 28 年 6 月
- 累計 3,000 台
- <https://mjirobotics.co.jp/tapia-pocket/>

機器の特長と仕様

【特長】

「人と人をつなぐ、心のパートナー」をコンセプトに、日常会話のほか、物語や俳句、豆知識まで披露するロボット年齢5歳のおしゃべりな女の子のロボット「タピア」。卵のような丸いフォルムで、そこにいてだけで場の空気をなごませ、盛り上げる。

高齢者と、遠方にいるご家族・見守りサービスを実施される自治体や企業間で、お顔を見ながらビデオ通話での会話を実現。見守りカメラの役割も担い、交流履歴の確認でプライバシーに配慮した間接的な見守りにも対応。

【仕様】

身長:245mm、体重2.5kg
通信:Wi-fiまたはSIM(ドコモ回線 MicroSIM)
カメラ、マイク、タッチパネルモニタ、バッテリー

主な対象者

独居世帯、高齢者施設に入居されている方（日常会話が可能）と、そのご家族。

独居世帯、高齢者施設に入居されている方、そのスタッフとコミュニケーションをとられたい地方自治体職員およびケアマネージャー。



タピアポケット

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	2週間	無料	都度協議
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2週間	無料	都度協議

担当者からの PR コメント

「会話を愉しむのみならず、入居者とご家族、入居施設スタッフとを見守り／ビデオ通話でつなぎます」

なでなでねこちゃん DX3 (シャムちゃん・アメショーちゃん・ロシアンブルーちゃん)

その他
コミュニケーションロボット

型番 4560416210357/4560416210340/
4560416210364

問い合わせ先

トレンドマスター株式会社

代表取締役 中田 敦
〒211-0012 神奈川県川崎市中原区中丸子 327
Tel: (044) 422-1641 / Fax: (044) 422-1641
E-Mail: a_nakada@trendmaster.co.jp

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

- 5,980 円 (税抜)
- 令和元年 9 月
- シリーズ累計 10 万台
- <https://trendmaster.co.jp/>

機器の特長と仕様

猫が好きだが猫と一緒に住めない方に「猫と一緒に暮らす幸せ」を提供することをコンセプトに企画製造した猫型コミュニケーションロボット。「撫でる」や「触る」を感知する静電センサーを、頭や背中など4カ所に備えているので、撫でると、本当の猫の声で鳴く。音声は24種類内蔵され、頭や背中を撫でると楽しそうにし、また尻尾を触ると怒りだす。喉を撫でるとゴロゴロ言う。猫の種類(柄)は3種類で、みけねこ・アメリカンショートヘア・とらねこの3種類。抱いた時に目と目が合う可愛いデザイン。抱き心地もリアル。

主な対象者

猫と暮らした経験のある高齢者にとって、受け入れと感情移入がしやすく、一緒に暮らすことで孤立感から解放される。また、猫と暮らしていた生き生きとしていた時代を思い起こし、心の安定とコミュニケーションの活性化につながることを期待できる。



なでなでねこちゃん DX3 左からロシアンブルーちゃん、シャムちゃん、アメショーちゃん

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1週間	無料	1. 宅配料は利用者負担 2. 商品購入を促進のこと
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2カ月間	無料	1. 宅配料は利用者負担 2. 商品購入を促進のこと

担当者からの PR コメント

「人は体と心でできています。心のケアロボットこそ必要な時代です。ぜひ、弊社の製品をお試しください」

トレンドマスター株式会社

なでなでワンちゃん 秋田犬 (HACHI)

その他

コミュニケーションロボット

型番 4560416210432

問い合わせ先

トレンドマスター株式会社

代表取締役 中田 敦

〒211-0012 神奈川県川崎市中原区中丸子 327

Tel: (044) 422-1641 / Fax: (044) 422-1641

E-Mail: a_nakada@trendmaster.co.jp

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

■ 8,148 円 (税抜)

■ 平成 31 年 2 月

■ シリーズ累計 1 万台

■ <https://trendmaster.co.jp/>

機器の特長と仕様

犬が好きだが犬と一緒に住めない方に「犬と一緒に暮らす幸せ」を提供することをコンセプトに企画製造した、犬型コミュニケーションロボット。「撫でる」や「触る」を感知する静電センサーを、頭や背中・尻尾など3カ所に備えているので、撫でると本当の犬の声で鳴く。音声は23種類内蔵され、頭や背中を撫でると楽しそうにし、また尻尾を触ると怒りだす。また音センサーを内蔵しており、呼べば応える犬らしい機能を搭載している。日本を代表する秋田犬の仔犬。撫で心地の良さにこだわって制

作。抱っこして撫でた時に、目と目が合う可愛いデザイン。

主な対象者

犬と暮らした経験のある高齢者にとって、受け入れと感情移入がしやすく、一緒に暮らすことで孤立感から解放される。また、犬と暮らしていた生き活きとしていた時代を思い起こし、心の安定とコミュニケーションの活性化につながることを期待できる。



なでなでワンちゃん 秋田犬 (HACHI)

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1週間	無料	1. 宅配料は利用者負担 2. 商品購入を促進のこと
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2カ月間	無料	1. 宅配料は利用者負担 2. 商品購入を促進のこと

担当者からの PR コメント

「人は体と心でできています。心のケアロボットこそ必要な時代です。ぜひ、弊社の製品をお試ください」

こんにちは赤ちゃん 男の子・女の子

その他

コミュニケーション促進

型番 4560416210807/4560416210814

問い合わせ先

トレンドマスター株式会社

代表取締役 中田 敦
〒211-0012 神奈川県川崎市中原区中丸子 327
Tel: (044) 422-1641 / Fax: (044) 422-1641
E-Mail: a_nakada@trendmaster.co.jp

販売価格 / 販売開始時期 / 販売実績 / 機器紹介 URL

- 8,000 円 (税抜)
- 平成 29 年 11 月
- 累計 2,000 台 (1 年間)
- <https://trendmaster.co.jp/>
- 機器紹介動画 テクノエイド協会 HP で公開中

機器の特長と仕様

「赤ちゃんと一緒に暮らす幸せ」をコンセプトに企画製造されたコミュニケーションロボット。振動センサーと音センサーを備えているので、抱いたり話しかけたりすると、そのあやす行為に対して、1歳児の赤ちゃんの言葉で返事をする。言葉は100以上内蔵されているが、赤ちゃん言葉なので正確に理解できるものではなく、赤ちゃんらしい。100回以上発話すると、1歳2カ月の声が混ざる成長機能を搭載。本体はぬいぐるみで、抱き心地、触り心地が柔らか。また、センサーモジュールを外すと水で手洗いすることが可能なので、清潔さを維持することができる。服を脱がす・着せることも可能で、シンプルな可愛いデザイン。

主な対象者

子育ての経験のある高齢者にとって、受け入れと感情移入がしやすく、一緒に暮らすことで孤立感から解放される。また、子育てをしていた、生き生きとしていた時代を思い起こし、心の安定とコミュニケーションの活性化につながることを期待できる。



こんにちは赤ちゃん 男の子・女の子

機器の貸し出しについて (貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください)

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安 (税込)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	1週間	無料	1. 宅配料は利用者負担 2. 商品購入を促進のこと
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	2カ月間	無料	1. 宅配料は利用者負担 2. 商品購入を促進のこと

担当者からの PR コメント

「人は体と心でできています。体のケアロボットだけでなく、心のケアロボットこそ必要な時代です」

有限会社小池経編染工所

座・布団（座圧軽減クッション）

その他
褥瘡予防

型番 JC-2

TAISコード 01736-000001

問い合わせ先

有限会社小池経編染工所

開発課 小池 隆

〒326-0817 栃木県足利市西宮町 2833

Tel: (0284) 21-7341 / Fax: (0284) 21-7342

E-Mail: koikezome@ceres.ocn.ne.jp

販売価格／販売開始時期／販売実績

■ 8,500 円 (税抜)

■ 平成 29 年 11 月

■ 累計 150 台

機器の特長と仕様

尾てい骨部分の座圧を除圧するという考えの移動用車椅子用クッション。

低反発と高反発を組み合わせたハイブリットな「座・布団」。空気袋を2個利用して低反発ゾーンを作り、そこで臀部を支える。高反発ゾーンはポリエステル特殊繊維を用いて大腿部の毛細血管が受ける座圧を軽減させる。また、約1cmの隙間に空気の流れが生じる。

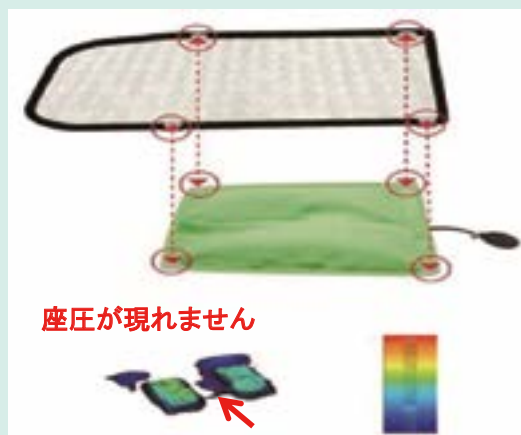
「ながら運動」が期待できるので、体動のある人には、その人に合った運動が行なえる。

商品の総重量が220gと軽量。そのまま携帯でき、本体だけ取り外すとペットボトルサイズになる。

特許第6245720号

主な対象者

褥瘡リスクの高い人に。離床時間を増やしQOLを向上させる。このクッションは移動用車椅子で一日中生活する人の居住性を向上させるために開発した。



座・布団（座圧軽減クッション）の構造

機器の貸し出しについて（貸し出しを希望される方は上記問い合わせ先までご連絡ください）

項目	対応可否	貸出期間	利用料金の目安(税抜)	利用条件など
1 イベントや研修会等での一時貸し出し	○	15日	—	—
2 機器導入を前提とした施設への試用貸し出し	○	30日	3,000円	左記単価は6台までの利用料。 その他は応相談

担当者からの PR コメント

「『キレイなS字で健康生活!』おしりの楽な生活ですごしましょう」

第1章

第2章


第3章

第4章

第5章


第6章

●平成 27 年度

 経済産業省との連携による実施案件

機器のカテゴリ	機器の名称	機器事業者・団体
移動・移乗支援	多機能車いす	フジ精工株式会社
	トイレ補助用車椅子(仮)	株式会社仲田コーティング
	多機能車いす2	フジ精工株式会社
	リヤゲートオープン式車椅子(介護ロボ)	株式会社エヌティーエス
	転ばないイス(旧名称:前後安心車いす)	フランスベッド株式会社
	アシストユニット“たずかる”(介助者用アシスト車椅子)	有限会社アイファーム
	体幹安定化型スマートスーツ [®]	株式会社スマートサポート
移動支援	屋外移動支援モビリティ(TecPo:仮称)	 株式会社シンテックホズミ
	屋内型ロボットウォーカー(仮)	 RT.ワークス株式会社
	移動支援(屋内型)ロボット(仮称)	 株式会社モリトー
	屋内移動アシスト装置(仮)	 株式会社安川電機
見守り支援	浴室・トイレ内事故検知通報システム	 株式会社イデアクエスト
	シルエット見守りセンサ	 キング通信工業株式会社
	徘徊見守りサービス(仮称)	株式会社ズコーシャ
	スマートフォン用多機能充電器型コミュニケーション補助ツール	日圧総業株式会社
	SANフラワー見守りサービスを利用した広域ロボット検索システム	加藤電機株式会社
入浴支援	排泄検知センサー	パラマウントベッド株式会社
	(仮称)らくらく風呂2	株式会社 日画
排泄支援	wells水洗トイレ	 積水ホームテクノ株式会社
	水洗ポータブルトイレ「キューレット」	 アロン化成株式会社
	居室設置型移動式水洗トイレ	 TOTO株式会社
服薬支援	ネットワーク型服薬ディスペンサ	株式会社アートデータ
リハビリ支援	水中リハビリテーション装置	株式会社コレッド
	起立補助装置「立ち助」	株式会社 邦友
	足首アシスト歩行装置	株式会社安川電機
	エアコンプレッショングローブ	ダイヤ工業株式会社
	片麻痺者用歩行配膳車(三点支持型) Hi-ho(ハイホー)	株式会社モリトー
	ごっくんチェッカー	株式会社ハッピーリス
コミュニケーション	自分の声ソフトウェアボイスター(スーパーライト版)(仮称)	株式会社ヒューマンテクノシステム 東京
	自立支援向けコミュニケーションロボット「Chapit」	株式会社レイトロロン
	ソフトバンク「Pepper(ペッパー)」を活用した高齢者レクリエーションと声掛け・会話アプリケーション	フューブライト・コミュニケーションズ株式会社
その他	認知症の予防ゲーム機	有限会社フロンティア
	記憶ナビ(仮称)、回想タブレット(仮称)	パナソニック株式会社 エコソリューションズ社
	自動排泄処理装置の洗浄システム	鴻池メディカル株式会社

●平成 28 年度

 経済産業省との連携による実施案件

機器のカテゴリ	機器の名称	機器事業者・団体
移乗支援	リヤゲートオープン介護ロボ	株式会社 エヌティーエス
	(仮)移乗支援ロボット	大和ハウス工業株式会社
	移乗用具[移乗です]	株式会社あかね福祉
移動支援	AR-5(あるこー)(電動)	株式会社安寿の里のりくら
	WHILL ModelAF	WHILL株式会社
	屋内型ロボットウォーカー	 RT. ワークス株式会社
排泄支援	ラップボン	 日本セイフティー株式会社
	wells移動水洗トイレ	 積水ホームテクノ株式会社

機器のカテゴリ	機器の名称	機器事業者・団体
見守り支援	徘徊感知センサー(仮称)	オムロン株式会社
	「見守りケアシステムM2」センサー内蔵ベッド	フランスベッド株式会社
	みまもりテレケアシステム「SUKOYAKA」	日本光電工業株式会社
	認知症徘徊検知見守りシステム GEOフェンス型SANフラワー見守りロボット	加藤電機株式会社
	リアルタイム見守り離床センサー『エムステーション』	株式会社メディアサポート
	在宅介護見守りクラウドシステム(仮)	経 株式会社アドバンスド・デジタル・テクノロジー
入浴支援	ピュアット	株式会社金星
機能訓練支援	起立補助装置「立ち助」	株式会社 邦友
	ごっくんチェッカー専用音声解析用インターフェース	株式会社ハッピーリス
	TANO	株式会社ラッキーソフト
認知症セラピー支援	ヒーリングベイビー 泣き笑いたあたん	フランスベッド株式会社
	なでなでワンちゃん (ペット型コミュニケーションロボット)	トレンドマスター株式会社
その他	自動寝返り介護ベッド	協同組合 海外ビジネスマネジメント浜松
	新素材の面ファスナーを使用した新しい介護用インナー「白寿」	介護用品のうさぎ屋
	垂直および水平方向作動機構を有する上肢障害者用生活支援機器	株式会社リハロ

●平成 29 年度

経 = 経済産業省との連携による実施案件

機器のカテゴリ	機器の名称	機器事業者・団体
移動支援	WHILL Model C	WHILL株式会社
見守り支援	在宅見守りシステム	Future Trek株式会社
	Alarm.com Wellness(アラーム ドット コム ウェルネス)	加賀電子株式会社
	ベッドセンサーシステム	ミネベアミツミ株式会社
	簡易見守り機能付コミュニケーションアシストロボット機器	日圧総業株式会社
	非接触型離床センサー「温度deキャッチ!」	フランスベッド株式会社
	スマートケアリンク ライフリズム・アセスみいるも(仮)	株式会社アイオーティー
	在宅介護見守りクラウドシステム(仮)	経 株式会社アドバンスド・デジタル・テクノロジー
入浴支援	ピュアット	株式会社金星
	welldリフトキャリア(ウェルスリフトキャリア)	経 積水ホームテクノ株式会社
リハビリ支援	Powered Clothing	Superflex, Inc.
機能訓練支援	Pepper (Pepper専用アプリ ケア樹あそぶ for Pepper)	株式会社グッドツリー
	マイルフロー	株式会社ハッピーリス
	起立補助装置「立ち助」	株式会社邦友
その他	ヒーリング・ポジティブモーションハーネス	株式会社ヒーリンクスジャパン
	座・布団(座圧減圧クッション)	有限会社小池経編染工所
	TANO	株式会社ラッキーソフト
	医療介護向けコミュニケーション支援システム 意思伝達装置 RICANUS -リカナス-	株式会社デジタルーフ
	新素材を使用した介護用インナー「白寿」	介護用品のうさぎ屋
その他(コミュニケーション促進)	こんにちは赤ちゃん	トレンドマスター株式会社
その他 (自動体位変換)	自動寝返り支援ベッド	フランスベッド株式会社

●平成 30 年度

機器のカテゴリ	機器の名称	機器事業者・団体
移動支援	サドル付歩行器AR-5	株式会社安寿の里のりくら
	歩行支援用パワードウェア HIMICO	株式会社ATOUN
	前腕型クラッチKAMINA(カミナ)	フランスベッド株式会社
	Tecpo(電動アシスト付歩行車)	株式会社シンテックホズミ

機器のカテゴリ	機器の名称	機器事業者・団体
移動支援(屋内)	フローラ・テンダー	株式会社熊谷組
排泄支援	膀胱内の尿量を連続測定して、トイレのタイミングをお知らせする機器	株式会社リリアム大塚
	排便予測デバイス「DFree(ディー・フリー)」(仮称)	トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社
	水洗ポータブルトイレ キューレット	アロン化成株式会社
	ベッドサイド水洗トイレ	TOTO株式会社
	水洗式ポータブルトイレ「流せるポータくん3号」	株式会社アム
	排泄モニタリングシステム Helppad(ヘルプパッド)	パラマウントベッド株式会社
見守り支援	AI搭載見守りセンサー	株式会社ブラッツ
	「見守りケアシステムM2」およびナースコールシステム(Yuiコール)	フランスベッド株式会社
	体動センサー「安心ひつじα」	株式会社エヌジェイアイ シーホネンス株式会社
	Sensing Wave 介護見守りシステム	凸版印刷株式会社
	見守り支援ベッド「エスパシアシリーズ(ベッドナビ搭載)」	パラマウントベッド株式会社
	Sensing Wave 介護見守りシステム	凸版印刷株式会社
	うららかGPSウォークトラッキモ	株式会社トラッキモGPS
	リコーみまもりベッドセンサーシステム	株式会社リコー
入浴支援	シルエット見守りセンサ	キング通信工業株式会社
	ピュアット	株式会社金星
機能訓練支援	自動洗浄・湯はり浴槽	積水ホームテクノ株式会社
	車椅子高齢者の下肢筋力低下を防ぐ自立訓練の機器「SKIP Roller」	有限会社京和工業
その他	Qビット	有限会社ホームケア渡部建築
	体位変換・体圧減圧シート	有限会社小池経編染工所
	サウンド・アイ(仮称)	歯っぴー株式会社
	血行促進機能/見守りセンシング機能付き介護用ベッド	グローバルマイクロニクス株式会社
	高齢者、肢体不自由者のための杖、ステッキ	株式会社キザキ
	人生100年時代に必要な口腔ケアサービス	歯っぴー株式会社
	転倒を予防する足首リハビリ器具(転ばナイト)	工房SERA
認知症の方をサポートする「ウェイテッドふとん&ひざかけ」	フランスベッド株式会社	

令和元年度

機器のカテゴリ	機器の名称	機器事業者・団体
移乗支援	マルチポジションベッド	フランスベッド株式会社
	車いす用座位保持マット	ケアメディックス株式会社
	ネオ・シエスタ	株式会社ダイレオ
	レイボ エクソスケルトン	株式会社加地
	ロボティックウェアcurara [®]	AssistMotion株式会社
	起立補助装置「立ち助-II」	株式会社邦友
移動支援	階段避難車「カイドンサット」	ジュンコンサルタント
	足底圧センサー「Waltwin(ワルツイン)」	パラマウントベッド株式会社
排泄支援	おむつセンサー	株式会社エフエージェイ
	トイレ介助がしやすい「おむパンツ」	はんどぶらす工房
見守り支援	エンジェル・アイ 転倒検知機能付き	株式会社コンフォート
	BOCCO	ユカイ工学株式会社
	顔認証カメラシステム	株式会社メリハット
	AI×3Dセンサーを活用した人物姿勢・行動解析システムサービス	株式会社ネクステッジテクノロジー
生体情報センシング	太陽誘電株式会社	

機器のカテゴリ	機器の名称	機器事業者・団体
見守り支援	徘徊探索システム「ここレーダー」および「ビーコン内蔵インソール」	株式会社システムツーンワン
	多機能見守りセンサーならびに多機能介護マットレス	グローバルマイクロニクス株式会社
	SCOP Now	社会福祉法人善光会
	すわり見守りセンサー	フランスベッド株式会社
	IoT見守り支援システム eMamo (イーマモ)	株式会社リンクジャパン
	介護業務効率化システム「モノミル・ケア」	エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社
	介護施設見守りロボット「くるみ」	新東工業株式会社
入浴支援	浴室洗浄ロボット	株式会社ネクスティエレクトロニクス
	ピュアット	株式会社金星
	キャスター付きシャワーチェア(仮)	ケアメディックス株式会社
	自動洗浄・湯はり浴槽	積水ホームテクノ株式会社
	入浴支援機器 バスアシスト	株式会社ハイレックスコーポレーション
その他	和座布団	有限会社小池経編染工所
	特殊詐欺検知サービス	Future Trek株式会社
	交通安全危険予測シミュレータ(自動車編)	株式会社ラッキーソフト
	Dental Status	歯っぴー株式会社
	SCOP Home	社会福祉法人善光会
	歯垢・歯石検出ライト	歯っぴー株式会社

令和2年度

機器のカテゴリ	機器の名称	機器事業者・団体
移乗支援	(仮称)フローラ・リフト	株式会社熊谷組
	パワーアシストチェアEL	株式会社アイケアラボ
	J-PAS fleairy	株式会社ジェイテクト
	せき損式スライディングボード「つばさ」	株式会社ジェラートアイランド(旧 株式会社E&I)
	アシストスーツ「サポートジャケット」	ユーピーアール株式会社
移動支援	腰部補助スーツ	株式会社コガネイ
排泄支援	おむつモニター(排泄通知システム)	株式会社エフエージェイ
	Aiserv™ 排泄検知システム	新東工業株式会社
服薬支援	服薬サポートシステム「のめ太くん」	ニプロ株式会社
見守り支援	介護log 2(仮称)	株式会社リキッド・デザイン・システムズ
	AAS(Acoustic Area Scanner)音による空間認識	シェルエレクトロニクス株式会社
	見守り支援システム(ベッド内蔵タイプ)	株式会社ブラッツ
	眠り解析センサーM-Sleep	フランスベッド株式会社
	みまもりCUBE Plus ―システムLight―	株式会社ラムロック
	まもるへのHOME	株式会社まもる一の
入浴支援	寝たままで、移乗せずに、何時でも、ベッドの上で入浴	ベッドの上で入浴企画株式会社
	wellsリフトキャリア WLC-Z	積水ホームテクノ株式会社
機能訓練支援	高齢(虚弱)者用歩行訓練ロボット	アスカ株式会社
	トレッドミル対応フローラ	株式会社熊谷組
	(仮称)小型歩行器式フローラ	株式会社熊谷組
	タブレット版「運転基礎能力トレーニング」システム	株式会社PRIDIST
	転倒予防に役立つ足首運動リハビリ器具「足上げ君」	工房SERA

機器のカテゴリ	機器の名称	機器事業者・団体
特殊寝台	体位変換サポートシステム	株式会社プラッツ
その他	見守り連搬兼除菌ロボット Aeolus (アイオロス)	丸文株式会社
	除菌バック	歯っぴー株式会社
	身体冷却システム COOLEX (クーレックス)	株式会社鎌倉製作所
	体圧減圧・体位変換シート	有限会社小池経編染工所
	歩容測定ツール AM Unit	リーフ株式会社
	SKIP ROBO (スキップロボ)	有限会社京和工業
	体位変換装置	船井電機株式会社
	染め出しライト	歯っぴー株式会社
	体位変換エアマットレス ここちあ利楽flow (ここちありらくフロー)	パラマウントベッド株式会社
	プレベンティブシーツ／タフスライディングパッド	有限会社ホームケア渡部建築

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

福祉用具・介護ロボットの開発と普及 2021

厚生労働省 老健局高齢者支援課
〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2
電話：03-5253-1111（代表）

事業委託先：公益財団法人テクノエイド協会
〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸 1 番 1 号セントラルプラザ 4 階
電話：03-3266-6880



厚生労働省

Ministry of Health, Labour and Welfare